

発表日	所属	タイトル
2026/1/5		
2026/1/5	交通基盤部河川砂防局河川企画課・港湾局港湾企画課（河川）海岸企画班・（港湾）港湾計画班	海岸保全基本計画（案）について意見を募集します。
2026/1/5	経済産業部職業能力開発課技能振興班	学生技能者の県下No.1を決定する「第14回静岡県ものづくり競技大会」を開催！
2026/1/5	スポーツ・文化観光部観光政策課企画班	旅先納税を活用した「しず旅コイン」の発行開始に併せて、共同記者会見を実施します
2026/1/5	スポーツ・文化観光部文化財課文化財活用班	令和7年度「しずおか遺産」の認定
2026/1/5	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課競技スポーツ班 田平	オリンピック飯塚翔太選手による陸上クリニック
2026/1/5	危機管理部原子安全対策課原子力安全対策班	浜岡原子力発電所の新規制基準適合性審査における基準地震動策定に係る不適正事案についての知事コメント
2026/1/5	財務部税務課企画管理班	新たに自動車税の問い合わせに自動応答するAIチャットボットを導入しました！
2026/1/5	総務部広聴広報課	新たな県政ロゴマークを制作しました！
2026/1/5		
2026/1/6	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局書記 中澤	若者選挙パートナーが静岡女子高等学校で選挙出前授業を実施します！
2026/1/6	交通基盤部道路整備課橋梁班	静岡県社会インフラ長寿命化計画（橋梁及び大型構造物）改定委員会の開催
2026/1/6	経済産業部森林計画課森林計画班	森林・林業イノベーションの報告会を“メタバース空間”で開催します～実施方法もイノベーション F A O プロジェクトデブリーフィング～
2026/1/6	経済産業部農業戦略課革新支援班	【取材依頼】静岡県を代表する農林漁業の指導者「農業経営士」等の令和7年度認定式を開催します！
2026/1/6	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	「J-Startup CENTREAL（第6期）」を公募します！
2026/1/6	経済産業部産業イノベーション推進課研究調整班	高品質シイタケ&至高のメロンの実現を目指す新技術！～クラウドファンディングから生まれた研究成果を大公開！～
2026/1/6	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	TECH BEAT Shizuoka 2025 AFTER BURNER #1 観光業を静岡の産業の柱にー持続可能性を意識した地域の取組ー
2026/1/6	スポーツ・文化観光部空港振興課西垣、高橋	富士山静岡空港における年末年始の利用実績
2026/1/6	スポーツ・文化観光部文化政策課芸術祭推進班	第29回伊豆文学賞審査会（小説等部門）を開催します。
2026/1/6	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課スポーツ・文化観光部スポーツ振興課	ブレードランニングクリニック&ユニバーサルかけっこチャレンジに県ゆかりのパラアスリートが参加します
2026/1/6	企画部地域外交課地域外交戦略班	平木副知事のインド・グジャラート州訪問
2026/1/6	企画部統計活用課管理・普及班、人口就業班、商工・経済班	令和8年1月公表予定の統計データ
2026/1/7		
2026/1/7	教育委員会裾野高校副校長 大石 友美	裾野高校1年生が、STACKING BOX（スタッキングボックス）で高さに挑みます！
2026/1/7	経済産業部地域産業課地域産業班 勝俣	～価格転嫁に向けた「はじめの一步」～小規模事業者・個人事業主様向け「価格転嫁勉強会」を開催します
2026/1/7	経済産業部職業能力開発課技能振興班 田代 瑛	「技能マイスター出前講座」1月開催！マイスターが仕事の魅力と職業観を伝えます！
2026/1/7	健康福祉部障害者政策課障害者政策班	令和6年度障害者虐待の状況等に関する調査結果
2026/1/7	健康福祉部こども政策課こども政策班	しずおかマリッジ「市町連携婚活イベント」を開催ープラザきくる（菊川市）で恋のアクセサリーづくりー
2026/1/7	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	【変更】東京2025デフリンピック自転車競技出場選手による副知事表敬訪問
2026/1/7	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	高齢ドライバーを対象とした「危険予測トレーニング(KYT)研修」を開催します！

発表日	所属	タイトル
2026/1/7	危機管理部原子安全対策課	令和7年度静岡県原子力防災訓練の実施
2026/1/8		
2026/1/8	教育委員会社会教育課地域家庭班	令和7年度「優良公民館等静岡県教育長表彰」受賞館の決定と表彰式の開催
2026/1/8	出納局用度課用度課 物品班	物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止
2026/1/8	交通基盤部漁港整備課漁港整備班	福田漁港・浅羽海岸サンドバイパスシステム機能回復検討委員会（第3回）の開催
2026/1/8	交通基盤部土木防災課土木防災課災害班	令和7年発生 公共土木施設災害の査定結果
2026/1/8	交通基盤部建設業課建設業班	令和7年度 第2回静岡県入札監視委員会の審議結果
2026/1/8	経済産業部産業人材課労働政策班	令和7年 年末一時金要求・妥結状況（最終報 12月23日現在）
2026/1/8	スポーツ・文化観光部文化財課文化財活用班	仏像3Dのメタバース展示室を開設しました！
2026/1/8	くらし・環境部建築安全推進課建築耐震班	【取材希望】『低コスト工法』で耐震化を加速！『低コスト工法講習会（木造住宅の耐震リフォーム達人塾）』を開催します！
2026/1/8	くらし・環境部住まいづくり課企画班	令和7年度マンション管理セミナーを開催します！
2026/1/8	企画部総合教育課総合教育班	「世界に誇る観光地域づくり」を学ぶ短期集中単位互換授業を開講します！
2026/1/8	企画部統計活用課管理・普及班	景気動向指数は足踏みを示す～静岡県景気動向指数（令和7年10月分）
2026/1/8	企画部企画課企画班	「静岡県ウェルビーイング創出プロジェクト審査会」を開催！
2026/1/9		
2026/1/9	教育委員会浜松特別支援学校浜松特別支援学校高等部 森高 陽子	浜松特別支援学校児童・生徒が地域の方々と清掃活動を行います！
2026/1/9	教育委員会中央図書館企画振興課企画班	静岡に「大本営」があった！図書館展示で新発見
2026/1/9	教育委員会高校教育課学校づくり推進班	ドリーム・プロジェクトを実施します（実施校：沼津東高校）
2026/1/9	教育委員会教育政策課人権・教員育成班	令和7年度第2回静岡県教員育成協議会を開催します
2026/1/9	経済産業部工科短期大学校教務課電気技術班 平賀	【取材依頼】静岡市こどもクリエイティブタウンま・あ・ると連携！「未来のものづくりフェス」を開催します！
2026/1/9	経済産業部食と農の振興課地域農業班	【当日取材希望】農林漁業体験講座 親子で学んで楽しむ「お茶処しずおか」体験ツアーを開催！
2026/1/9	経済産業部農業戦略課農業戦略班	第2回「食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」を開催します
2026/1/9	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	『温泉×タイ』で新たなビジネスを創出！！ICOIプロジェクト実証事業モニターツアーの様子を公開します！
2026/1/9	経済産業部新産業集積課技術振興班	【取材依頼】スタートアップ発！ドローン社会実装に向けた挑戦！-富士を望む駿河湾上空で、異なる2機が"交差飛行"-
2026/1/9	健康福祉部衛生課食品監視班	食中毒警報（ノロウイルス食中毒 第1号）の発表
2026/1/9	健康福祉部衛生課動物愛護班	静岡県動物愛護センター「研修ルーム」のネーミングライツパートナーを募集
2026/1/9	健康福祉部障害者政策課就労・施設班	農福連携により生産された新鮮な野菜や果物などをお届けするノウフクマルシェを開催します！（取材依頼）
2026/1/9	健康福祉部こども家庭課ひとり親支援班	ひとり親家庭のための「はり灸助成券」の贈呈式（公益社団法人静岡県鍼灸師会）
2026/1/9	健康福祉部こども政策課こども政策班	「こえのもりしずおか」でのこども・若者からの意見聴取について

発表日	所属	タイトル
2026/1/9	くらし・環境部住まいづくり課企画班	新設住宅着工統計令和7年11月の主な動向
2026/1/9	危機管理部危機政策課伊藤	第3回 令和7年台風第15号における災害対応の在り方に関する有識者検討会
2026/1/9	危機管理部危機政策課政策班	【当日取材希望】～静岡県とトヨタカローラ静岡株式会社との災害応急対策協定締結式を開催します！～
2026/1/9	総務部東部地域局危機管理課危機管理課 小川	地域の“もしも”を支える新車両が登場。 東部地域局にトイレカーが配備されました！
2026/1/10		
2026/1/10	教育委員会高校教育課指導第2班	令和8年度静岡県立高等学校中等部入学者選抜の実施状況
2026/1/10		
2026/1/13	教育委員会静岡西高校主査 小泉 佳奈江、教諭 判野 徹	最新テクノロジーを駆使した「体育×物理」の教科横断型授業を開催します！
2026/1/13	教育委員会高校教育課学校づくり推進班	第1回県立高等学校の在り方に係る地域協議会（磐周地区）を開催します
2026/1/13	企業局水道企画課企画調査班	能登半島地震を教訓に開催【静岡県企業局】～受水市町等との合同応急給水訓練を実施します～
2026/1/13	交通基盤部景観まちづくり課景観づくり推進班	【取材依頼】第18回静岡県景観賞受賞地区が決定！～表彰式を開催します～
2026/1/13	経済産業部農業戦略課農業戦略班	「静岡県食と農の基本計画（案）」に係る県民意見提出手続（パブリックコメント）を実施します
2026/1/13	経済産業部農業戦略課農業戦略班 皆倉（かいくら）	「ふじのくに未来をひらく農林漁業奨励賞」の表彰式を開催します！
2026/1/13	経済産業部産業人材課雇用対策班	高校生向けに「知事講話」を実施します【取材案内】
2026/1/13	経済産業部産業人材課労働政策班	カスハラゼロの静岡県へ！～合言葉は、「思いやりの心でGOODコミュニケーション」～
2026/1/13	経済産業部産業人材課多様な人材活躍推進班	～企業と障害のある人の出会いの機会を創出～ 静岡県内で職場体験会を実施
2026/1/13	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	遠鉄百貨店が静岡の「食」を全力応援！百貨店＆新東名浜松SAへの販路開拓商談会【参加事業者募集中】
2026/1/13	健康福祉部子ども未来課母子保健班 原田	静岡英和学院大学の学生向けにプレコンセプションケア出前講座を実施します！
2026/1/13	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	静岡県スポーツ推進計画(案)に係る意見を募集しています
2026/1/13	スポーツ・文化観光部企画経理課企画経理班	【取材依頼】ダウン症モデルとして活躍する菜桜氏が知事を訪問します
2026/1/13	くらし・環境部環境局環境政策課（杉浦）	【1/17開催】親子で学ぶ人の活動と海の生物生産の関係「森・里・川・海のつながり学習会（里の回）」を開催します。
2026/1/13	くらし・環境部くらし交通課くらし安全班	子ども・若者性暴力被害者支援研修会の開催
2026/1/13	財務部税務課企画管理班	【初開催！】差押物品公売会開催のお知らせ（滞納整理機構主催）
2026/1/13	企画部多文化共生課多文化共生班	「外国人労働者の適正雇用と日本社会への適応を促進するための憲章」普及セミナーの参加者募集
2026/1/14		
2026/1/14	監査委員事務局監査課監査班	住民監査請求の受理
2026/1/14	議会事務局政策調査課政策調査課	県議会特別委員会の開催
2026/1/14	交通基盤部都市計画課施設計画班	西遠都市圏都市交通マスタープラン策定に向けた意見募集
2026/1/14	交通基盤部建設課鈴木	静岡県建設産業ビジョンの策定に向けた意見を募集します。
2026/1/14	経済産業部農地計画課農業用水：農地計画課、工業用水：水道企画課	豊川水系の取水制限（第3報：強化）

発表日	所属	タイトル
2026/1/14	経済産業部農産振興課みかん特産班	第2回静岡県果樹農業振興審議会の開催
2026/1/14	経済産業部商工金融課商工金融班	【取扱期間の延長】令和7年台風第15号等に伴う災害に係る 県制度融資「中小企業災害対策資金」取扱期間延長
2026/1/14	健康福祉部健康福祉管理局総務課総務班	「静岡県職員 専門職オンライン説明会」の参加申込受付中！
2026/1/14	スポーツ・文化観光部文化政策課芸術祭推進班	沼津市でふじのくに芸術祭2025優秀作品展・文化芸術展を開催します！
2026/1/14	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	～中学生・高校生対象～ 自転車ルール等についての一斉街頭指導を行います
2026/1/14	危機管理部危機対策課対策班	地震対策オペレーション2026（大規模図上訓練）
2026/1/15		
2026/1/15	経済産業部農技研森林研セ農林技術研究所森林・林業研究センター	スギ花粉予報“平年の1.9倍”の見込み
2026/1/15	経済産業部職業能力開発課技能振興班 石川	<変更> 日本一の匠を静岡から！第33回技能グランプリ静岡県選手団結団式の開催
2026/1/15	経済産業部産業人材課労働政策班	令和7年労働組合基礎調査結果
2026/1/15	健康福祉部健康政策課健康企画班	産官学連携により県民の野菜摂取量増を応援！家族でトマト収穫体験&工場見学会
2026/1/15	スポーツ・文化観光部文化財課文化財活用班	令和7年度「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」表彰式を開催！
2026/1/15	スポーツ・文化観光部文化政策課芸術祭推進班	第29回伊豆文学賞審査結果を発表します！
2026/1/15	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	【変更】東京2025デフリンピック自転車競技出場選手による副知事表敬訪問
2026/1/15	くらし・環境部生活環境課大気水質班	伊豆市 柿木川の水質調査の結果
2026/1/15	くらし・環境部自然保護課自然保護・管理班 渡辺	ニホンジカ等捕獲・利活用研修を開催します
2026/1/15	企画部統計活用課管理・普及班	令和2年静岡県産業連関表に基づく波及効果分析ソフトの公開
2026/1/15	企画部企画課企画班	2040基本指針の策定に伴う「若手職員意見交換会」の開催
2026/1/16		
2026/1/16	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局選挙管理委員会	衆議院議員総選挙市区町選挙管理委員会等事務担当者会議
2026/1/16	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局書記 小林	衆議院小選挙区選出議員選挙立候補予定者説明会、立候補届出書類事前審査の開催
2026/1/16	議会事務局政策調査課	県議会高校出前講座の実施（1月開催分）【取材案内】
2026/1/16	交通基盤部静岡土木事務所工事第1課工事班 福山	賤機北小学校の児童が学校を守る砂防工場の現場を見学します
2026/1/16	経済産業部お茶振興課お茶振興班	静岡茶×サウナ「CHAUNA」イベントを県内4施設で開催します！
2026/1/16	経済産業部職業能力開発課技能振興班	職人技を次世代へ！ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」の開催
2026/1/16	経済産業部マーケティング課食の魅力創造班	「ふじのくに新商品セレクション2025」受賞商品販売フェア開催
2026/1/16	経済産業部新産業集積課技術振興班	【取材依頼】次世代の産業人材を育成！マイスター・ハイスクール普及促進事業 成果発表会を開催
2026/1/16	スポーツ・文化観光部県立美術館企画総務課	静岡県立美術館で「中村宏展 アナクロニズム（時代錯誤）のその先へ」開幕
2026/1/16	スポーツ・文化観光部文化財課文化財保存班	1月26日「文化財防火デー」に県内各地で文化財防火訓練が実施されます！

発表日	所属	タイトル
2026/1/16	くらし・環境部男女共同参画課男女共同参画班	【一部変更】パブリックコメントの募集期間を延長します
2026/1/16	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	高齢者の防犯と交通事故防止に関する研修会を開催します ～ 高齢の方、高齢の方が身近にいる方等が対象 ～
2026/1/16	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	関係機関合同による自転車乗車用ヘルメット着用促進街頭キャンペーンを行います。
2026/1/16	危機管理部危機情報課情報班 渡邊	第8回「被災者支援コーディネーター育成研修」を対面で開催！
2026/1/16	危機管理部危機情報課静岡県地震防災センター	【参加者募集及び当日取材依頼】防災体験イベントを開催します！
2026/1/16	財務部税務課企画管理班	納税功労者表彰式
2026/1/16	総務部広聴広報課企画報道班	令和7年度静岡県庁広報グランプリ 最終審査会の開催
2026/1/16	企画部統計活用課人口就業班	令和7年度静岡県学校基本統計確報（学校基本調査の結果確報）～ 小・中学校及び義務教育学校の在学者数(計)は過去最低を更新～
2026/1/16	企画部電子県庁課	情報システム開発等の委託に係る入札参加停止期間の変更
2026/1/19		
2026/1/19	教育委員会静岡西高校主査 小泉 佳奈江、副校長 向井 稔	静岡西高校2年生による探究の時間発表会を開催します！
2026/1/19	教育委員会教育政策課政策推進班	留学×探究に挑戦する高校生等を募集します！「しずおか探究留学支援事業」募集要項を公開しました～
2026/1/19	交通基盤部道路企画課高速道路班	伊豆湘南道路に関する技術検討専門部会の開催
2026/1/19	健康福祉部健康増進課健康増進班	【取材依頼・知事から褒状を授与します！】令和7年度「健康づくり活動に関する知事褒賞」褒状授与式を開催します！
2026/1/19	健康福祉部福祉指導課介護指導第2班	身体拘束に関するアンケート調査結果
2026/1/19	健康福祉部地域福祉課人権同和对策室	「人権講演会」聴講者を募集します！
2026/1/19	スポーツ・文化観光部観光政策課企画班	ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します
2026/1/19	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	静岡県パラアスリート発掘競技体験プログラムの開催
2026/1/19	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第19回生物多様性部会専門部会の開催
2026/1/19	危機管理部危機政策課政策班	<会場変更> 【当日取材希望】～静岡県と駿遠三菱自動車販売株式会社との災害応急対策協定締結式を開催します！～
2026/1/19	財務部税務課税務課 沼津財務事務所	沼津財務事務所における申告書（控）の誤送付について
2026/1/19	総務部東部地域局地域課地域課	【変更】「駿河湾フェリー×航路さんぽ」日本一を巡る伊豆・静岡旅ラリー」を実施します！
2026/1/20		
2026/1/20	教育委員会高校教育課指導第2班 担当 霧生尚央	令和7年度県西部高等学校定時制生徒合同文化祭兼県高等学校総合文化祭定時制通信制部門の開催
2026/1/20	教育委員会高校教育課指導第2班 担当 霧生尚央	令和7年度県中部高等学校定時制生徒合同文化祭兼県高等学校総合文化祭定時制通信制部門の開催
2026/1/20	教育委員会高校教育課指導第2班 担当 霧生尚央	令和7年度県東部高等学校定時制生徒合同文化祭兼県高等学校総合文化祭定時制通信制部門の開催
2026/1/20	交通基盤部建設政策課企画班	まちをつくり守る【地域のヒーロー】動画を公開
2026/1/20	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	「頂」認定『福が、きた』使用！エスエスケイフーズがプレミアムマヨネーズ新発売
2026/1/20	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	【取材依頼】令和7年度 第3回ICOIフォーラムを開催します！！～『温泉×ウェルネスツーリズム』異業種が織りなす次世代ビジネス創出～

発表日	所属	タイトル
2026/1/20	経済産業部新産業集積課新産業集積第1班	2年連続全国1位評価の「ふじのくに先端医療総合特区」の区域拡大を国に申請します！
2026/1/20	スポーツ・文化観光部空港振興課西垣、高橋	A N A 静岡路線運休についての知事コメント
2026/1/20	スポーツ・文化観光部空港振興課空港振興課 西垣、高橋	ベトジェットエアによる静岡ーハノイ線の新規就航
2026/1/20	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	静岡県ゆかりの東京2025デフリンピックメダリスト等に対し知事特別表彰授与
2026/1/20	くらし・環境部環境政策課	令和7年度第3回環境審議会を開催します。
2026/1/20	くらし・環境部建築安全推進課建築指導班	<訂正>環境配慮に優れた建築物を表彰します！
2026/1/20	危機管理部危機政策課政策班	<会場変更>【当日取材希望】～静岡県と駿遠三菱自動車販売株式会社との災害応急対策協定締結式を開催します！～
2026/1/20	企画部統計活用課人口就業班	静岡県推計人口 前月比2,713人の減少
2026/1/21		
2026/1/21	教育委員会清水南高中等部中等部教頭 小田 通也	令和7年度「表現発表会」を開催します！
2026/1/21	教育委員会社会教育課青少年指導班	日中青年代表交流参加者交流報告会を開催します！
2026/1/21	教育委員会社会教育課地域家庭班	文部科学大臣表彰に県内の家庭教育支援チームが選出！2月6日に表彰式
2026/1/21	教育委員会高校教育課指導第2班	令和8年度静岡県立高等学校中等部入学者選抜の実施状況（合格者数）
2026/1/21	教育委員会教育DX推進課DX企画班	学校教育情報化推進計画（案）に係る意見を募集しています。
2026/1/21	交通基盤部地域交通課地域交通班	第1回 有志の知事によるデータを活用した「交通空白」解消を目指す研究会の開催
2026/1/21	交通基盤部道路企画課企画班	第15回静岡県道路技術審議会の開催
2026/1/21	経済産業部西部農林事務所森林整備課西部農林事務所森林整備課	シカ被害を「地域の恵み」に！親子で体験する「森林県民円卓会議」を開催します！
2026/1/21	経済産業部商工振興課商工振興班	～7割以上価格転嫁できた企業の割合は前回から2.8ポイント上昇～価格転嫁・パートナーシップ構築宣言に係る実態調査アンケート結果
2026/1/21	経済産業部職業能力開発課技能振興班 石川	<変更>日本一の匠を静岡から！第33回技能グランプリ静岡県選手団結団式の開催
2026/1/21	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	今年も県産品のブランド力強化のため全力発信！首都圏量販店「ヤオコー」で「頂」フェア開催
2026/1/21	健康福祉部薬事課薬物対策班	静岡県薬物の濫用の防止に関する条例に基づき新たに3物質を知事指定薬物として指定しました！
2026/1/21	健康福祉部地域医療課医師確保班 池谷	地域医療の未来を考える「キャリア支援シンポジウム」を開催します！
2026/1/21	健康福祉部医療政策課医療企画班	【取材依頼】地域医療シンポジウムinかけがわ
2026/1/21	健康福祉部医療政策課医療企画班	【取材依頼・参加者募集】糖尿病・歯周病講演会
2026/1/21	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	デファスリートが講演！デフリンピック特別授業を実施します！
2026/1/21	くらし・環境部建築安全推進課建築指導班	<訂正>環境配慮に優れた建築物を表彰します！
2026/1/21	企画部大阪事務所大阪事務所	大阪で『関西地区ふじのくに交流会』開催
2026/1/21	企画部地域外交課海外交流班	お笑いコンビによる北方領土漫才やピックアップムービーを上映～北方領土返還要求静岡県民大会を開催します～
2026/1/21		

発表日	所属	タイトル
2026/1/22	教育委員会健康体育課学校体育班	令和10年度全国高等学校総合体育大会「大会愛称・スローガン・シンボルマーク・総合ポスター図案」の決定
2026/1/22	教育委員会教育政策課政策推進班	第6回移動教育委員会を開催します
2026/1/22	交通基盤部建設政策課企画班 岩崎	令和7年度第2回静岡県インフラビジョン推進会議の開催
2026/1/22	経済産業部水産振興課水産振興班	令和7年度第2回静岡県水産振興審議会の開催
2026/1/22	経済産業部産業人材課多様な人材活躍推進班	令和7年度「ダイバーシティ経営企業に関する知事褒状」受賞企業5社決定！～表彰式の御案内～
2026/1/22	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	【静岡県美しく豊かな海保全基金】静岡市立蒲原中学校から総合学習の収益を寄附金として贈呈していただきました！！
2026/1/22	経済産業部新産業集積課新産業集積第1班	来年度からはじまる新たなステージを議論！令和7年度ファルマバレープロジェクト 戦略計画検討委員会（第2回）を開催します！
2026/1/22	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	県西部地域で活躍するスタートアップを応援する交流イベント「ふじのくに“SEAs”Regional Meetup in浜松市」開催！
2026/1/22	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	TECH BEAT Shizuoka 2025 AFTER BURNER #2 和栗協議会に学ぶ農業×オープンイノベーション実践セミナー開催！
2026/1/22	健康福祉部障害福祉課健康福祉部障害者支援局障害福祉課	「令和7年度自殺対策連絡協議会」の開催
2026/1/22	健康福祉部介護保険課介護人材班	静岡県介護生産性向上総合相談センターの開所式を開催します
2026/1/22	スポーツ・文化観光部空港管理課空港調整室高柳	委託先のメール送信誤りによる個人情報漏えい事案の発生
2026/1/22	くらし・環境部環境政策課地球環境班	【参加者募集】しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム 令和7年度報告会を開催します！
2026/1/22	くらし・環境部環境局環境局、広聴広報課	補償確認書締結式を開催します
2026/1/22	危機管理部原子安全対策課原子力安全対策班	【時間決定】知事が、赤澤経済産業大臣に対し、中部電力の不正行為に係る申し入れを行います。
2026/1/22	危機管理部危機対策課対策班	令和8年度静岡県・磐田市・袋井市・森町総合防災訓練全体説明会の開催
2026/1/22	企画部デジタル戦略課デジタル戦略班	マイナンバー情報個別データ点検の結果について
2026/1/23		
2026/1/23	教育委員会西部特別支援学校副校長 堀川 朋子	パラリンピック3大会日本代表で銅メダリストのアスリートによる体育授業を行います！
2026/1/23	教育委員会清水特別支援学校副校長 鈴木啓和	清水地区の高等学校・特別支援学校5校のコラボ作品展開催！
2026/1/23	人事委員会事務局職員課職員班	令和8年度静岡県職員採用試験（大学卒業程度）（早期試験）募集開始
2026/1/23	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局書記 山口	第51回衆議院小選挙区選出議員選挙の立候補届出受付及びリハーサル
2026/1/23	交通基盤部都市計画課都市行政班	都市計画決定のための公聴会の開催について
2026/1/23	経済産業部農産振興課みかん特産班	貯蔵ミカン品評会受賞者が最高品質のみかんを 知事に贈呈
2026/1/23	経済産業部農業ビジネス課経営基盤強化推進班	農業法人誘致セミナーを開催します！
2026/1/23	経済産業部農業戦略課革新支援班	【取材依頼】地域農業の指導的役割を担う、農業経営士、青年農業士会の総会、全体研修会が開催されます。
2026/1/23	経済産業部商工振興課商工振興班	～2月2日より補助金の申請受付開始～令和7年台風第15号により被害を受けた中小企業者等を支援します！
2026/1/23	経済産業部エネルギー政策課エネルギー政策班	静岡県エネルギー戦略推進会議 令和7年度第3回会議
2026/1/23	健康福祉部こども政策課こども政策班	しずおかマリッジ非会員向けヨガイベントの参加者募集中！

発表日	所属	タイトル
2026/1/23	健康福祉部こども政策課こども政策班	しずおかマリッジ 駿府城公園で婚活イベントを開催
2026/1/23	くらし・環境部くらし交通課くらし安全班	防犯まちづくり講座の開催
2026/1/23	危機管理部危機対策課対策班	令和7年度静岡県指揮官会議の開催
2026/1/23	財務部財政課計画班	令和7年度静岡県一般会計補正予算の専決処分
2026/1/26		
2026/1/26	教育委員会中央図書館企画振興課企画班	第41回 日産 童話と絵本のグランプリ寄贈式
2026/1/26	教育委員会高校教育課学校づくり推進班	生徒が自ら企画し実現する「ドリーム・プロジェクト」報告会の開催
2026/1/26	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局書記 大場	【訂正】静岡県の選挙人名簿登録者数（第51回衆議院議員総選挙に係る選挙時登録）
2026/1/26	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局書記 山口	衆議院議員総選挙公示日に当たっての委員長談話
2026/1/26	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局書記 中澤	令和7年度明るい選挙啓発標語の優秀作品が決定しました！
2026/1/26	がんセンター局がんセンタマネジメントセンター 医療広報担当	2025年度 第2回 患者さんご家族のためのアピアランスケア研修会（参加募集依頼）
2026/1/26	企業局水道企画課水道水：水道企画課、農業用水：農地計画課	太田川水系の取水制限（第1報：開始）
2026/1/26	交通基盤部港湾企画課港湾計画班	静岡県地方港湾審議会の開催
2026/1/26	経済産業部経営支援課経営革新班	経営革新計画の承認（令和7年12月分）
2026/1/26	健康福祉部衛生課食品監視班	食品検査情報（第9報）
2026/1/26	健康福祉部障害者政策課就労・施設班	【訂正】障害福祉サービス事業所の令和6年度平均工賃（賃金）月額実績を公表します。
2026/1/26	スポーツ・文化観光部空港振興課 富士山静岡空港株式会社空港振興課 西垣、高橋	令和7年12月の富士山静岡空港利用状況
2026/1/26	スポーツ・文化観光部空港振興課空港振興課 西垣、高橋	メール誤送信による個人情報漏えい事案の発生について
2026/1/26	スポーツ・文化観光部文化財課文化財活用班	メタバース×3Dでめぐる静岡の仏像体験会を開催！
2026/1/26	危機管理部危機対策課静岡県危機報道官	藤枝市岡部町及び静岡市葵区の林野火災の鎮火について
2026/1/26	危機管理部危機対策課対策班	【中止】令和7年度 第2回風水害合同対処訓練
2026/1/26	危機管理部危機政策課伊藤	第4回 令和7年台風第15号における災害対応の在り方に関する有識者検討会
2026/1/26	企画部総合教育課総合教育班	【変更】令和7年度 第2回総合教育会議を開催します
2026/1/26		
2026/1/27	教育委員会教育政策課政策推進班	「ふじのくにグローバル人材育成基金」事業成果報告会を開催します！
2026/1/27	教育委員会教育総務課勤務条件・監察班	令和7年度 静岡県教職員コンプライアンス委員会の開催
2026/1/27	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局書記 大場	衆議院小選挙区選出議員選挙立候補届出（確定）
2026/1/27	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局書記 大場	衆議院小選挙区選出議員選挙立候補届出（午前8時30分現在）
2026/1/27	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局政見放送担当（地域振興課地域づくり班）	第51回衆議院小選挙区選出議員選挙政見放送及び経歴放送の実施

発表日	所属	タイトル
2026/1/27	交通基盤部道路整備課国道班	国道150号 磐南IIバイパスが開通します！
2026/1/27	経済産業部農地計画課農業用水：農地計画課、工業用水：水道企画課	豊川水系の取水制限（第4報：強化）
2026/1/27	健康福祉部感染症対策課感染症管理センター	麻しん患者の本県来訪について
2026/1/27	健康福祉部医療政策課医療企画班	令和7年度第2回地方独立行政法人静岡県立病院機構評価委員会の開催
2026/1/27	健康福祉部介護保険課介護人材班	静岡県介護生産性向上総合相談センターの開所式を開催します
2026/1/27	健康福祉部地域福祉課健康福祉部福祉長寿局地域福祉課人権同和対策室	静岡県人権施策推進本部会の開催
2026/1/27	スポーツ・文化観光部空港振興課西垣・高橋	開港以来初！静岡－釜山線の新規就航が決定！2/5(木)エアプサン社長が来庁し報告します
2026/1/27	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	パラリンピック金メダリストも参加！ みんなでスポーツ教室を伊豆の国特別支援学校で開催
2026/1/27	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	デフアスリートが講演！デフリンピック特別授業を実施します！
2026/1/27	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課競技スポーツ班田平	スポーツ栄養士中野ヤスコ氏によるスポーツ食育講座
2026/1/27	くらし・環境部環境ふれあい課環境ふれあい班	早咲き桜の開花情報を提供しています！
2026/1/27	くらし・環境部環境政策課	【1/31開催】親子で学ぶ陸の栄養と海の生物生産の関係「森・里・川・海のつながり学習会（海の回）」を開催します。
2026/1/27	総務部市町行財政課選挙公報担当 宮崎・渡辺	第51回衆議院議員総選挙の選挙公報等の印刷・配送
2026/1/27	企画部総合教育課総合教育班	【変更】令和7年度第2回総合教育会議を開催します
2026/1/27	企画部統計活用課管理・普及班	統計功労者と統計グラフコンクール入賞者等を表彰 ～令和7年度県統計功労者表彰式～
2026/1/27	企画部電子県庁課技術管理班	県及び市町の情報漏えいはありませんでした（委託事業者の不正アクセス被害（12月25日公表）の最終報）
2026/1/27	企画部デジタル戦略課静岡県サイバーセキュリティ戦略本部 事務局（企画部 デジタル戦略課、静岡県警察本部（サイバー企画課））	サイバーセキュリティ対策における連携協定の締結
2026/1/28		
2026/1/28	議会事務局政策調査課政策調査課	静岡県地方議会議長連絡協議会 第2回政策研修会の開催（取材案内）
2026/1/28	経済産業部林業振興課県産材利用班	2050年カーボンニュートラルの実現に向け静岡県の木材利用方針を協議～令和7年度木材需要拡大庁内会議を開催～
2026/1/28	健康福祉部障害福祉課精神保健福祉班	静岡県依存症フォーラムの開催
2026/1/28	健康福祉部障害者政策課就労・施設班	障害のある人を対象とした「居宅介護職員初任者研修」の修了式を行います（取材依頼）
2026/1/28	健康福祉部福祉長寿政策課地域包括ケア推進班 矢岸	【参加者募集】2/7県民フォーラム「おいしく食べて元気塾！！」
2026/1/28	スポーツ・文化観光部世界遺産課交流・継承班	第26回富士山世界文化遺産学術委員会
2026/1/28	くらし・環境部くらし文通課くらし文通安全課交通安全班 及び 教育委員会健康体育課危機管理・安全班	「交通安全啓発品贈呈式」を県庁で開催 ～新入学児童へ交通安全下敷を贈ります～
2026/1/28	危機管理部危機政策課伊藤	令和7年台風第15号における災害対応の在り方に関する有識者検討会 報告書手交式
2026/1/28	財務部行政経営課行政経営班	静岡県行政経営推進プラン（案）の骨子に係る意見の募集
2026/1/28	企画部総合教育課総合教育班	第11回ふじのくに地域・大学フォーラムの開催！～大学生や高校生が地域課題に取り組んだ成果を発表します～
2026/1/28	企画部地域外交課海外交流班、静岡県台湾事務所	静岡県台湾事務所、春の静岡セミナーを開催 人気インスタグラマー「Banbi」氏を講師に初起用

発表日	所属	タイトル
2026/1/28		
2026/1/29	教育委員会教育政策課人権・教員育成班	静岡県SDGsスクールアワード2025表彰式を開催します！
2026/1/29	交通基盤部建設業課鈴木	工事請負契約等に係る入札参加停止期間の変更
2026/1/29	健康福祉部国民健康保険課事業運営班	令和7年度第2回静岡県国民健康保険運営協議会の開催
2026/1/29	健康福祉部地域医療課医師確保班	次世代医師リクルーター委嘱状交付式を開催します。
2026/1/29	くらし・環境部廃リサイクル課資源循環班	不用品回収拠点（ヤード）のパトロール実施結果
2026/1/29	危機管理部危機対策課対策班	防災に必要な物資等の備蓄状況
2026/1/29	企画部統計活用課商工・経済班	生産・出荷ともに、対前月比で低下 静岡県鉱工業指数(令和7年11月分速報)
2026/1/29	企画部統計活用課商工・経済班 田村	定期給与2か月連続で前年同月を上回る 毎月勤労統計調査地方調査結果（令和7年11月分）
2026/1/29	企画部企画課企画班	静岡県内の「関係人口」の創出・拡大に向けたシンポジウムを開催します（取材案内）
2026/1/30		
2026/1/30	教育委員会高校教育課指導第1班	令和7年度しずおか高校生探究フェスタ
2026/1/30	教育委員会高校教育課学校づくり推進班	第5回県立高等学校の在り方に係る地域協議会（西遠地区）の開催
2026/1/30	交通基盤部道路企画課企画班	「静岡県のみちづくり」策定に向けた意見を募集します
2026/1/30	経済産業部職業能力開発課技能振興班 田代	新たに4人を認定！静岡県技能マイスター認定式を開催します
2026/1/30	健康福祉部医療政策課医療政策課医務班、薬事課薬事企画班	医療機関等物価高騰対策支援金の申請受付を開始します！
2026/1/30	健康福祉部福祉長寿政策課福祉長寿政策班	あなたの「認知症」に対するイメージを一新してみませんか！～「新しい認知症観」理解促進事業～
2026/1/30	危機管理部原子安全対策課原子力安全対策班	浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果（速報・第179報）
2026/1/30	危機管理部危機政策課調整班	Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第4回）を実施します
2026/1/30	総務部西部地域局地域課 総務部広聴広報課地域班、県民のこえ班	「オールしずおか移動知事室（西部地域）」及び「知事広聴『やすとも知事と県政を語ろう』」を実施します。
2026/1/30	総務部広聴広報課企画報道班	磐田市が2部門で最優秀賞！ 令和7年度静岡県広報コンクール審査結果の発表
2026/1/30	総務部広聴広報課松井	しずおかメディアチャンネル学生特派員の副知事報告会の初開催

提供日 2026/01/05
タイトル 海岸保全基本計画（案）について意見を募集します。
担当 交通基盤部 河川砂防局河川企画課・港湾局港湾企画課
連絡先 （河川）海岸企画班・（港湾）港湾計画班
TEL （河川）054-221-2458・（港湾）054-221-3056



「海岸保全基本計画（案）」について意見を募集します。

（要旨）

県河川砂防局・港湾局では、遠州灘、駿河湾及び伊豆半島の3沿岸で定めている「海岸保全基本計画」について、気候変動を踏まえた海面上昇等の影響を考慮した計画に変更するため、学識経験者や有識者、沿岸市町代表者による「静岡県海岸保全基本計画検討委員会」を開催し、検討を進めています。

この度、これまでの検討委員会での議論を踏まえた各沿岸の変更計画（案）を作成しましたので、この計画（案）について、県民の皆様からの意見を広く募集します。

（概要）

1 公表するもの

「遠州灘沿岸海岸保全基本計画（案）」
「駿河湾沿岸海岸保全基本計画（案）」
「伊豆半島沿岸海岸保全基本計画（案）」

2 意見募集の期間

令和8年1月5日（月）から令和8年2月4日（水）まで

3 閲覧の方法

静岡県ホームページ

「静岡県の情報公開 政策形成過程情報・県民意見提出手続き」のページ

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikaikaku/johokokai/1002310/1067293/index.html>

4 意見募集の方法

持参、郵送、FAX又は電子メールのいずれかの方法で意見書（様式自由）を受け付けております。

御意見の内容について照会させていただく場合がありますので、意見書には氏名、住所及び連絡先（電話番号等）を必ず明記してください。

(1) 持参・郵送

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

静岡県交通基盤部港湾局港湾企画課

(2) FAX

054-221-2389（港湾企画課）

(3) 電子メール

kouwan_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

5 備考

お寄せいただいた御意見についての回答は、類似する御意見をまとめた上で県のホームページ等でお示しします。

個別に回答はいたしませんので御了承ください。

提供日 2026/01/05
タイトル 学生技能者の県下No.1を決定する「第14回静岡県ものづくり競技大会」を開催！
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 技能振興班
TEL 054-221-2823



学生技能者の県下No.1を決定する「第14回静岡県ものづくり競技大会」を開催！

県内の職業能力開発施設、高等学校、専門学校等で学ぶ選手達がものづくりの技を競い合う技能競技大会を開催します。

各部門で上位に入賞した選手は、8月上旬に富山県で行われる若年者ものづくり競技大会（全国大会）又は8月下旬に東海4県で行われる高校生ものづくりコンテスト東海大会の県代表候補となります。

1 開催概要

(1) 令和8年1月9日（金）先行実施

会場	競技部門	対象者※	選手数	競技時間
県立工科短期大学校 静岡キャンパス 静岡市清水区楠160 054-345-2032	配管	総合	20人	10:45~14:00
	小計		20人	
合計			20人	

(2) 令和8年1月31日（土）

会場	競技部門	対象者※	選手数	競技時間
県立工科短期大学校 静岡キャンパス 静岡市清水区楠160 054-345-2032	旋盤	総合	3人	9:15~12:45
	フライス盤	総合	2人	9:15~12:45
	電気工事	総合	7人	10:00~11:15
	小計		12人	
県立工科短期大学校 沼津キャンパス 沼津市大岡4044-24 055-925-1071	電子回路組立て	総合	9人	9:30~12:30
	ITネットワークシステム管理	総合	9人	10:00~12:00
	溶接	高校生	10人	9:50~13:05
	小計		28人	
県立浜松技術専門学校 浜松市中央区小池町2444-1 053-462-5600	建築大工	総合	9人	10:00~12:00
	小計		9人	
県立科学技術高等学校 静岡市葵区長沼500-1 054-267-1100	機械製図CAD	総合	11人	11:00~12:20
	旋盤	高校生	13人	10:00~12:00
	シーケンス制御	高校生	5人	10:30~11:30
	電子回路組立て	高校生	12人	10:30~12:00
	木材加工	高校生	13人	9:30~12:45
	化学分析	高校生	10人	9:30~12:00
	測量	高校生	19人	9:30~12:00
	小計		83人	
合計			132人	

※総合：職業能力開発施設、高等学校、専門学校等で学ぶ学生など

※高校生：静岡県工業高等学校長会に属する高等学校の生徒

2 参加校

県立工科短期大学校、県立浜松技術専門学校、浜松職業能力開発短期大学校、小笠高等職業訓練校、浜松建築高等職業訓練校、高等学校11校

提供日 2026/01/05
タイトル 旅先納税を活用した「しず旅コイン」の発行開始に併せて、共同記者会見を実施します
担当 スポーツ・文化観光部 観光政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3638



旅先納税を活用した「しず旅コイン」の発行開始に併せて、
共同記者会見を実施します

県では、本県への観光誘客、周遊促進、さらには、旅行消費の拡大による地域経済の活性化を目指し、現地決済型のふるさと納税(旅先納税)を活用した「しず旅コイン」の発行を、1月9日(金)から開始します。
このたび、事業開始にあわせ、県や事業者、加盟店による共同記者会見を実施します。
(※「しず旅コイン」の使い方等のデモンストレーションを実施します。)

1 共同記者会見の概要

項目	内容
日時	記者会見: 令和8年1月9日(金) 午後1時30分から午後2時00分まで デモンストレーション: 記者会見終了後15分程度
場所	県庁東館2階しずおか情報ステージ
出席者	・株式会社ギフティ 常務執行役員 森 悟朗 ・株式会社まちのプロデューサーズ 代表取締役社長 横尾 俊成 ・一般社団法人ふじさん駿河湾フェリー 理事長 山本 東 ・ゴールドンパーク土肥株式会社 代表取締役 東野 美彦 ・株式会社CSA不動産 専務取締役 池谷 友希 ・静岡県 スポーツ・文化観光部長 都築 直哉
内容	・旅先納税、しず旅コイン、加盟店の説明 ・加盟店のコメント ・フォトセッション、デモンストレーション

2 「しず旅コイン」の概要

項目	内容
事業開始	令和8年1月9日(金)
参画市町	3市2町(静岡市、伊豆市、下田市、南伊豆町、松崎町) ※今後、県内市町に順次拡大を予定
加盟店の状況	73施設(令和7年12月17日時点)
しず旅コインの使用方法	<p>旅行前や旅行中に専用サイトから寄附 返礼品として、寄附額の30%の地域通貨を発行 宿泊・体験・食事など、エリア内の加盟店で地域通貨を利用</p>

3 取材について

1月8日(木)正午までに、別紙取材申込書により申込をお願いします。
・申込方法: 下記問合せ先にメール送信をお願いします。

4 問合せ先

・スポーツ・文化観光部 観光政策課企画班
・E-mail: kankou2@pref.shizuoka.lg.jp 電話番号: 054-221-3638



shuzaimoushikomisho.pdf

提供日 2026/01/05
タイトル 令和7年度「しずおか遺産」の認定
担当 スポーツ・文化観光部 文化財課
連絡先 文化財活用班
TEL 054-221-3156



令和7年度「しずおか遺産」の認定

このたび、「駿河湾のめぐみと行き交う船」を、しずおか遺産に認定しました。

◆今回認定遺産の概要

タイトル	駿河湾のめぐみと行き交う船
申請者	富士市（申請代表）、沼津市
特徴	水上交通を掌握したスルガの国づくりがわかる浅間古墳、北条と武田の水軍が激突した駿河湾、幕末開国の歴史を伝えるディアナ号に、駿河湾のめぐみであるしらすや深海魚を織り交ぜたストーリー

- ・本年度の審査は継続中であり、残り1件については、後日発表する。
「伊豆の仏像にまつわるストーリー」

(参考) 「しずおか遺産」とは

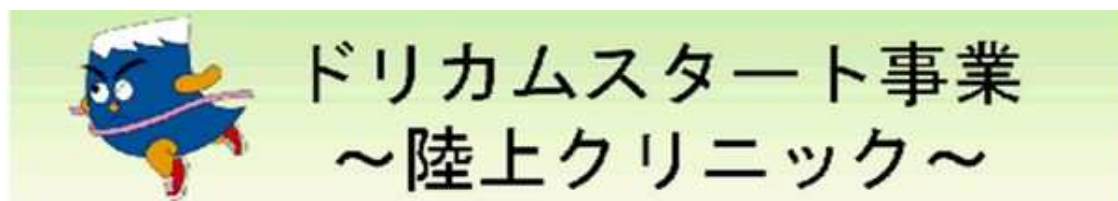
- 1 概要
県内各地の有形・無形の文化財を結び付けた魅力的なストーリー。今回の認定で、遺産件数は8件となる。
- 2 申請
(1) 申請者：県内自治体
(2) 要件：複数の市町が連携すること
- 3 認定
(1) 審査：有識者で構成する認定審査会
(委員長 遠山敦子前静岡県富士山世界遺産センター館長)
(2) 基準：ストーリー性、歴史文化資源の活用の可能性

- ・問合せ先 静岡県スポーツ・文化観光部文化財課 054-221-3156



しずおか遺産
SHIZUOKA HERITAGE

提供日 2026/01/05
タイトル オリンピアン飯塚翔太選手による陸上クリニック
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 競技スポーツ班 田平
TEL 054-221-3177



県では、子供たちがトップアスリート等から直接指導を受けられる「ドリカムスタート事業」を実施しています。今回は、オリンピック4大会連続出場の飯塚翔太選手が、藤枝市内小学生・中学生陸上競技部員を対象にクリニックを開催します。

1 日時 令和8年1月17日(土) 13時20分から15時50分

2 会場 藤枝総合公園陸上競技場(藤枝市原100)

3 参加者 藤枝市内小学生・中学生陸上部員及び指導者 計44名

4 講師 飯塚 翔太(いづか しょうた)選手

【経歴】

・静岡県御前崎市出身。藤枝明誠高校→中央大学→ミズノ(株)

・オリンピック競技大会に2012年ロンドン、2016年リオデジャネイロ、2021年東京、2024年パリと4大会連続で出場

場

・2016年リオデジャネイロオリンピック
4×100mリレーの銀メダリスト

5 日程 開講式 13:20~13:30
クリニック 13:30~15:30
閉講式・写真撮影等 15:30~15:50

6 その他 取材希望の方は、1月16日(金)16時までに、別添「取材申込書」にてお申し込みください。中止の際には御連絡いたします。

・取材当日、社名が分かる腕章又は名札等を身に付けてください。

7 問い合わせ先

静岡県スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課(田平)
電話 054-221-3177 FAX 054-221-2980

提供日 2026/01/05
タイトル 浜岡原子力発電所の新規制基準適合性審査における基準地震動策定に係る不適正事案についての知事コメント
担当 危機管理部 原子力安全対策課
連絡先 原子力安全対策班
TEL 054-221-2729



本日（1月5日）、中部電力から発表された、浜岡原子力発電所の新規制基準適合性審査における基準地震動策定に係る不適正事案についての知事コメントは、以下のとおりです。

【知事コメント】

浜岡原子力発電所の新規制基準適合性審査における基準地震動の策定において不適正事案が確認されたとのことであり、これは中部電力及び原子力発電事業に対する県民の信頼を損なう重大な事案であり、大変遺憾なことであると考えます。

今回の事案の確認を受け、中部電力は、外部専門家による第三者委員会を設置し、事実関係や原因の調査、再発防止策の検討を行うとしておりますので、県といたしましては、調査及び検討について説明を求めていくとともに、国に対して厳正な審査と指導・監督を求めてまいります。

提供日 2026/01/05
タイトル 新たに自動車税の問い合わせに自動応答するAI
チャットボットを導入しました！
担当 財務部 税務課
連絡先 企画管理班
TEL 054-221-3602



1 概要

新たに、自動車税に関する問い合わせに対して、AI（人工知能）を活用した自動応答システム「AIチャットボット」を導入しました。
パソコンやスマートフォンから時間を問わず、24時間365日問い合わせに対応します。

2 運用開始時期

令和8年1月5日（月）から運用開始

3 利用方法

(1) パソコン・スマートフォンより、HPに公開されている外部リンク又はQRコードを読み込むとAIチャットボットにアクセスできます。

(2) 初めに出てくる利用案内を確認し、質問したい内容を入力します。

(3) AIが質問内容を分析し、質問候補を3つ表示します。知りたい質問を選択することで回答が表示されます。
知りたい質問がなければ「上記に存在しない」を選択することで、次の質問候補が提示されます。

4 ホームページ

AIチャットボットの外部リンクや利用案内チラシ等を掲載しています。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/zei/kenzeigaivou/1002344/1078431.html>

5 その他

軽自動車税及び自動二輪車の問合せには対応しておりませんので、お住まいの市町へお問い合わせください。

6 問い合わせ先

静岡県税務課 054-221-3602（企画管理班）

新たな県政ロゴマークを制作しました！



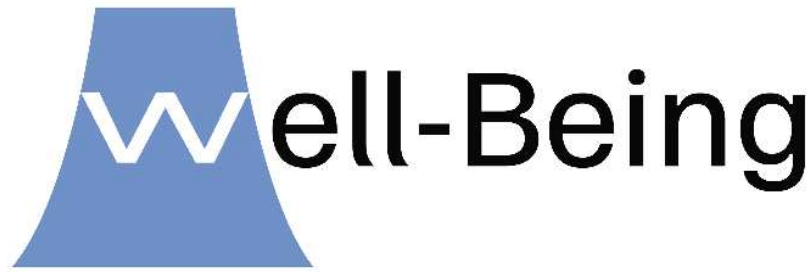
新たな県政ロゴマークを制作しました！

1 要旨

県ではこのたび、新たな県政ロゴマークを制作しました。

2 ロゴマーク

富士山をモチーフに本県の目指す姿「幸福度日本一の静岡県」と県民一人ひとりの幸福実感を重視する「ウェルビーイング」の言葉を分かりやすく取り入れたデザインとなっています。



幸福度日本一の静岡県

<制作者>

・鈴木 那琉（すずき なる）さん 常葉大学2年生

（作品への想い）

富士山の雪が被っているところをwell-beingのwとし、シンプルでスタイリッシュな見た目にしました。華美にしすぎないことで、どんな場面でも使いやすくしました。

3 ロゴマークの選定方法

デザインは県内在住及び在学している高校生、学生の皆さんから募集し、全体で105点の応募があり、その中から決定しました。

4 ロゴマークの活用

知事記者会見やイベントで使用するバックボード、記者提供資料、職員の名刺や県の封筒など、様々な活用していきます。

担当：総務部 広聴広報課

連絡先：TEL 054-221-2976

提供日 2026/01/06
タイトル 若者選挙パートナーが静岡女子高等学校で選挙出前授業を実施します！
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 書記 中澤
TEL 054-221-2050



若者選挙パートナーが静岡女子高等学校で選挙出前授業を実施します！

1 概要

静岡県選挙管理委員会では、若者選挙パートナー（注）と連携し、若者に主権者としての自覚と投票への関心を持ってもらうための啓発活動に日頃から取り組んでいます。

この度、若者が選挙への理解を深め投票への意識を高めることを目的に、若者選挙パートナーが静岡女子高等学校で「選挙出前授業」を実施します。

（注）若者選挙パートナーとは

静岡県選挙管理委員会と静岡県明るい選挙推進協議会では、平成28年度から、若者の投票参加に関心が高く行動意欲のある静岡県内の20歳前後の若者を「若者選挙パートナー」に任命しております。令和7年度は24人のパートナーが、企画・交流会「Voteカレッジ」や選挙時の街頭啓発などに参加するほか、選挙出前授業の企画やイベントの開催などといった選挙啓発事業に取り組んでいます。

2 内容

静岡女子高等学校で、高校3年生に向けて若者選挙パートナーによる選挙制度の説明と、生徒による模擬投票を実施します。

（1）日時

令和8年1月13日（火）
午後2時20分～午後3時10分

（2）会場

静岡女子高等学校（静岡市駿河区八幡3丁目6-1）

（3）受講者

静岡女子高等学校3年生 普通科キャリア形成コース6人

（4）説明者

若者選挙パートナー（予定：大学生1人、高校生1人）

（5）当日内容

- ・選挙制度に関する説明（若者選挙パートナー）
- ・模擬投票
「歴史上の人物2名から、校長先生にするならどっち？」をテーマに模擬投票を行います。
※模擬投票では、投票に係る機材の貸与・当日の運営について、静岡市駿河区選挙管理委員会に協力をいただきます

3 問い合わせ先

<当日の取材について>

静岡女子高等学校 担当：望月教諭
電話：054-285-2274 メール：taro_mochizuki@shizuoka-joshi.ac.jp

<若者選挙パートナーについて>

静岡県選挙管理委員会 担当：中澤
電話：054-221-2050 メール：senkan@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2026/01/06
タイトル 静岡県社会インフラ長寿命化計画（橋梁及び大型
構造物）改定委員会の開催
担当 交通基盤部 道路局道路整備課
連絡先 橋梁班
TEL 054-221-3011



静岡県社会インフラ長寿命化計画（橋梁及び大型構造物）改定委員会の開催

静岡県では、インフラメンテナンスの更なる効率化・高度化を推進するため、橋梁及び大型構造物の長寿命化計画の改定作業を進めており、静岡県社会インフラ長寿命化計画（橋梁及び大型構造物）改定委員会（第3回）を開催します。

記

- 開催日時
令和8年1月8日（木） 14:30～17:15
- 開催場所
静岡県庁別館9階第2会議室
- 議事事項
(1) 新たな劣化予測の検証
(2) 点検（修繕）結果の考察
(3) 予防保全型管理の深化
- 委員会メンバー
学識委員
委員長 名古屋大学大学院 工学研究科 土木工学専攻
教授 館石 和雄

委員 山梨大学大学院 総合研究部 工学域 土木環境工学系
教授 斉藤 成彦

横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院
教授 藤山 知加子

一般社団法人日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所
部長 小野 秀一
- 傍聴について
(1) 委員会の傍聴を希望される方は、開催時刻までに開催場所にお越しください。
(2) 受付後は、事務局の指示により着席してください。
(3) 委員会は公開ですが、委員会での撮影は、開会から委員長挨拶が終了するまでの間（約5分）となります。それ以降の撮影は御遠慮ください。
(その後はペン取材のみとなります。)
- 参考
本計画の改定は令和8年3月を予定しています。

提供日 2026/01/06
タイトル 森林・林業イノベーションの報告会を“メタバース空間”で開催します
～実施方法もイノベーション FAOIプロジェクトデブリーフィング～
担当 経済産業部 森林・林業局森林計画課
連絡先 森林計画班
TEL 054-221-2666



森林・林業イノベーションの報告会を“メタバース空間”で開催します
～実施方法もイノベーション FAOIプロジェクトデブリーフィング～

森林・林業イノベーションの推進を図るため、FAOIプロジェクトのデブリーフィング（報告会）をメタバース空間で開催します。参加者とのインタラクションなど、臨場感あふれる体験ができますので、是非御参加ください。

- 開催方式
Web (MetaverseSHIZUOKA) にて開催
MetaverseSHIZUOKA : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/pr/1067917.html>
- 日時
令和8年1月13日（火）13:30～15:30
- 参加予定者
静岡県の森林・林業に関心のある方はだれでも
（森林所有者、林業経営体、企業、首都圏スタートアップ、自治体職員ほか）
- 内容
・FAOIプロジェクトの成果について
（先端技術の現場実装、高精度森林情報の取得、低コスト再造林対策など）
・質疑応答
- 参加申し込み
1月9日（金）までに森林計画課（shinrinkeikaku@pref.shizuoka.lg.jp）へ 御連絡ください。参加方法やアバター操作方法等の資料をメールで送付します。
- 当日取材
県庁東館13階の森林・林業局会議室もしくは森林計画課へお越しください。



メタバースイメージ（画像ははめ込み） リモコン式下刈り機の実証（FAOI）

～ Forestry Action Open Innovation : 森林・林業のオープンイノベーション ～
静岡県では、森林の適正管理による公益的機能の発揮と森林資源の循環利用による林業の成長産業化に向け、森林のデジタル情報基盤の整備や地域課題解決に資する先端技術の現場実装を実現するため、FAOIプロジェクトを推進しています。

提供日 2026/01/06

タイトル 【取材依頼】静岡県を代表する農林漁業の指導者「農業経営士」等の令和7年度認定式を開催します！

担当 経済産業部 農業局農業戦略課

連絡先 革新支援班

TEL 054-221-2669



静岡県を代表する農林漁業の指導者「農業経営士」等の令和7年度認定式を開催します！

(要旨)

「令和7年度静岡県農業経営士・青年農業士・指導漁業士・青年漁業士・青年林業士・農山漁村ときめき女性認定式」を開催します。農業経営士等は、地域の農林漁業を牽引し、後継者の育成なども担う、静岡県を代表する指導的な役割の方々として、今年度は新たに38人を認定し、塚本副知事が認定証書を授与します。

- 1 日 時 令和8年1月14日(水) 13時15分から14時15分まで
- 2 場 所 県庁西館4階第一会議室(静岡市葵区追手町9番6号)
- 3 主催者 静岡県
- 4 出席者 認定者:38人 来賓:18人 県関係:26人 合計:82人
- 5 主な来賓 静岡県農業協同組合中央会代表理事会長
静岡県漁業協同組合連合会代表理事会長
公益社団法人静岡県林業会議所代表理事会頭

<参考>

称号	創設年度	称号の説明	今回認定数	R6年度までの認定数(現計※)
農業経営士	昭和44年	地域の農業者の目標像となり、農業後継者の育成に指導的役割を果たしている者	14人	253人
青年農業士	昭和53年	地域農業の推進者として次代を担う者	7人	101人
指導漁業士	昭和61年	優れた漁業者の育成や後継者の確保に指導的役割を果たしている者	5人	74人
青年漁業士	昭和61年	地域漁業の中核として活動している者	2人	19人
青年林業士	平成17年	意欲的に林業経営を行い地域のリーダーとして活躍している者	1人	5人
農山漁村ときめき女性	平成6年	農山漁村の中で優れた技術や感性を持ち、指導的役割を果たしている女性	9人	84人

※令和7年4月1日時点

提供日 2026/01/06
タイトル 「J-Startup CENTREAL（第6期）」を公募します！
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



「J-Startup CENTREAL（第6期）」を公募します！



静岡県が加盟するCentral Japan Startup Ecosystem Consortiumは、中部経済産業局と連携し、当地域の前途有望なスタートアップを強力に支援するプロジェクト「J-Startup CENTREAL（第6期）」の公募を実施します。

記

1 「J-Startup CENTREAL（第6期）」の公募について

- (1) 募集期間
令和8年1月6日（火）から令和8年1月30日（金）まで
- (2) 対象・選定方法
対象：愛知県、岐阜県、三重県、静岡県内に本社のあるスタートアップ企業
（起業後原則20年以内の企業）
選定方法：書類審査（WEBから応募）
- (3) 審査基準
 - ・ビジョン（明確で共感を得られるようなビジョンを持っているか）
 - ・先進性・独創性（先端技術を持つ等の先進性や、独創的な発想などに基づくものか）
 - ・成長性（優位性があり、スピード感をもった成長が見込まれるか）
 - ・国際性（グローバルな活躍が期待されるか）
 - ・資金調達・売上（資金調達の状況や、売上がどれだけ立っているか）
- (4) 応募方法
以下のWebサイトからご応募ください。
https://central-startup.jp/blog/news/j-startup-central_6th_app/

2 その他

- ・選定企業の公表は令和8年3月上旬を予定しています。
- ・令和8年4月上旬ごろに選定企業の交流会を実施予定です。（詳細は後日お知らせします。）

※本リリースは、浜松市政記者クラブ、愛知県政記者クラブ、名古屋経済記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブからも同日提供いたします。

(参考)

1 「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」の概要

内閣府が、我が国の強みである優れた人材、研究開発力、企業活動、資金等を生かした世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステム拠点の形成を目指し、地方自治体、大学、民間組織等が策定した拠点形成計画を認定するもので、愛知・名古屋及び浜松地域は、令和2年7月に内閣府から「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」に選定されました。令和7年6月には、新たに岐阜県、三重県、静岡県を加えた当地域が「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市 グローバル拠点都市（広域都市圏型）」に選定されました。

2 Central Japan Startup Ecosystem Consortiumについて

代表者：一般社団法人中部経済連合会 会長 勝野 哲
構成組織：一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市、岐阜県、三重県、静岡県を始め327企業・団体・大学等



3 「J-Startup CENTRAL」について

グローバル拠点都市の活動の一つとしてCentral Japan Startup Ecosystem Consortiumが実施する、当地域の前途有望なスタートアップを強力的に支援するプロジェクト。

令和3年1月に第1期を、令和3年11月に第2期、令和4年11月に第3期、令和6年2月に第4期、令和7年2月に第5期を選定しました。

〈選定企業数〉 43社（令和7年12月末時点）

〈支援内容〉・J-Startup全国版との連携

- ・政府政策の優遇措置（霞ヶ関のすべての政府調達案件に入札が可能、Facebookでのプレスリリースの投稿やピッチ機会の提供等）
- ・経済産業省関連補助金等加点措置（成長型中小企業等研究開発支援事業〈Go-Tech事業〉、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金等）
- ・サポーター制度による企業連携強化
- ・行政・支援機関等によるビジネスマッチング支援
- ・ウェブサイト等での優先的・積極的プロモーション
- ・「J-Startup CENTRAL」ロゴの使用

※支援内容は随時追加予定

提供日 2026/01/06

タイトル 高品質シイタケ&至高のメロンの実現を目指す新技術！
～クラウドファンディングから生まれた研究成果を大公開！～

担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 研究調整班
TEL 054-221-2609



幸福度日本一の静岡県

高品質シイタケ&至高のメロンの実現を目指す新技術！
～クラウドファンディングから生まれた研究成果を大公開！～

1 要旨

静岡県では、厳しい財政状況の中、試験研究費の水準を維持・拡充するため、クラウドファンディングを活用して研究資金の募集をしています。
今回、ふるさと納税を活用して御支援をいただいた2つの研究課題について成果を発表します。試験研究機関の取組を知っていただくとともに、研究成果を広く社会に還元することを目指します。

2 概要

(1) 日時：令和8年2月17日（火）午後1時30分から3時30分まで
(2) 会場：県庁別館20階 第1会議室A（静岡市葵区追手町9-6）
会場開催とweb会議（Zoom）併用による「研究成果発表」と、
会場内での「意見交換」、「試作機展示等」を行います。

3 内容

(1) 研究成果発表 13:30～

課題1 高品質な「原木生シイタケ」を食卓へ届けたい！

発表者 農林技術研究所森林・林業研究センター 内山義政

課題2 至高の逸品「温室メロン」を、最高のタイミングで味わってほしい！

発表者 農林技術研究所 大場聖司

(2) 意見交換・試作機展示等 14:30～15:30（会場内のみ）

発表者と参加者の意見交換

試作機等展示品の説明、試食等

《詳細はこちらをご覧ください》

静岡県公式HP

（HPの内容が1月6日に更新され、発表会開催の案内を公表いたします。）

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kenkyukaihatsu/fujinokunikenkyujo/1054619.html>

《お申込みについてはこちら》

「ふじのくに電子申請サービス」（1月6日からお申込みいただけます。）

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=18804

提供日 2026/01/06
タイトル TECH BEAT Shizuoka 2025 AFTER BURNER #1 観光業を静岡の産業の柱に—持続可能性を意識した地域の取組—
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



TECH BEAT Shizuoka 2025 AFTER BURNER #1 観光業を静岡の産業の柱に—持続可能性を意識した地域の取組—

1 要旨

TECH BEAT Shizuoka 実行委員会(事務局:静岡県、静岡銀行)は、グランシップで開催した「TECH BEAT Shizuoka 2025」に続き、静岡の産業変革に向けて、業種の垣根を越えて地域のプレイヤーが一丸となって課題解決を目指すプログラム「TECH BEAT Shizuoka 2025 AFTER BURNER」を開催しています。

富士山や温泉など豊かな観光資源を有し、観光・宿泊業が盛んな東部・伊豆地域。首都圏から静岡への玄関口として観光地域づくりを進める熱海の事例や、業務効率化や人手不足など宿泊事業者の共通課題の把握・解決を目指す「宿クロス」の取組を通じて、次なる産業の柱としての持続可能な観光業のあり方を考えます。

ぜひ御参加ください(要事前申込)。

2 セミナー&ワークショップの概要

区分	内容
タイトル	TECH BEAT Shizuoka 2025 AFTER BURNER #1観光業を静岡の産業の柱に—持続可能性を意識した地域の取組—
日時	令和8年1月27日(火) 午後4時00分から午後6時00分まで
会場	アゴラ沼津 中会議室(沼津市大手町4-3-45)
主催	TECH BEAT Shizuoka 実行委員会(事務局:静岡県、静岡銀行)
対象	県内企業関係者・市町・観光協会等(定員50名・先着順)
プログラム	16:00~16:10 ○「TECH BEAT Shizuoka」の紹介
	16:10~16:50 ○事例紹介(熱海の観光戦略・宿クロスの取組ほか)
	16:50~17:30 ○トークセッション 《登壇者》 一般財団法人熱海観光局 専務理事 CEO 上田 和佳 氏 株式会社竹屋旅館 代表取締役 竹内 佑騎 氏 株式会社中島屋ホテルズ 代表取締役社長 鈴木 健太郎 氏 株式会社HEART CATCH 代表取締役/TECH BEAT Shizuoka プロデューサー 西村 真里子 氏
	17:30~17:40 ○質疑応答
	17:40~18:00 ○ネットワーキング
参加申込	下記URLからお申し込みください。*締切:1月26日(月)12:00 https://form.run/@techbeat2025-28 

*当日会場での取材を希望される場合は1/26(月)正午までに上記担当あてに御連絡ください。
*イベントの内容は変更となる可能性があります。

提供日 2026/01/06
 タイトル 富士山静岡空港における年末年始の利用実績
 担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
 連絡先 西垣、高橋
 TEL 054-221-3166



富士山静岡空港における年末年始の利用実績

1 要旨

富士山静岡空港において定期便を運航する航空会社から、年末年始（令和7年12月26日から令和8年1月4日まで）の利用実績の提供がありましたのでお知らせします。

2 利用実績（令和7年12月26日から令和8年1月4日までの10日間）

- ・搭乗者数は22,814人となり、前年度の年末年始期間中の24,474人と比較して6.8%減少（▲1,660人）した。
- ・搭乗率は91.3%となり、前年度の84.6%と比較して6.7ポイント増加した。
- ・国内線は、前年度と比較して、搭乗者数は2,585人減の15,656人、搭乗率は5.9ポイント増の91.7%となった。
- ・国際線は、前年度と比較して、搭乗者数は925人増の7,158人、搭乗率は9.2ポイント増の90.4%となった。

路線名	航空会社	R 7			R 6 ^{※1}			R 7/R 6				
		提供 座席数 (席)	搭乗者数 (人)	搭乗率 (%)	提供 座席数 (席)	搭乗者数 (人)	搭乗率 (%)	提供座席数 増減 (席)	年度比 (%)	搭乗者数 増減 (人)	年度比 (%)	搭乗率 増減 (pt)
新千歳	ANA	3,320	3,096	93.3	3,320	2,838	85.5	0	100.0	258	109.1	7.8
	FDA	1,680	1,554	92.5	3,192	2,653	83.1	▲1,512	52.6	▲1,099	58.6	9.4
新千歳	小計	5,000	4,650	93.0	6,512	5,491	84.3	▲1,512	76.8	▲841	84.7	8.7
出雲	FDA	1,512	1,309	86.6	1,680	1,355	80.7	▲168	90.0	▲46	96.6	5.9
福岡		4,880	4,517	92.6	6,552	5,701	87.0	▲1,672	74.5	▲1,184	79.2	5.6
熊本		840	620	73.8	1,512	1,118	73.9	▲672	55.6	▲498	55.5	▲0.1
鹿児島		1,520	1,367	89.9	1,680	1,540	91.7	▲160	90.5	▲173	88.8	▲1.8
沖縄	ANA	3,320	3,193	96.2	3,320	3,036	91.4	0	100.0	157	105.2	4.8
国内線	計	17,072	15,656	91.7	21,256	18,241	85.8	▲4,184	80.3	▲2,585	85.8	5.9
ソウル	7C	7,560	6,974	92.2	6,426	5,364	83.5	1,134	117.6	1,610	130.0	8.7
上海	MU	—	—	—	936	747	79.8	▲936	皆減	▲747	皆減	▲79.8
杭州	JD	—	—	—	310	122	39.4	▲310	皆減	▲122	皆減	▲39.4
青島	QW	358	184	51.4	—	—	—	358	皆増	184	皆増	51.4
国際線 ^{※2}	計	7,918	7,158	90.4	7,672	6,233	81.2	246	103.2	925	114.8	9.2
合計		24,990	22,814	91.3	28,928	24,474	84.6	▲3,938	86.4	▲1,660	93.2	6.7

※1 令和6年度の年末年始は、令和6年12月27日から令和7年1月5日までの10日間。

※2 令和6年度分について、単月の利用状況が非公表の香港線は除く。

令和7年度の当該期間、上海線及び香港線は欠航中、杭州線は運休中。

航空会社（お問合せ先）

- ・ANA：全日本空輸（電話：070-4874-0927）
- ・FDA：フジドリームエアラインズ（電話：054-355-5602）
- ・7C：チェジュ航空（電話：0570-001-132）
- ・QW：青島航空（代理店 日本国際航空サービス株式会社）（電話：03-3546-1030）

提供日 2026/01/06
タイトル 第29回伊豆文学賞審査会（小説等部門）を開催します。
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 芸術祭推進班
TEL 054-221-2254



第29回伊豆文学賞審査会(小説等部門)を開催します
～村松友視氏・太田治子氏・諸田玲子氏が審査～

静岡県では、文学の地として名高い伊豆・東部地域をはじめとする静岡県の様々な魅力を文学を通じて全国に発信するため、「伊豆文学賞」を実施しています。

「小説・随筆・紀行文部門」に応募のあった299編から、最優秀賞など4編を選出する審査会を下記のとおり開催します。
審査会は非公開ですが、審査会前の冒頭5分程度、取材時間を設けますので、取材を御希望される場合は、当日直接会場にお越しください。
なお、審査結果は、1月中旬に県記者クラブを通じて資料提供いたします。

記

- 日時 令和8年1月9日(金)午後1時30分から午後4時00分
※取材時間は午後1時30分から1時35分まで
- 会場 起雲閣 音楽サロン(熱海市昭和町4-2)
- 審査員(小説・随筆・紀行文部門)
村松 友視 (作家、第87回直木賞受賞)
太田 治子 (作家、第1回坪田譲治文学賞受賞)
諸田 玲子 (作家、第26回新田次郎文学賞受賞)
- 賞
最優秀賞 1編 賞金100万円、表彰状
優秀賞 1編 賞金20万円、表彰状
佳作 2編 賞金5万円、表彰状
- 本件に関するお問い合わせ
伊豆文学フェスティバル実行委員会事務局
(静岡県スポーツ・文化観光部 文化政策課内)
電話 054-221-2254 FAX 054-221-2827
ホームページ <https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/bunkageijutsu/bunkaevent/1041162/index.html>
※「掌篇部門」の審査会はすでに終了しています。

応募数	小説等部門	掌篇部門	合計
第28回(前回)	251	195	446
第29回(今回)	299	293	592
前回比	+48	+98	+146



【昨年(第28回)審査会の様子】

提供日 2026/01/06
タイトル ブレードランニングクリニック&ユニバーサルかけっこチャレンジに県ゆかりのパラスリートが参加します
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 スポーツ・文化観光部スポーツ振興課
TEL 054-221-3375



ブレードランニングクリニック&ユニバーサルかけっこチャレンジに 県ゆかりのパラスリートが参加します

1 概要

県では、静岡県ゆかりのパラリンピアンを静岡県パラスポーツ応援隊に任命し、学校や、民間企業・市町が実施するパラスポーツ関連のイベント等へ派遣することで、パラスポーツの普及啓発や障害への理解を深める取組みを行っています。

今回、(公財)ヤマハ発動機スポーツ振興財団の主催する「ブレードランニングクリニック&ユニバーサルかけっこチャレンジ」に静岡県パラスポーツ応援隊の佐藤圭太選手(陸上・藤枝市出身)や県ゆかりのパラリンピアン、オリンピアンが参加します。

2 イベント概要

項目	内容
日時	令和8年1月11日(日)10:00~17:00
場所	東遠カルチャーパーク総合体育館 さんりーな(掛川市大池2250)
実施体制	主催/(公財)ヤマハ発動機スポーツ振興財団 協力/(株)Xiborg / ギソクの図書館 / (公財)静岡県障害者スポーツ協会
講師	佐藤圭太 選手(藤枝市出身・リオパラリンピック銅メダリスト) 春田 純 選手(静岡市出身・ロンドンパラリンピック4位) 池田樹生 選手(愛知県出身・2017世界パラ陸上 銅メダリスト) 高瀬 慧 選手(静岡市出身・ロンドンオリンピック、リオオリンピック出場)
実施内容	「ブレードランニングクリニック」 義足使用者を対象にしたランニング練習会で、義足で走る練習を、楽しく、安心して体験できるイベントです ・10:00~11:00 受付 ・11:00~13:00 義足体験・講師による指導 「ユニバーサルかけっこチャレンジ」 誰もが参加できる短距離競走で、性別や年齢、障害によってそれぞれのタイムにポイントを加算し、みんなで同じスタートラインに立つことができます。 高瀬慧選手によるランニングクリニックも同時開催 ・13:00~14:00 受付 ・14:00~17:00 講師による指導・タイム計測

※イベント詳細は、主催者ホームページを御確認ください。

<https://www.ymfs.jp/prize/2025-commemoration-event/>

3 取材申込先

取材いただける場合には、別紙:取材申込書を1月9日(金)17時までにメールまたはFAXにて、以下申請先まで送付願います。

取材申請先:(公財)静岡県障害者スポーツ協会 担当:中野
TEL :054-221-0062 FAX :054-651-2600
メール:s-spokyo@za.tnc.ne.jp

静岡県パラスポーツ応援隊に関する問合せは下記県担当まで御連絡ください。
担当:生涯・パラスポーツ班 牧野 (054-221-3375)

提供日 2026/01/06
タイトル 平木副知事のインド・グジャラート州訪問
担当 企画部 地域外交課
連絡先 地域外交戦略班
TEL 054-221-3254



平木副知事のインド・グジャラート州訪問

1 要旨

本県とインド・グジャラート州との関係強化を図るため、平木副知事が同州を訪問します。

2 訪問目的

州政府訪問による地方政府間関係強化及び現地イベント参加による本県PR

3 スケジュール 令和8年1月12日(月)から15日(木)まで

日程	行程
1/12(月)	移動(出国)
13(火)	・グジャラート州政府訪問 ・「メガ・ジャパン・フェスティバル」記念式典参加
14(水)	・国際カイト(凧)フェスティバル参加
15(木)	移動(帰国)

<参考>メガ・ジャパン・フェスティバル

- ・グジャラート印日友好協会の設立50周年及び本県とグジャラート州との友好協定締結1周年を記念したイベント(主催:同協会)
- ・1月10日から14日にかけて、凧揚げ、音楽、お茶をテーマにした各種文化行事を開催(浜松まつりの凧の展示、音楽関係のワークショップ、呈茶等)

<参考>国際カイトフェスティバル

- ・ヒンドゥー教の祭日「ウッタラヤーン」(冬から夏への移り変わりを祝う)に凧揚げを行う風習にちなみ、州内で開催される凧揚げの祭り
- ・2026年は、1月10～14日に州内各地で開催(アーメダバードでは13～14日に開催)

提供日 2026/01/06
タイトル 令和8年1月公表予定の統計データ
担当 企画部 統計活用課
連絡先 管理・普及班、人口就業班、商工・経済班
TEL 管理・普及班 054-221-2298、人口就業班
054-221-2995、商工・経済班 054-221-2248



国が所管する基幹統計調査を含め、県が実施している統計調査について、1月に公表を予定しているものをお知らせします。

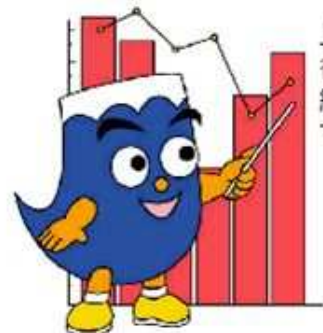
<令和8年1月公表分>(注)内容は変更となることがあります。

統計調査名等 (所管)	公表 予定日	公表内容等	調査時点	担当班
静岡県景気動向指数 (静岡県)	1月8日 (木)	景気動向指数 (CI、DI、累積DI)	令和7年 10月分	管理・普及班
静岡県の推計人口 (静岡県)	1月20日 (火)	県及び市町別 推計人口・世帯数 県及び市町別 推計人口動態	令和8年 1月1日現在	人口就業班
毎月勤労統計調査 (厚生労働省)	1月29日 (木)	県内の事業所における賃金、労働時間、雇 用の概要	令和7年 11月分	商工・経済班
静岡県鉱工業指数 (静岡県)	1月29日 (木)	鉱工業の生産、出荷及び在庫の各指数	令和7年 11月分	商工・経済班

<PICKUP>

鉱工業指数とは

- 鉱工業の生産活動の水準の推移を総合的に表す指標で、各製品の生産・出荷・在庫の数量等を調査し、基準年（現行：令和2年）の平均を100とした比率で表したもの。日本銀行静岡支店の短期経済観測や県内金融経済動向などで景気動向判断の材料として活用されています。
- 経済産業省が実施している生産動態統計調査のデータと、県独自に選定した事業所を対象に調査しているデータ（静岡県鉱工業生産動態調査）を合わせ、指数を算出しています。



上記統計データは、各公表予定日に記者提供するとともに、統計情報ホームページ「統計センターしずおか」に掲載します。

しずおか 統計

検索

※「統計センターしずおか」へ →<https://toukei.pref.shizuoka.jp/>

提供日 2026/01/07
タイトル 裾野高校1年生が、STACKING BOX（スタッキングボックス）で高さに挑みます！
担当 教育委員会 裾野高等学校
連絡先 副校長 大石 友美
TEL 055-992-1125



裾野高校1年生が、
STACKING BOX（スタッキングボックス）で高さに挑みます！
～「発泡スチロール」の有用性についてニッチローさんと考えます～

裾野高校では、地球環境問題に対して「発泡スチロール」がどのように貢献しているかの知見を深めるため、発泡スチロール協会が催す STACKING BOX（スタッキングボックス）にチャレンジします！

STACKING BOXとは発泡スチロール業界では日常に行われている「高く積み上げる」技をエンターテインメント性のあるゲームにしたもので、当日は日本を代表するニセモノアスリート（モノマネ芸人）かつ STACKING BOXの世界一を目指すニッチローさんが来校します。

- 日時**
令和8年1月16日（金）午後1時25分から3時40分まで
- 会場**
静岡県立裾野高等学校 体育館及び記念ホール（裾野市佐野900-1）
- 内容**
HAKOZUMI ハコヅミ
・発泡スチロールの箱をどこまで高く積み上げられるかに挑戦し、積み上げに成功した段数が記録となります。
- 参加者**
本校1年生 112人
スペシャルゲスト ニッチロー
- その他**
STACKING BOX公式ウェブサイト（主催：発泡スチロール協会）
<https://www.stacking-box.com/>
- 問合せ先**
静岡県立裾野高等学校
担当 副校長 大石 友美
電話 055-992-1125
メール susono-h@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2026/01/07

タイトル ~価格転嫁に向けた「はじめの一步」~小規模事業者・個人事業主様向け「価格転嫁勉強会」を開催します

担当 経済産業部 商工業局地域産業課

連絡先 地域産業班 勝俣

TEL 054-221-2812



~価格転嫁に向けた「はじめの一步」~小規模事業者・個人事業主様向け「価格転嫁勉強会」を開催します

静岡県では、(公財)静岡県産業振興財団と連携し、県内小規模事業者・個人事業主の皆様を対象に「価格転嫁勉強会」を開催します。県内3会場で中小企業診断士を講師に迎え、価格転嫁に関する講義や御自身の決算書を用いた個別ワークを実施します。

1 日時・会場

- (西部) 令和8年2月10日(火) 13:30~ 浜松労政会館(浜松市中央区東伊場2-7-1)
- (東部) 令和8年2月12日(木) 13:30~ 三島商工会議所(三島市一番町2-29)
- (中部) 令和8年2月17日(火) 13:30~ あざれあ(静岡市駿河区馬淵1-17-1)

2 募集人数

各会場20名

3 内容

- (1)小規模事業者向けの価格転嫁に関する講義
- (2)個別ワーク

※(1)(2)あわせて2時間30分程度

4 受講料

無料

5 申込方法

(公財)静岡県産業振興財団ホームページを御確認ください。

https://www.ric-shizuoka.or.jp/news/news_1089.html

※定員に達した時点で締め切りとなります。

6 問合せ

公益財団法人 静岡県産業振興財団 取引支援チーム

静岡市葵区追手町44-1 静岡県産業経済会館 4階

TEL:054-273-4433

E-mail: torihiki@ric-shizuoka.or.jp

※当日取材いただける場合は、事前に上記連絡先まで御連絡ください。

提供日 2026/01/07
タイトル 「技能マイスター出前講座」1月開催！
マイスターが仕事の魅力と職業観を伝えます！
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 技能振興班 田代 瑛
TEL 054-221-2954



「技能マイスター出前講座」1月開催！ マイスターが仕事の魅力と職業観を伝えます！

「技能マイスター出前講座」は、県が認定した技能マイスターが小学校、中学校、高校に出向き、児童や生徒に仕事の魅力や職業観を伝えるものです。

県では「出前講座」の活動を通じ、技能者の社会的評価の向上を図っています。

○1月の実施計画

小学校1校、高校1校、計128人の児童・生徒が対象です。

実施日時	学校名・電話番号	学校担当者	受講者	技能マイスター
1月16日(金) 19:25~20:55	静岡県立浜名高等学校 (定時制) 053-586-3042	山本	1~4年生 116人	天野又一 (洋生菓子製造工)
1月28日(水) 13:30~14:15	静岡市立清水三保第二小学校 054-334-6364	赤堀	小学6年生 12人	内藤久美子 (美容師)

○報道機関の方へのお願い

取材される際には、事前に学校又は県担当まで御連絡をお願いします。

※実施日、時間に変更になる場合があります。

○静岡県技能マイスターとは

平成18年度に創設。極めて優秀な技能を有し、技能伝承のために後進の指導・育成に尽力している技能者を「静岡県技能マイスター」として認定する県の制度。小・中学校、高校の児童・生徒に対し、仕事の魅力などを語ってもらう「出前講座」の活動を通して、技能者の社会的評価の向上を図っている。現在、現役の認定者は48人

令和6年度障害者虐待の状況等に関する調査結果

厚生労働省が実施した「令和6年度の障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）に基づく対応状況等に関する調査」について、本県分の調査結果をとりまとめましたので公表します。
 なお、静岡労働局所管の使用者虐待の件数は、本調査結果には記載していません。

1 調査結果（政令市含む）

- 令和6年度に県内市町や県で受け付けた相談・通報件数235件のうち、虐待と判断された件数は91件で、前年度から12件増加した。
- 内訳は、家族等の養護者による虐待が62件で前年度から15件増加し、調査開始(H24)以降過去最多となった。障害者福祉施設従事者等による虐待が29件で、前年度から3件減少した。

区分	養護者による虐待		障害者福祉施設従事者等による虐待		合計	
	相談・通報件数		相談・通報件数		相談・通報件数	
	うち虐待と判断された件数	うち虐待と判断された件数	うち虐待と判断された件数	うち虐待と判断された件数	うち虐待と判断された件数	うち虐待と判断された件数
R2年度	99件	33件	60件	13件	159件	46件
R3年度	115件	51件	58件	23件	173件	74件
R4年度	106件	49件	75件	28件	181件	77件
R5年度	115件	47件	111件	32件	226件	79件
R6年度	118件	62件	117件	29件	235件	91件
増減(R6-R5)	3件	15件	6件	▲3件	9件	12件

2 養護者による虐待

(1) 虐待の種別

「身体的虐待」が35件と最も多く、全体の41%を占め、次いで「心理的虐待」「経済的虐待」がそれぞれ19件となっている。

区分	身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	放棄放置	経済的虐待	合計
件数	35件	2件	19件	11件	19件	86件
割合	41%	2%	22%	13%	22%	100%

※1件の事案に対し種別が重複している場合があるため、合計は虐待件数62件と一致しない

(2) 虐待者の続柄

「父」が21件と最も多く、次いで「母」が19件となっている。

区分	父	母	配偶者	子	兄弟姉妹	その他	合計
件数	21件	19件	5件	2件	10件	12件	69件
割合	30%	28%	7%	3%	15%	17%	100%

※1件の事案に対し複数の虐待者がいる場合があるため、合計は虐待件数62件と一致しない

(3) 虐待事案に対する対応（市町）

虐待事案62件のうち、「虐待者からの分離」は16件となっている。

区分	分離					分離以外 (助言・指導、見守り強化等)
	契約による障害福祉サービスの利用	身体障害者福祉法または知的障害者福祉法に基づくやむを得ない事由等による措置	医療機関への一時入院	その他		
件数	16件	9件	1件	3件	3件	47件
割合	25%	(56%)	(6%)	(19%)	(19%)	75%

※1件の事案に対し複数の被虐待者がいる場合があるため、件数の合計は虐待件数62件と一致しない

3 障害者福祉施設従事者等による虐待

(1) 虐待の種別

「身体的虐待」が17件と最も多く、次いで「心理的虐待」11件となっている。

区分	身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	放棄放置	経済的虐待	合計
件数	17件	3件	11件	3件	2件	36件
割合	47%	8%	31%	8%	6%	100%

※1件の事案に対し種別が重複している場合があるため、合計は虐待件数29件と一致しない

(2) 虐待があった障害者福祉施設等の種別

「共同生活援助」（グループホーム）が11件と最も多く、次いで「障害者支援施設」が7件となっている。

区分	障害者支援施設	重度訪問介護	生活介護	共同生活援助	児童発達支援	放課後等デイサービス	合計
件数	7件	2件	6件	11件	1件	2件	29件
割合	24%	7%	21%	38%	3%	7%	100%

(3) 虐待者の職種

「生活支援員」が15件と最も多く、次いで「サービス管理責任者」「世話人」が3件となっている。

区分	サービス管理責任者	管理者	生活支援員	世話人	指導員	保育士	児童発達支援管理責任者	その他	不明	合計
件数	3件	2件	15件	3件	1件	1件	1件	2件	4件	32件
割合	9%	6%	47%	9%	3%	3%	3%	6%	14%	100%

※1件の事案に対し複数の虐待者がいる場合があるため、合計は虐待件数29件と一致しない

(4) 県及び市町が講じた措置等

虐待事案への対応は、市町による「施設等に対する指導」が32件、「改善計画提出依頼」が11件となっている。それ以外に、事業所指定権限を有する県又は政令市が行った「報告徴収、立入検査等」が13件、「改善勧告」が4件となっている。

区分	内容	件数
市町による指導等 (政令市を含む)	施設等に対する指導	32件
	施設等からの改善計画の提出依頼	11件
県及び政令市による 権限の行使	報告徴収、立入検査等	13件(0)
	改善勧告	4件(0)

※1件の事案に対して、複数の措置が講じられている場合がある

※報告徴収、改善勧告等は、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく権限行使

※()内は県が対応した件数

4 県の虐待防止に係る取組

(1) 障害者福祉施設従事者等による虐待

- ・県が行う障害福祉サービス事業所等に対する運営指導において、「虐待防止」を徹底するため、虐待防止に係る研修の実施、虐待防止担当者の設置、虐待防止委員会の開催を基準に従って適正に行うよう継続して指導していく。

(2) 養護者による虐待

- ・市町が受理した養護者等からの障害者虐待案件に助言等を行う、社会福祉士等で構成する障害者虐待対応専門職チームを派遣し、市町の取組を支援していく。

(3) 共通の取組

- ・障害者虐待の相談・通報に応じる市町及び県の障害者虐待防止支援センターの相談窓口等について、周知・啓発を図っていく。
- ・障害福祉サービス事業所等の管理者や従事者及び市町や相談支援事業所職員等を対象とした「障害者虐待防止・権利擁護研修」を実施し、事業所職員及び相談支援業務に従事する職員のスキルアップを図っていく。
- ・障害者差別解消相談窓口で相談のあった差別事案に関し、障害者虐待防止支援センターとの情報共有により、虐待の早期発見・早期対応を図っていく。

区分	障害者虐待防止支援センター	静岡県障害者差別解消相談窓口
相談窓口	<県庁障害者政策課> ・電話 054-221-2352 ・FAX 054-221-3267 ・E-mail shougai-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp <各市町障害担当課>	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル) 4階 <運営：静岡県社会福祉士会> ・電話 054-252-9800 ・FAX 054-252-0016 ・E-mail soudan-csw@yr.tnc.ne.jp

提供日 2026/01/07
タイトル しずおかマリッジ「市町連携婚活イベント」を開催
ープラザきくる（菊川市）で恋のアクセサリーづくりー
担当 健康福祉部 こども若者局こども政策課
連絡先 こども政策班
TEL 054-221-2037



しずおかマリッジ「市町連携婚活イベント」を開催 ープラザきくる（菊川市）で恋のアクセサリーづくりー

「しずおかマリッジ」では、掛川市・菊川市・森町と連携し、今年度4回目の県と市町との連携による婚活イベントを、プラザきくる（菊川市）で開催します。

1 開催概要

イベント名	「しずマリ」市町連携出会いイベントVol.4 JR菊川駅すぐ「きくる」で恋のアクセサリーづくり ～真珠の取出し体験♪♪取り出した真珠はアクセサリーにしてお土産に♪～
日時	2026年1月12日（月・祝）13:15～16:20
会場	プラザきくる（静岡県菊川市堀之内61番地）
内容等（予定）	13:00 受付開始 13:15 オリエンテーション・自己紹介 13:30 真珠取出し体験 14:45 個別トーク 16:00 マッチング 16:20 終了
参加者概要	（募集）28歳～38歳前後の会員男女各10人（計20人）
参考URL	https://www.shizuoka-msc.jp/event/eventdetail.php?id=296

2 取材・報道に係るお願い

- 【取材申込】令和8年1月8日（木）までに
こども政策課（054-221-2037）に連絡をお願いします。
当日の担当者連絡先をお伝えいたします。
- 【当日受付】到着後、担当者に御連絡ください。
車でお越しの場合は、一般駐車場を御利用ください。
なお、別紙「婚活イベント・セミナーの取材・報道について
（御協力のお願ひ）」に沿った取材・報道の実施に御協力ください。

3 イベント開催実績

日程	イベント名	参加者	マッチング
6月21日	しずマリ市町連携イベントVol.1 苔テラリウムと茶の都ミュージアム散策	男性7名 女性3名	1組
7月12日	しずマリ大型マッチングVol.1 ハートクチュール婚活IN静岡	男性24名 女性23名	12組
7月27日	しずマリ市町連携出会いイベントVol.2 可睡斎の風鈴祭り散策と風鈴絵付け	男性10名 女性8名	2組
10月13日	しずマリ市町連携出会いイベントVol.3 楽寿園内梅御殿で木製ランタン作り	男性9名 女性9名	1組
11月24日	大きな出会いのチャンス、ハートコレク ション恋活♡IN浜松市	男性22名 女性12名	5組

4 しずおかマリッジ概要

- 県と35市町で構成する「ふじのくに結婚応援協議会」が結婚を希望する方を支援するサービス
- マッチングシステムを活用した出会いの機会の提供のほか、会員を対象にした婚活イベント等を県内各地で開催

お見合い成立	お友達成立	交際成立	ご成婚
8,293件	2,806件	499件	102件

（※令和7年12月15日時点）

提供日 2026/01/07
タイトル 【変更】東京2025デフリンピック自転車競技出場選手による副知事表敬訪問
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3284



※変更:訪問者の都合により訪問者が変更となりました(1月15日 14時)

昨年11月に開催された東京2025デフリンピック自転車競技選手が平木副知事を表敬訪問する。

- 日時 令和8年1月16日(金)15時30分から16時00分まで
- 会場 副知事室(県庁東館5階)
- 訪問者 早瀬 憲太郎(はやせ けんたろう)選手
- 次第 (1)訪問者の紹介
(2)デフリンピック自転車競技報告
(3)懇談
(4)記念撮影
- 来訪選手プロフィール

早瀬 憲太郎 選手

1973年生まれ、奈良県出身

デフリンピック4大会連続出場、東京2025デフリンピックロード競技・個人タイムトライアルで26位

提供日 2026/01/07
タイトル 高齢ドライバーを対象とした「危険予測トレーニング(KYT)研修」を開催します！
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



高齢ドライバーを対象とした「危険予測トレーニング(KYT)研修」を開催します！

～高齢者の自転車事故防止に向けた講習も拡充して実施～

県では、高齢ドライバー事故を抑止するため、参加体験型研修「危険予測トレーニング(KYT)研修」を毎年定期的で開催しています。

今回の開催計画は、次のとおりです。

なお、今年度の研修では、自転車の交通事故を防止するために、交通ルールや罰則についての確認、自転車に関係する事故の特徴、乗車用ヘルメットの効果などについて理解を深める講習も実施しています。

<1月の開催計画>

午前・午後の部の各回定員20名(募集済)で開催します。

市町名	開催日	開催時間	実施会場	対象者
伊豆の国市	1/14(水)	午前の部 10:30~12:00 午後の部 1:30~3:00	伊豆の国市長岡 346-1 あやめ会館 3階 多目的ホール	・65歳以上の市民 ・シルバー人材センター会員 ・ドライブカフェ(認知症カフェ)参加者
吉田町	1/21(水)	午前 10:00~11:30	榛原郡吉田町片岡 795-1 健康福祉センターはあとふる 1階ミーティングルーム	はっぴーぶべいぼの会
伊豆市	1/29(木)	午前の部 10:00~11:30 午後の部 1:30~3:00	伊豆市小立野 66-1 生きいきプラザ第1・2会議室	伊豆市民

取材を希望される場合は、撮影条件等について各市町に確認するため、取材日直近の開庁日正午までに上記担当班まで連絡をお願いします。

○ 今年度の研修の様子



提供日 2026/01/07
タイトル 令和7年度静岡県原子力防災訓練の実施
担当 危機管理部 原子力安全対策課
連絡先
TEL 054-221-2088



令和7年度静岡県原子力防災訓練の実施

1 要旨

令和7年度の静岡県原子力防災訓練を下記のとおり実施します。
県と浜岡原子力発電所周辺11市町は、原子力災害に備え、国、中部電力等の協力を得て、原子力防災訓練を毎年度実施しています。

2 概要

(1) 日時・場所

	日時	場所
図上訓練	令和8年1月28日(水) 午前9時30分～午後5時00分	原子力防災センター、 静岡県庁 他
実動訓練	令和8年1月31日(土) 午前8時30分～午後0時30分	東名高速道路浜名湖SA(下り)、 浜名湖ガーデンパーク 他

(2) 主な訓練

- ア 原子力災害合同対策協議会活動訓練(図上)
- イ 避難退域時検査場所運営訓練(実動)
- ウ 避難経路所運営訓練(実動)
- エ 要配慮者避難訓練(実動)

(3) 主催

静岡県、御前崎市、牧之原市、掛川市、菊川市、袋井市、磐田市、森町、島田市、藤枝市、焼津市、吉田町

(4) 参加機関

内閣府、原子力規制庁、浜岡原子力規制事務所、自衛隊、中部電力株式会社 等

(5) 訓練参加

住民約560名、参加機関54機関(予定)

3 問い合わせ先

県原子力安全対策課(054-221-2088)
※本訓練の詳細について、1月22日(木)14時からブリーフィングを行ないます。

提供日 2026/01/08
タイトル 令和7年度「優良公民館等静岡県教育長表彰」受賞館の決定と表彰式の開催
担当 教育委員会 社会教育課
連絡先 地域家庭班
TEL 054-221-3162



令和7年度「優良公民館等静岡県教育長表彰」受賞館の決定と表彰式の開催

1 趣旨

社会教育・生涯学習の拠点として優れた企画・運営を行い、地域住民の学習活動に貢献し、優れた実績を挙げている公民館及び生涯学習施設を表彰します。

2 受賞館

○静岡市長田生涯学習センター（静岡市駿河区寺田131番地の1）

（特色ある活動）ゼロから始める地域ボランティア

高齢者の孤立防止や地域の安心感の醸成のため、地域住民によるボランティアの養成講座を実施した。ボランティアの意義、地域課題への理解が深まり、「自分にもできることがある」と感じてもらうことができた。実際に地域ボランティア活動に参加する人が増え、地域福祉の担い手育成につながっている。

○静岡市船越生涯学習交流館（静岡市清水区船越三丁目12番74号）

（特色ある活動）交流館ボランティアはじめてみませんか？

交流館の建替えをきっかけに地域の方々との連携を深め、「より愛着のわく交流館」、「地域と一緒に成長していける交流館」を目指し交流館で活動するボランティアを募り、活動を実施した。活動を通じてボランティア同士の交流も増え、地域の繋がり作りにつながっている。

○浜松市三ヶ日支所（浜松市浜名区三ヶ日町三ヶ日500-1）

（特色ある活動）スタディ・ルーム

夏休み期間中の「こどもが安心して過ごせる居場所」として、支所の大会議室を学習スペースとして開放し、子育て世代の声を取り入れながら、地域の大人が緩やかに見守る「スタディ・ルーム」を実施した。「勉強の場所を提供する。」ということに留まらず、こどもと地域住民と一緒に楽しむ心地の良いコミュニケーションの場を作ることができた。

3 表彰式（令和7年度公民館職員等研修会において実施）

- (1) 日 時 令和8年2月5日（木） 午後1時00分から2時10分
(2) 場 所 静岡県男女共同参画センターあざれあ2階 大会議室
（静岡市駿河区馬淵1-17-1）
(3) 内 容 （表彰式） 午後1時00分～1時10分
（事例発表） 午後1時10分～2時10分

静岡県教育委員会

提供日 2026/01/08
タイトル 物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止
担当 出納局 用度課
連絡先 用度課 物品班
TEL 054-221-2138



不正又は不誠実な行為等の再発を防止し、受注者としてふさわしくないものを入札から排除し反省を促すため、本県は、物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第4号の規定に基づき、以下のとおり、入札参加停止を行いました。(1件1者)

1 入札参加停止の内容
物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第4号に該当する。

2 措置対象業者及び停止期間

項目	措置対象業者	停止期間
商号	大日コンサルタント株式会社	3. 5か月
代表者氏名	代表取締役 市橋 政浩	
本店所在地	岐阜県岐阜市藪田南3丁目1番21号	

3 入札参加停止の理由

地方公共団体等が発注する特定跨線橋点検等業務において、独占禁止法第3条(不当な取引制限の禁止)の規定に違反する行為を行っていたとして、令和7年12月19日に公正取引委員会から排除措置命令及び課徴金納付命令を受けたことによる。

4 停止期間の始期及び終期

令和8年1月9日から令和8年4月22日まで(3. 5か月)

(参考)物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第4号

措置要件	措置期間
業務に関し独占禁止法第3条又は第8条第1項第1号に違反し、契約の相手方として不相当であると認められるとき。	6か月以上24か月以内

※当該業者は課徴金減免制度の適用事業者であるため、措置期間を軽減している。

提供日 2026/01/08
タイトル 福田漁港・浅羽海岸サンドバイパスシステム機能回復検討委員会（第3回）の開催
担当 交通基盤部 港湾局漁港整備課
連絡先 漁港整備班
TEL 054-221-2611



福田漁港・浅羽海岸サンドバイパスシステム機能回復検討委員会（第3回）の開催

福田漁港では、港口の埋没防止対策と浅羽海岸の侵食対策のためサンドバイパス事業を実施しています。近年、輸送土量が減少していることから、原因を分析し、機能回復対策をとりまとめるため、海岸工学及び機械設備の有識者による検討委員会を設置し、第3回委員会を開催します。

1 日時
令和8年1月13日（火） 午後2時から午後4時（予定）

2 場所
静岡県男女共同参画センターあざれあ 第1研修室
（静岡市駿河区馬淵1丁目17番1号）

3 議事
（1）調査、対策（試行）等の状況報告
（2）機能回復対策（案）について

4 委員
（順不同、敬称略）

区分	所属・職名	氏名
委員長	高知工科大学 システム工学群 教授	佐藤 慎司
委員	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部海岸研究室長	柴田 亮
〃	東京大学 工学系研究科社会基盤学専攻 教授	田島 芳満
〃	港湾空港技術研究所 特別研究主幹	藤田 勇
〃	早稲田大学理工学術院基幹理工学部機械科学・航空宇宙学科 教授	宮川 和芳
〃	（一社）日本作業船協会 顧問	矢野 州芳

5 傍聴
・本委員会は原則公開で行います。
・傍聴を希望される方は、当日会場にて午後1時30分から受け付けます。
・定員は10人（先着順）です。
・受付後は、事務局の指示により着席してください。
・会場に駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

6 問合せ先
静岡県交通基盤部港湾局漁港整備課 電話：054-221-2611
静岡県袋井土木事務所企画検査課 電話：0538-42-3216

※第2回委員会では、サンドバイパスシステムの能力を発揮できないメカニズムとその対策の方向性について検討を行いました。その結果、1. 支障となる流木等を除去しやすい浅い深度でジェットポンプを運転させる対策、2. 浅い深度で流木等の支障物を除去する対策（試行）、3. ポンプ吸込み口に支障物が集積堆積しないようにする対策を進めることが委員の共通認識として確認されました。

提供日 2026/01/08
タイトル 令和7年発生 公共土木施設災害の査定結果
担当 交通基盤部 河川砂防局土木防災課
連絡先 土木防災課災害班
TEL 054-221-3033



令和7年9月の台風第15号などにより被災した河川や道路など公共土木施設災害の査定が終了し、今後、速やかに工事契約を行い、早期復旧に向け取り組んで行く。

<施設別の査定決定額(政令市を除く)>

工種	県		市町(政令市除く)		県・市町計	
	決定額		決定額		決定額	
	箇所数	金額 (千円)	箇所数	金額 (千円)	箇所数	金額 (千円)
河川	31	1,251,357	9	195,228	40	1,446,585
道路	12	2,352,140	9	412,967	21	2,765,107
公園	0	0	2	17,630	2	17,630
計	43	3,603,497	20	625,825	63	4,229,322

【主な被災箇所】県道静岡焼津線(浜当目トンネル)

令和6年4月14日から令和7年11月17日の地すべりの発生により覆工コンクリートに剥離・剥落等が発生した県道静岡焼津線の浜当目トンネルにおいて、令和7年12月25日に国の災害査定受け、補強支保工及び剥落対策工が採択された。

今後は、速やかに工事契約を行い、早期復旧に向け取り組んで行く。



【崩壊した浜当目トンネルの外観】



【トンネル内部の剥離状況】

提供日 2026/01/08
タイトル 令和7年度 第2回静岡県入札監視委員会の審議
結果
担当 交通基盤部 建設経済局建設業課
連絡先 建設業班
TEL 054-221-3058



令和7年度 第2回静岡県入札監視委員会の審議結果

県の入札及び契約手続の適正な執行とその過程並びに契約内容の一層の透明性を確保するため、令和7年度第2回静岡県入札監視委員会を開催しました。審議結果は、以下のとおりです。

- 委員会開催
(1)日時 令和8年1月7日(水)午後2時00分～午後4時30分
(2)場所 県庁別館9階特別第2会議室
- 議事
(1)入札・契約手続の運用状況の報告(令和7年4月～令和7年9月)
予定価格400万円を超える工事件数(1,268件)
内訳:制限付き一般競争入札958件、通常指名競争入札258件、随意契約52件
(2)抽出事案に関する説明及び審議
基幹水利施設ストックマネジメント(対策)松毛川排水機場保全3期地区ポンプ設備1工事 ほか4件
- 審議結果
抽出事案に対する意見の具申、勧告、入札結果に対する調査指示はなし。
- 委員会構成員(委員は五十音順)
委員長 田中 博通 (東海大学名誉教授)
委員長代理 岩崎 敏之 (静岡文化芸術大学デザイン学部教授)
委員 池谷 てる代 (NACS中部支部静岡分科会役員)
委員 石巻 幹子 (公認会計士)
委員 佐野 公洋 (弁護士)
委員 服部 乃利子 (しずおか未来エネルギー株式会社代表取締役社長)

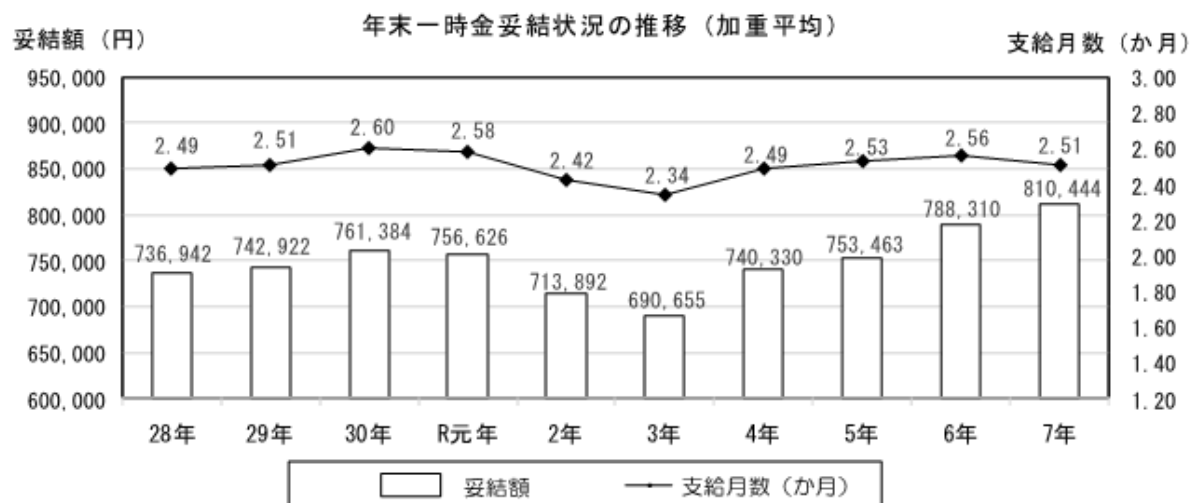
提供日 2026/01/08
タイトル 令和7年 年末一時金要求・妥結状況（最終報 12月23日現在）
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 労働政策班
TEL 054-221-2817



令和7年 年末一時金要求・妥結状況（最終報 12月23日現在）

～妥結額810,444円で前年同期（788,310円）を上回る～

- 概況（最終報 12月23日現在）
県内の調査対象民間労働組合500組合のうち、278組合から有効回答があり、そのうち、年末一時金の要求を行った組合は263組合であった。これら263組合の平均要求額は、加重平均で843,407円、支給月数で2.62か月であった。
また、263組合のうち、12月23日までに妥結した259組合の平均妥結額は、加重平均で810,444円、支給月数で2.51か月であった。
- 前年同期との比較（加重平均）
 - 平均要求額
年末一時金の要求を確認できた263組合の平均要求額を、前年同期（259組合、815,172円、2.64か月）と比較すると、金額で28,235円上回り、支給月数は0.02か月下回った。
 - 平均妥結額
年末一時金の要求を確認できた263組合のうち、12月23日までに妥結した259組合の平均妥結額を前年同期（256組合、788,310円、2.56か月）と比較すると、金額で22,134円上回り、支給月数は0.05か月下回った。
- 業種別妥結状況
回答数の多かった「製造業」と「運輸業、郵便業」の妥結状況をみると、「製造業」では平均妥結額が911,040円（2.74か月）で、前年同期（851,809円、2.69か月）を上回った。
また、「運輸業、郵便業」については、平均妥結額が522,558円（1.77か月）で、前年同期（573,900円、2.11か月）を下回った。
- 企業規模別妥結状況
従業員規模別に妥結状況をみると、「300人以上」では823,637円（2.54か月）、「299人以下」では581,908円（2.12か月）であり、「300人以上」の方が金額で241,729円、支給月数で0.42か月上回った。



(注) 1 妥結額及び支給月数は、各年ともに同時期（12月23日頃）の数値である。
2 (妥結状況) 支給月数(か月) = 平均妥結額 ÷ 妥結状況平均賃金

提供日 2026/01/08
タイトル 仏像3Dのメタバース展示室を開設しました！
担当 スポーツ・文化観光部 文化財課
連絡先 文化財活用班
TEL 054-221-3156



仏像3Dのメタバース展示室を開設しました！

県では、先端技術の3次元データ(3D)により、保存上公開制約もある文化財の価値や魅力を発信のほか、国・県指定文化財の彫刻である仏像を選定して高精度3Dを計測・公開するなど、文化財の3Dアーカイブ化を進めています。
このたび、バーチャル空間で県内の仏像の3Dにふれて文化財の魅力を体験してもらうために、「仏像メタバースギャラリー」を開設しました。

2月には、仏像の魅力をメタバースと3D技術で体験するイベントを開催する予定です。

1 開設日 令和7年12月25日(木)

2 コンテンツ

名称	仏像メタバースギャラリー
URL	https://lega-shizu.com/archives/news/1057567 二次元コードは下部左側 (文化財ポータルサイト「レガシズ」のお知らせページに遷移)
展示室	・エントランス(静岡県を代表する仏像とクイズを配置) ・種類の展示室(仏像の4つの種類を紹介) ・時代の展示室(平安時代と鎌倉時代の仏像の特徴を紹介) ・エピソードの展示室(仏像の特別なエピソードを紹介)
体験会	令和8年2月1日(日) 静岡市歴史博物館にて開催 詳細は下部右側の二次元コードへ

3 問合せ先 静岡県スポーツ・文化観光部文化財課 054-221-3156

レガシズお知らせ



メタバース×3Dでめぐる静岡の仏像体験会



提供日 2026/01/08

タイトル 【取材希望】『低コスト工法』で耐震化を加速！
『低コスト工法講習会（木造住宅の耐震リフォーム
達人塾）』を開催します！

担当 暮らし・環境部 建築住宅局建築安全推進課
連絡先 建築耐震班
TEL 054-221-3076



幸福度日本一の静岡県

『低コスト工法』で耐震化を加速！講習会を開催します！

静岡県は、平成13年度からプロジェクト「TOUKAI-0（ゼロ）」により旧耐震基準の木造住宅の耐震化に対して重点的に支援し、令和5年の耐震化率は92.8%と全国平均を上回っています。

しかし、費用等を理由に耐震化に踏み切れない世帯が一定数存在するため、県民の命を守り、助かった命をつなぐため、引き続き耐震化の推進が必要です。

そこで、床や天井の撤去・復旧を最小限に抑え、費用や工期を抑えつつ耐震性能を向上させる「低コスト工法」の普及を促進します。

この普及促進の一環として、国立大学法人名古屋工業大学高度防災工学研究センター及び特定非営利活動法人達人塾ねっとの協力の下、県内2か所で講習会を開催します。

1 開催日時・場所等

No	日時	会場	備考
1	1月16日(金) 9:30~16:30	静岡県男女共同参画センターあざれあ (静岡市駿河区馬淵1丁目17-1) 2階大会議室	両会場とも同じ 内容です。
2	1月22日(木) 9:30~16:30	沼津商工会議所会館 (沼津市米山町6-5) 4階会議室	

2 対象

静岡県耐震診断補強相談士、建築士、大工、行政職員等 各会場50人
(募集は終了しました)

3 その他

- ・取材を希望される場合は、前日までに標記担当に御連絡ください。
- ・1月16日(金)の静岡会場は、現地にて名古屋工業大学井戸田教授のほか、当課職員が取材対応いたしますので、9:30までに会場にお越しください。

提供日 2026/01/08
タイトル 令和7年度マンション管理セミナーを開催します！
担当 暮らし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3081



静岡県マンション管理セミナー

「区分所有法改正で何が変わる？～新標準管理規約の解説と管理組合が今後対応すべきこと～」を開催します！

静岡県マンション管理適正化推進協議会では、マンションの適正な管理を推進し、適切な維持修繕の実施を促すため、マンション管理組合の役員や住民のみなさんを対象に「マンション管理セミナー」を開催しています。

今回のセミナーは、令和7年マンション関連法改正による区分所有法改正のポイントや新標準管理規約について、国土交通省「マンション標準管理規約の見直しに関する検討会」に委員として参加された、弁護士の佐藤元氏に解説していただきます。

- 1 開催方法 YouTubeによる動画配信
- 2 配信期間 令和8年2月1日(日)から2月28日(土)までの1ヶ月間
- 3 講演内容 区分所有法改正で何が変わる？～新標準管理規約の解説と管理組合が対応すべきこと～
- 4 講師 佐藤元氏(弁護士・マンション管理士)
- 5 対象 マンション管理組合の役員、区分所有者等
- 6 参加費 無料(申込不要)
- 7 視聴方法等 県公式ホームページにて御確認ください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kenchiku/garden/1015918.html>
- 8 問合せ先 静岡県暮らし・環境部建築住宅局住まいづくり課 企画班
TEL:054-221-3081 FAX:054-221-3083
E-mail:sumai@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2026/01/08
タイトル 「世界に誇る観光地域づくり」を学ぶ短期集中単位互換授業を開講します！
担当 企画部 総合教育課
連絡先 総合教育班
TEL 054-221-3764



**観光学(「静岡」を学ぶ2025短期集中互換授業)
開講！！**

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムでは、本県の地域資源をテーマにした、短期集中単位互換授業（フィールドワークを含む）を実施しています。

1月17日（土）、18日（日）は、静岡県立大学が開設する「観光学」が開講され、単位互換協定を結んでいる高等教育機関から4校（静岡県立大学、静岡大学、静岡理工科大学、常葉大学）の学生が参加します。

1 概要

(1) 目的

野外学習と講義を通じて、本県の多彩な観光資源～自然、文化・歴史から生活体験まで～を活かした「世界に誇る観光地域づくり」を学ぶことで、地域への理解を深めるとともに愛着や誇りを持ち、地域の魅力を発信できる人材を育成する。

(2) 日時・場所等

実施日	内容	会場
1月17日（土）	10:00 講義「情報発信の拠点からの観光学」	道の駅ゲートウェイ函南 いずなかビレッジ ジオリア 修善寺温泉街 ホテル滝亭
	12:40 講義「官民連携で賑わいのあるまちへ」	
	15:00 ジオリア見学・講義	
	15:50 修善寺温泉街ガイドツアー	
	19:00 ワークショップ	
1月18日（日）	08:45 講義「観光産業論、観光実務及び観光」	土肥公民館
	10:30 講義「古民家再生事業を通じた観光事業の戦略構築の一例を学ぶ」	
	12:30 ロクワット西伊豆見学	ロクワット西伊豆 土肥公民館
	15:00 講義「まとめ」	

(3) 短期集中単位互換授業について

他大学の科目を履修し、在籍大学の単位として認定するもの。

現在の単位互換協定校は以下の10校です。

静岡英和学院大学、静岡県立大学、静岡産業大学、静岡大学、静岡文化芸術大学、静岡理工科大学、常葉大学、沼津工業高等専門学校、浜松学院大学、東海大学静岡キャンパス

2 お問合せ

【事業の概要】

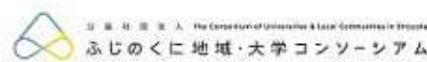
公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム

担当 佐野

電話 054-249-1818 ※当日の連絡先 090-6205-8457

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階

※取材を希望される場合、前日正午までに担当者宛て御連絡ください。



基調判断		定義	基準
①改善		景気拡張の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が上昇 ・当月の前月差の符号がプラス
②足踏み		景気拡張の動きが足踏み状態になっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスに変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
③局面変化	上方への局面変化	事後的に判定される景気の谷が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスに変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス
	下方への局面変化	事後的に判定される景気の山が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスに変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
④悪化		景気後退の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が下降 ・当月の前月差の符号がマイナス
⑤下げ止まり		景気後退の動きが下げ止まっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスに変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス

標準偏差

前月差	2.40
3か月後方移動平均	1.22
7か月後方移動平均	0.82

※当月の基調判断は右文の注に該当

注：①～⑤に該当しない場合は、前月の基調判断を継続する。

※各グラフの色付き部分は、景気の後退期を示す。

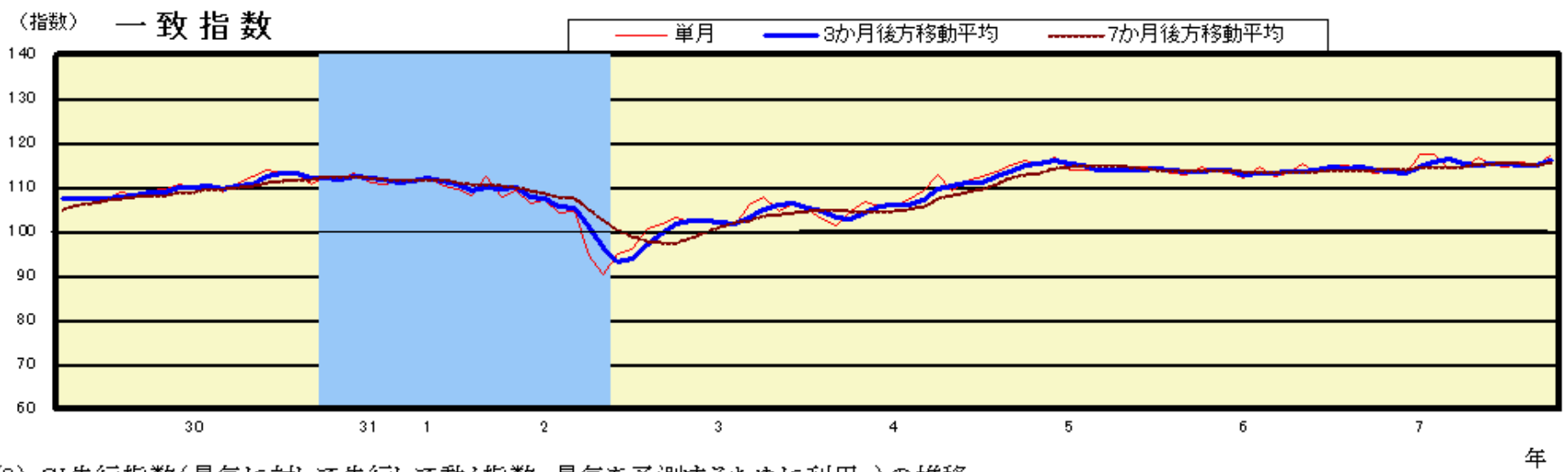
詳しくは「統計センターしずおか」(<http://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/15-010/index.html>)を御覧ください。

3 CI各系列の年別推移

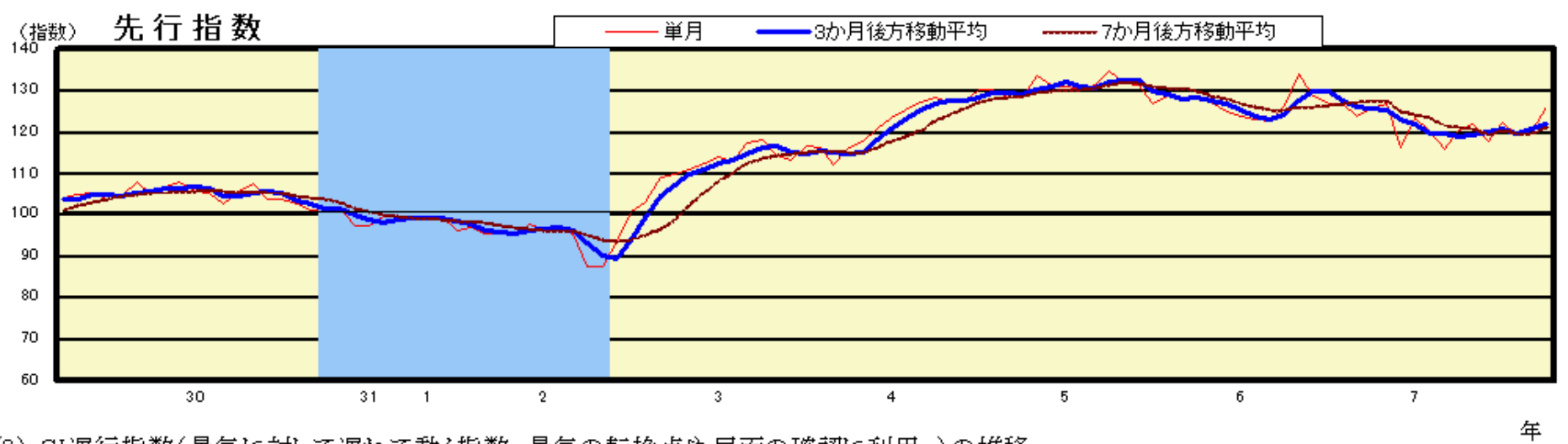
対象期間：平成29年4月から令和7年10月

基準年：令和2年

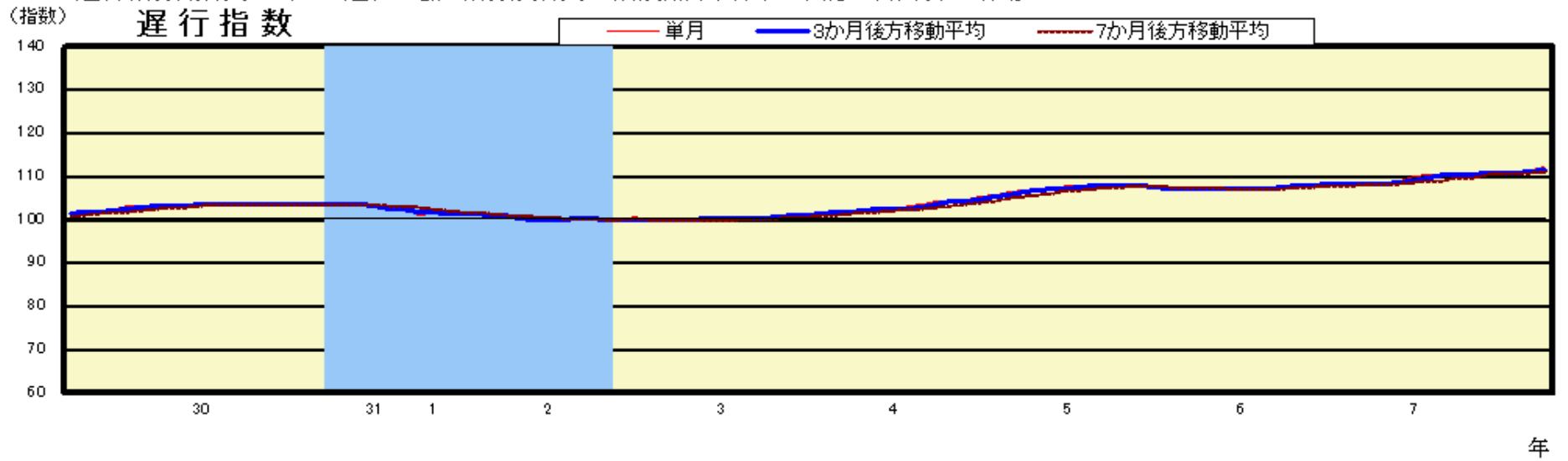
(1) CI一致指数(景気に対してほぼ一致して動く指数。景気の状態把握に利用。)の推移



(2) CI先行指数(景気に対して先行して動く指数。景気予測のために利用。)の推移



(3) CI遅行指数(景気に対して遅れて動く指数。景気の転換点や局面の確認に利用。)の推移



提供日 2026/01/08
 タイトル 景気動向指数は足踏みを示す～静岡県景気動向指数(令和7年10月分)
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 管理・普及班
 TEL 054-221-2298



(要旨)

令和7年10月分

1 景気の基調判断

- ・景気動向指数(CI一致指数)は、足踏みを示している。
- ・寄与度については、生産関係の第3次産業活動指数(総合)、人件費比率(製造業)(逆サイクル)等がプラスに寄与している。また、輸入通関実績(清水港分)がマイナスに寄与している。

2 CIの各指数の変化

- ・一致指数は、2.3ポイント上昇(2か月ぶりに上昇)
- ・先行指数は、5.5ポイント上昇(2か月連続で上昇)
- ・遅行指数は、0.6ポイント上昇(2か月連続で上昇)

(注1) CI(コンポジット・インデックス)…主として景気変動の大きさやテンポ(量感)を測定することを目的としている。指標ごとの変化量を平均し、累積した上で基準年(令和2年)を100とした指数で表す。

(参考)直近6か月間の景気動向(本県及び全国)

年	月	景気動向指数		参考:日本銀行	
		静岡県	内閣府	最近の静岡県金融経済の動向(日銀静岡支店)	地域経済報告(日銀本店)
R7	10月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	10月の東海地方は、「緩やかに回復している」
	9月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	7月の東海地方は、「緩やかに回復している」
	8月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	
	7月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	
	6月	足踏み	下げ止まり	非公表	4月の東海地方は、「緩やかに回復している」
	5月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	

(概要)

1 直近6か月間のCI一致指数の推移

CI一致指数	単月	R7年5月	6月	7月	8月	9月	10月
		(前月差)	2.3	△1.9	△0.3	1.3	△0.7
CI先行指数	単月	121.7	117.5	122.2	119.0	120.4	125.9
	(前月差)	1.3	△4.2	4.7	△3.2	1.4	5.5
CI遅行指数	単月	110.4	111.1	110.7	110.6	111.5	112.1
	(前月差)	△0.1	0.7	△0.4	△0.1	0.9	0.6

2 CI一致指数単月の前月差(2.3ポイント)に対する寄与度

寄与度がプラスの指標	寄与度①	寄与度がマイナスの指標	寄与度②	①+②
第3次産業活動指数(総合)	0.61	輸入通関実績(清水港分)	△0.15	2.3
人件費比率(製造業)(逆サイクル)	0.55			
鉱工業消費財出荷指数	0.48			
鉱工業生産指数(総合)	0.44			
有効求人数(除学卒パート)	0.25			
百貨店・スーパー販売額	0.05			

提供日 2026/01/08
タイトル 「静岡県ウェルビーイング創出プロジェクト審査会」を開催！
担当 企画部 企画課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2145



「静岡県ウェルビーイング創出プロジェクト審査会」を開催！

株式会社PoliPoliと静岡県が連携して進める「静岡県ウェルビーイング創出プロジェクト」の一環として、寄附を通じた社会課題解決を目指すプロジェクトを実施いたします。

このたび、公募により選ばれた3つの提案について、寄附者及び株式会社PoliPoliの伊藤和真代表取締役CEOによる審査を実施いたします。

また、本審査会は、静岡県知事も出席をいたします。

1. 開催概要

日時：2026年1月14日（水）13：30～15：40

会場：静岡県庁 別館20階 第1会議室A

出席者：静岡県知事

伊藤 和真 氏（株式会社PoliPoli代表取締役CEO ※WEB参加）

プロジェクト提案団体（3団体）

（1）公益財団法人ふじのくに未来財団

（2）一般社団法人One Smile Foundation

（3）株式会社奥遠州X

2. 当日の進行スケジュール（取材可能範囲）

記者の皆様にご取材いただけるのは、**13:30の開会から13:45の連携企業挨拶までとなります。**
それ以降の進行（進行説明、各団体の発表、審査）は**非公開**となりますので、あらかじめご了承ください。
なお、閉会后、記者ブリーフィングを実施いたします。

13:30：開会（司会より開会の発言）

13:31：知事、寄附者、連携企業挨拶

13:45：記者の皆様は、ここまでで取材終了・退出となります

13:45～15:40：審査の流れ説明および各団体によるプレゼンテーション、最終審査、閉会（非公開）

15:40～：記者ブリーフィング

3. 審査対象となる3つのプロジェクト案（概要）

当日の会場にて、各団体の事業計画の概要をまとめた資料を配付いたします。

プレゼンテーション資料の共有はございませんので、配付資料をご参照ください。

提供日 2026/01/09
タイトル 浜松特別支援学校児童・生徒が地域の方々と清掃活動を行います！
担当 教育委員会 浜松特別支援学校
連絡先 浜松特別支援学校 高等部 森高 陽子
TEL 053-427-1307 (高等部直通)



浜松特別支援学校児童・生徒が地域の方々と 清掃活動を行います！

浜松特別支援学校では、障害があっても、地域で活躍し、貢献する存在でありたい！との思いから、今年度初めての試みとして、校内や普段お世話になっている学校周辺の清掃活動を行います。当日は本校に関わりのある学校、福祉施設、地域住民、PTA の皆さんとも交流を図りながら、地域をきれいにする事で、SDGs(11「住み続けられるまちづくりを」、15「陸の豊かさも守ろう」)の活動も広げていきたいと思ひます。

- 日時
令和8年1月15日(木) 高等部 午前9時30分から午前11時15分まで
小・中学部 午前10時20分から午前11時15分まで
- 会場
静岡県立浜松特別支援学校(浜松市中央区江之島町1266-2)内と学校周辺道路
- 参加者
静岡県立浜松特別支援学校:全校児童・生徒303人、教員130人
浜松市立江南中学校:発達学級生徒9人、教員数人
こぱんはうすさくら浜松南教室、浜松江之島教室:幼児20人・保育士10人
五島地区自治会住民有志・本校PTA有志
- 内容
本校児童・生徒が地域の方々と校内清掃や学校周辺道路の落ち葉回収・草取りを行う。
- その他
雨天の場合は本校児童・生徒、教員のみで校内の清掃を行います。

浜松特別支援学校ホームページ
<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsu-sh/>
公式Instagram
<https://www.instagram.com/hamamatsutokushi.official/>
- 問合せ先
静岡県立浜松特別支援学校
担当 高等部 森高 陽子
電話番号 053-427-1307(高等部直通)
メール hamamatsu-sh@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2026/01/09
タイトル 静岡に「大本営」があった！図書館展示で新発見
担当 教育委員会 中央図書館企画振興課
連絡先 企画班
TEL 054-262-1246



静岡に「大本営」があった！ 静岡県立中央図書館創立100周年記念展示で新発見

静岡県立中央図書館に由来が不明のまま収蔵されていた「大本営」の木札に関し、日清戦争の際、明治天皇の静岡市内宿泊所において使用された看板であったことが明らかになりました。

1 経緯

現在開催中の記念展示「創立100周年特別企画！お宝発見?! 収蔵庫に眠る珍品・奇品」（会場：静岡県立中央図書館3階展示室 令和7年12月5日（金）から令和8年1月15日（木）まで）において、普段公開していない図書以外の木札類等を展示していました。

このうち「大本営」の木札について、展示期間中、当館職員が図書館資料の中からこの看板が写った写真を発見し、この木札の由来が判明しました。

2 大本営（だいほんえい）とは

「戦時または事変において天皇の隷下に設置された第2次大戦前の最高統帥機関」（『世界大百科事典17』平凡社2007から）

3 新たに判明したこと

看板が写った写真は『静岡県史蹟名勝天然記念物調査報告（特輯号）第11集』に掲載されていました。同書によれば、日清戦争のため、明治天皇が広島に大本営を進め、その帰途、明治28年5月29日に静岡市内大東館（紺屋町）に宿泊した時のものとのこと

4 その他

当該の木札の一般公開は1月15日で終了しますが、これ以降も上記連絡先に御連絡いただければ現物を御覧いただけます。



静岡県立中央図書館所蔵「大本営木札」

静岡県教育委員会

提供日 2026/01/09
タイトル 令和8年度静岡県公立高等学校入学者選抜に係る
学力検査問題用紙等の配布日程及び当日の取材に
関する注意事項
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第1班
TEL 054-221-3114



令和8年度静岡県公立高等学校入学者選抜に係る学力検査問題用紙等の配布日程及び当日の取材に関する注意事項

1 学力検査問題用紙等の配布日程

(1) 配布日

令和8年3月4日(水)

(2) 配布時刻

ア 国語 午前9時55分
作文(定時制の課程において実施) 午前9時55分
イ 数学 午前11時00分
ウ 英語 午後0時05分
エ 社会 午後1時45分
オ 理科 午後2時50分

(3) 配布物(各1部)

出題のねらい、各教科問題用紙、各教科解答用紙、各教科正答・正答例、作文問題

(4) 配布場所

県庁東館4階県政記者室

なお、複数部希望する場合や、学力検査会場である高等学校での学力検査問題用紙等の配布を希望する場合は、2月6日(金)までに、高校教育課指導第1班(054 - 221 - 3114)まで御連絡ください。

2 入学者選抜検査当日の取材に関する注意事項

検査当日のカメラ等による取材は、受検者の心理状況やプライバシー等に配慮してください。検査開始前の注意事項伝達時に、検査会場の後方から、受検者の顔が写らないよう撮影してください。グラウンド等において実施される運動系の実技検査についても同様の配慮をお願いします。

取材する場合には、前日までに取材先の高等学校に連絡し、校長の了解を得るようにしてください。なお、取材希望が一部の高等学校に集中し、選抜業務に支障が出ると予想される場合には、希望に沿えないことがあることを御承知おきください。

静岡県教育委員会

提供日 2026/01/09
タイトル ドリーム・プロジェクトを実施します（実施校：
沼津東高校）
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3152



ドリーム・プロジェクトを実施します（実施校：沼津東高校）

<沼津東高校の企画>

- 場所:カームライフ納米里(駿東郡長泉町納米里405-8)
- 日時:令和8年1月12日(月・祝)13時30分～14時30分
- 内容:沼津東高校と御殿場特別支援学校の生徒コラボイベント。施設入居者及び保育園児を対象に楽器演奏(ピアノ・エレクトーン・クラリネット)による公演を開催する。

<メディア等取材希望の方>

- ・施設入居者及び保育園児の撮影はご遠慮ください(顔が写らない角度からの撮影はOK)。
楽器を演奏する高校生及び特別支援学校生徒の撮影のみでお願いします。

<問い合わせ先> 沼津東高校(055-921-0341)

【ドリーム・プロジェクトとは】

(趣旨)

変化の激しい予測困難な現代において、生徒が望む企画を生徒の手で立案・運営する経験をととして自主性、自己肯定感、協調性及びリーダーシップを身に付け、個人や社会が望む未来を創造できる人材を育成します。

(対象)

原則として静岡県立高校及び特別支援学校高等部に在籍する生徒

(業務内容)

- ・高校生が主体となり、生徒自らが講演会やワークショップ等を企画・運営
- ・テーマ設定、内容の検討、講師選定及び調整、会場等の確保、広報や集客に関する業務

(令和7年度の採用状況)

- ・13校13企画
御殿場高校、裾野高校、沼津東高校、沼津特別支援学校愛鷹分校、沼津商業高校、
清水南高校、静岡農業高校、科学技術高校、静岡商業高校、焼津水産高校、
ふじのくに国際高校、天竜高校、湖西高校

静岡県教育委員会

提供日 2026/01/09
タイトル 令和7年度第2回静岡県教員育成協議会を開催します
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 人権・教員育成班
TEL 054-221-3133



令和7年度第2回静岡県教員育成協議会を開催します

県教育委員会では、教育公務員特例法に基づき、公立の小学校等の校長及び教員の資質の向上に関して協議を行うため、「静岡県教員育成協議会」を開催しています。このたび、今年度の第2回協議会を以下のとおり開催し、「静岡県校長育成指標」及び「静岡県教員育成指標」の改訂等について協議を行います。

- 日時
令和8年1月19日(月) 午前9時30分から11時まで
- 場所
県庁別館2階第一会議室D(静岡市葵区追手町9番6号)
- 協議内容
(1)「静岡県校長育成指標」及び「静岡県教員育成指標」の改訂
(2)「令和8年度静岡県教員研修計画」の策定
- 出席者
静岡大学鎌塚教育学部長
常葉大学安藤学長特命補佐
市町教育委員会教育長の代表者、公立学校校長の代表者
県教育委員会池上教育長、前澤教育部長、小野田教育監 他
(業務改善及び人材育成に係るアドバイザーとして民間企業関係者も出席)

提供日 2026/01/09

タイトル 【取材依頼】静岡市こどもクリエイティブタウン
ま・あ・ると連携！「未来のものづくりフェス」
を開催します！

担当 経済産業部 工科短期大学校教務課

連絡先 電気技術班 平賀

TEL 054-345-2033



静岡市こどもクリエイティブタウンま・あ・ると連携！ 「未来のものづくりフェス」を開催します！

子どもたちのものづくりへの興味・関心を高めると共に、本校のPRを図るため静岡市が運営する「ま・あ・る」と連携して「未来のものづくりフェス」を開催し、小学生等
に対してものづくり体験を実施する。

1 体験講座の概要

(1) 日時

令和8年1月17日（土）10：00～／13：30～（2回実施）

(2) 場所

静岡県立工科短期大学校（静岡市清水区楠160）

(3) 体験内容

(A)ドローンの操縦体験をしよう！（各回定員12名）

- ・ドローンの動きをscratchでプログラミングして飛ばしてみよう。
- ・チームでミッションをクリアして、正確に、早くゴールを目指そう！

(B) 2つのものづくり体験をしよう！（各回定員20名）

- ・空気てっぽうを作ろう！（水道設備で使用されている塩ビ管で組立てます。）
- ・LEDライトを作ろう！（電子回路を勉強して、LEDを光らせます。）



写真1_ドローン



写真2_空気てっぽう



写真3_LEDライト

2 参考

○静岡市こどもクリエイティブタウンま・あ・るとは

子どもたちに様々な仕事やものづくりを体験する場を提供することにより、次世代を担う人材を育成するとともに、社会や経済の仕組みの学習や、地域の産業に対する理解促進に寄与することを目的に、静岡市が運営する体験型教育施設。

○静岡県立工科短期大学校の概要

グローバル化や科学技術の進展による大きな変化に対応できる人材を育成するため、令和3年4月に開校

静岡キャンパス（3学科）：機械・制御技術科、電気技術科、建築設備科

沼津キャンパス（3学科）：機械・生産技術科、電子情報技術科、情報技術科

提供日 2026/01/09
タイトル 【当日取材希望】農林漁業体験講座 親子で学んで楽しむ「お茶処しずおか」体験ツアーを開催！
担当 経済産業部 農業局食と農の振興課
連絡先 地域農業班
TEL 054-221-2626



**【当日取材希望】令和7年度第2回農林漁業体験講座
親子で学んで楽しむ「お茶処しずおか」体験ツアーを開催！**

県では、県内農林水産物の魅力を知り、体験する機会を提供することで、農林水産物の生産現場に関する関心や理解を深めるため、今回、県内の親子を対象に、お茶をテーマとした「農林漁業体験講座」を開催します！
お茶の歴史や文化・産業について学ぶとともに、世界農業遺産「茶草場農法」を実践する茶園の見学や新たなお茶文化を実感できる施設の見学など、親子で楽しんで学べる講座となっています。

1 開催日時

令和8年1月18日（日）10時～

2 開催場所

ふじのくに茶の都ミュージアム（島田市金谷富士見町3053-2）、切山新田集会所（島田市切山1585-1）、カネトウ三浦園ほ場（島田市切山）、道の駅 そらっと牧之原（牧之原市坂部582-1）
※島田駅またはふじのくに茶の都ミュージアムに集合してバスで移動します

3 定員

静岡県内の親子 約45人

4 内容

時刻	内容	場所
10:00～10:15	開会挨拶・オリエンテーション	
10:15～11:45	ふじのくに茶の都ミュージアム見学・体験 ・お茶の歴史、文化、産業に関する展示の見学 ・急須を使用した静岡産煎茶の淹れ方体験	ふじのくに茶の都ミュージアム (館内・1F多目的ホール)
12:10～13:10	見学・昼食・休憩 ・お茶グルメ満載の施設で静岡の多彩な「食」の魅力を体感する	道の駅 そらっと牧之原
13:30～14:00	カネトウ三浦園 三浦克暢 様 講話 ・世界農業遺産に認定された「茶草場農法」について学ぶ	切山新田集会所
14:00～14:30	カネトウ三浦園 茶園見学 ・「茶草場農法」を実践する茶園の見学	(島田市切山)

5 その他

- （1）「茶の都ミュージアム」、「道の駅 そらっと牧之原」の取材を希望される場合は、施設へ事前の申請が必要です。1月16日（金）15時までに食と農の振興課まで御連絡下さい。
- （2）カネトウ三浦園での取材を希望される場合は、切山新田集会所にお越し下さい。

【お問合せ先】静岡県経済産業部農業局食と農の振興課 054-221-2626

提供日 2026/01/09
タイトル 第2回「食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」を開催します
担当 経済産業部 農業局農業戦略課
連絡先 農業戦略班
TEL 054-221-2633



第2回「食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」を開催します

静岡県では、県内農業・農村の動向や、それに対する県の振興施策について調査審議するため、「静岡県食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」を設置しています。令和8年1月16日(金)に令和7年度第2回審議会を開催し、現在策定中の次期「静岡県食と農の基本計画」について審議します。なお、審議会は公開とし、一般傍聴・取材が可能です。

【開催概要】

1 日時

令和8年1月16日(金) 午後2時から午後4時まで

2 場所

静岡県庁 別館7階 第2会議室A

3 出席者

静岡県食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会委員、県関係部局職員

4 議事

次期「静岡県食と農の基本計画」について ほか

5 一般傍聴

審議会は傍聴が可能です。傍聴を希望される方は、当日、受付時間内に会場へ直接お越しください。

傍聴定員:4人(先着)

受付時間:当日 午後1時45分から午後1時55分まで

6 取材

審議会は取材が可能です。一般傍聴とは別に、報道者席を御用意します。

7 事務局

経済産業部 農業局農業戦略課 農業戦略班

TEL 054-221-2633

Email nougyouzen@pref.shizuoka.lg.jp

【参考】「静岡県食と農の基本計画」とは

近年、農業・農村を取り巻く環境は大きく変化しています。そのような状況下で、静岡県では、競争力ある静岡県農業を振興し、安全で良質な農産物の安定的な生産や、農業・農村の多面的な機能を将来にわたり維持していくことを目指し、県が市町、農業者、関係団体及び県民と連携・協働しながら取り組むべき基本的な施策の方向性を、「静岡県食と農の基本計画」として取りまとめています。

提供日 2026/01/09

タイトル 『温泉×タイ』で新たなビジネスを創出！！ICOIプロジェクト実証事業モニターツアーの様子を公開します！

担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課

連絡先 新産業集積第2班

TEL 054-221-2985



『温泉×タイ』で新たなビジネスを創出！！
ICOIプロジェクト実証事業モニターツアーの様子を公開します！

伊豆地域の豊富な源泉(温泉)を活用し、食や運動等を組み合わせた伊豆に適した新しいヘルスケア産業の創出等を目指して、静岡県では、伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト(通称ICOI(いこい)プロジェクト)に取り組んでいます。

本プロジェクトでは、本県とタイ王国の覚書に基づき、伊豆の温泉とタイの伝統的なヘルスケアコンテンツを組み合わせた、新たなビジネスモデル構築のための実証事業を実施しています。

このたび、本実証事業におけるモニターツアーの様子を公開します。取材を希望される方は、1月14日(水)17時00分までに担当(安井:054-221-2985)へ御連絡ください。

- 日時 令和8年1月16日(金)10時30分から12時30分まで
- 場所 源泉掛け流しの宿 七滝温泉ホテル周辺(賀茂郡河津町梨本372)
- 実施者 株式会社Huber. (神奈川県鎌倉市由比ガ浜2-3-4 3階)
- 参加者 実施者が募集した参加者7名程度

5 参考：全体スケジュール

日程	場所	時間	内容
1/15 (1日目)	熱川プリンス ホテル	14:45	モニター集合
		15:00	チェックイン・御挨拶
		16:00	温泉入浴
		17:00	ハンモックタイ体験
		18:00	ヘルスチェック
		19:00	夕食・宿泊
1/16 (2日目)	七滝温泉 ホテル周辺	10:00	移動
		10:30	洞窟温泉入浴&サウナ体験
		12:00	ルーシーダットン(タイ式ヨガ)体験
		12:30	ヘルスチェック・アンケート
		12:45	わさび屋さんで昼食・解散

※色付きセルが、公開時に実施されるプログラムです。

6 留意点

取材内容によっては、実施者との調整により、取材可能な時間帯が多少前後する可能性があります。

提供日 2026/01/09

タイトル 【取材依頼】スタートアップ発！ドローン社会実装に向けた挑戦！-富士を望む駿河湾上空で、異なる2機が“交差飛行”-

担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課

連絡先 技術振興班

TEL 054-221-2985



**スタートアップ発！ドローン社会実装に向けた挑戦！
-富士を望む駿河湾上空で、異なる2機が“交差飛行”-**

県では、無人航空機や空飛ぶクルマ等の次世代エアモビリティ産業を創出し、新たな企業参入や関連産業の集積に取り組んでいます。

この度、県が今年度選定した実証フィールドの1つである「駿河湾航路」にて、異なる2機のドローンによる交差飛行の安全性検証・同時運用体制の確立を目的に、以下のとおり実証試験を実施します。

今後のドローンの本格的な社会実装に向け、異なる複数のドローンが同じ空域を安全に使えるようにするための第一歩となる試験です。

1 概要

区分	内容
実施日時等	【実施日時】 令和8年1月15日（木）10:00～11:00 （予備日：令和8年1月16日（金）10:00～11:00） ※悪天候等の場合は予備日に順延します。 順延の場合は、前日にご連絡します。 【当日のスケジュール】 09:30 取材受付開始 09:45 実施内容の説明 10:00 実証試験開始 11:00 実証試験終了 【取材申込み】 取材いただける場合は、1/14（水）12時までに4のお問い合わせ先までご連絡ください。
内容	三保飛行場からクリーンセンターききょう（富士市）までの駿河湾航路上で、異なる2機のドローンの交差飛行の実施
実施事業者	コンソーシアム「Drone Base Nexus」（県の実証事業受託事業者） ・HMK Nexus株式会社（本社：浜松市） ・企業組合フジヤマドローン（本部：富士市） ・株式会社トラジェクトリー（本社：東京都）
使用機体	1機目：エアロセンス式AS-VT01K （操縦事業者：HMK Nexus株式会社） 2機目：DJI FlyCart30 （操縦事業者：企業組合フジヤマドローン）

2 飛行ルート（詳細は添付資料をご確認ください。）

三保飛行場～由比漁港の間で2つの機体を交差予定

<1機目>

三保飛行場⇄クリーンセンターききょうの往復

<2機目>

由比漁港⇒三保飛行場

3 受付会場（詳細は添付資料をご確認ください。）

三保飛行場（静岡市清水区三保2244番地先）

4 お問い合わせ先

静岡県 経済産業部 新産業集積課 酒井（さかい）

電話番号 054-221-2985

メールアドレス trc@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2026/01/09
タイトル 食中毒警報（ノロウイルス食中毒 第1号）の発表
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-3358



－危機管理情報－

食中毒警報（ノロウイルス食中毒 第1号）の発表

1 発表日時 令和8年1月9日 午後 4時00分

2 適用項目 ウ 県内で同一の病因物質による食中毒が連続して発生している場合で、特に注意喚起が必要と判断される場合

- 令和7年12月26日及び令和8年1月3日に、県内で、ノロウイルス食中毒が2件※連続して発生しました。発生の主な原因は、感染した調理従事者から汚染を受けた食品を喫食したことによるものです。（※ 12月26日（浜松市）、1月3日（沼津市））

食品取扱施設及び一般家庭に注意を促すため、食中毒警報（ノロウイルス食中毒 第1号）を発表します。

3 有効期間 令和8年1月9日から令和8年1月15日

<注意事項>

ノロウイルスは食品中では増えず、人の腸管内で増えます。感染すると、吐物やふん便中にウイルスが排泄されるので、次の事項に注意が必要です。

- 1 食品への二次汚染を防ぐため、調理前、食事の前、トイレの後は石鹸でよく手を洗い、ウイルスを洗い流す。
- 2 加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱調理する（85℃以上で1分間以上の加熱）。特に、カキなどの二枚貝の調理時に注意する（85～90℃で少なくとも90秒間の加熱）。
- 3 下痢やおう吐等の症状がある場合は、食品を直接取扱う作業を控える。

<参考>

○食中毒警報の発表基準

以下のいずれかの条件に該当した場合に発表する。

- ア 気温30℃以上が10時間以上継続する場合、又は予測される場合
- イ 県内の感染症発生動向調査における定点当たりの「感染性胃腸炎」報告症例数が概ね20人以上となった場合
- ウ 県内で同一の病因物質による食中毒が連続して発生している場合で、特に注意喚起が必要と判断される場合
- エ その他発表者が必要と判断した場合

提供日 2026/01/09
タイトル 静岡県動物愛護センター「研修ルーム」のネーミングライツパートナーを募集
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 動物愛護班
TEL 054-221-2347



静岡県動物愛護センター「研修ルーム」のネーミングライツパートナーを募集

1 趣旨

静岡県動物愛護センター「しっぽのバトン」が、令和7年11月22日富士市に開所しました。施設の「研修ルーム」について、事業者との協働により、施設の有効活用による新たな歳入確保や、県民サービスの維持・向上等を目的として、ふさわしい愛称を付ける権利（ネーミングライツ）を取得するパートナーを募集します。

2 概要

区分	内容
募集期間	令和8年1月9日（金）から随時募集 ^{※1}
募集諸室 ^{※2}	研修ルーム
最低募集金額	30万円
契約期間	契約日から令和12年3月31日まで
公募方法	・施設特定型公募 ・募集要項に基づき、契約金額等を記載した提案書を提出していただき、選定委員会での審査の結果、選定された優先交渉権者と協議し、契約します。

※1 ただし、応募のあった当該月の月末又は県が別途定める日で応募を一旦締め切ります。

※2 施設自体の愛称は、一般公募により「しっぽのバトン」に決定しております。

3 募集要項

静岡県公式HP（衛生課）に公開しております。詳細は、こちらを御確認ください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/eiseiyakuji/dobutsuaigo/1003130/1068240.html>

4 静岡県動物愛護センター「しっぽのバトン」の情報

(1) 所在地：静岡県富士市大淵2158

(2) 詳細：静岡県公式HP（衛生課）に公開しております。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/eiseiyakuji/dobutsuaigo/1003130/1043808.html>

◆ネーミングライツとは

県有施設等に企業名、商品名等を冠した愛称を付与する権利（命名権）のことであり、この命名権の取得権者を「ネーミングライツパートナー」と呼びます。

提供日 2026/01/09

タイトル 農福連携により生産された新鮮な野菜や果物など
をお届けするノウフクマルシェを開催します！
(取材依頼)

担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課

連絡先 就労・施設班

TEL 054-221-3619



～農福連携により生産された新鮮な野菜や果物などをお届けします！～

ノウフクマルシェを開催します！（取材依頼）

1 要旨

県では、障害のある人の工賃向上と農業の担い手不足解消を図るため、障害のある人の農業分野での職域拡大を支援しています。このたび、県内3か所で、障害福祉事業所で生産、加工された季節の野菜や果物、加工品等を販売する「ノウフクマルシェ」を開催します。

2 概要

名称	開催日	会場	出店内容
ノウフクマルシェ in KADODE OOIGAWA	1月17日(土) 10:00～15:00	KADODE OOIGAWA (島田市竹下62)	・県内の福祉事業所5事業所 が出店 ・野菜、果物、茶、焼菓子、雑 貨等を販売
ノウフクマルシェ in 青葉シンボル ロード	1月24日(土) 10:00～15:00	青葉シンボルロード B-1地区 (静岡市葵区両替町2丁 目)	・県内の福祉事業所7事業所が 出店 ・野菜、果物、ジャム、茶、焼菓 子、アクセサリ、雑貨等を販売
ノウフクマルシェ in 伊豆ゲートウェイ 函南	1月31日(土) 10:00～15:00	伊豆ゲートウェイ函南 (田方郡函南町塚本 887-1)	・県内の福祉事業所10事業所 が出店 ・野菜、果物、ジャム、茶、コー ヒー、菓子、雑貨等を販売

※当日販売する商品は農作物の収穫状況等により異なる場合があります。

3 問合せ先

認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティ（事業受託者）
電話：054-251-3515 メール：noufuku@all-shizuoka.or.jp

提供日 2026/01/09
タイトル ひとり親家庭のための「はり灸助成券」の贈呈式
(公益社団法人静岡県鍼灸師会)
担当 健康福祉部 子ども若者局子ども家庭課
連絡先 ひとり親支援班
TEL 054-221-2365



ひとり親家庭のための「はり灸助成券」の贈呈式 (公益社団法人静岡県鍼灸師会)

公益社団法人静岡県鍼灸師会から、ひとり親家庭向けのはり灸助成券が寄贈されることとなり、下記のとおり贈呈式を行います。
寄贈された助成券は、市町等を通じて希望するひとり親家庭に配布します。

なお、こうした取組は、公益社団法人静岡県鍼灸師会の御厚意により、日々仕事と子育ての両立に励んでいるひとり親家庭の方の健康増進に寄与することを目的に、昭和56年度から毎年度行われ、今回で45回目となります。

1 贈呈式

- (1)日 時 令和8年1月14日(水)13時30分開始(予定所要時間:15分)
(2)場 所 健康福祉部長室(県庁西館3階)
(3)出席者 <公益社団法人静岡県鍼灸師会>
会長 大橋 教正 様
副会長 榎田 誠 様
総務部長 鈴木 芳基 様
<公益社団法人静岡県ひとり親福祉連合会>
理事長 芹澤 幸恵 様
<静岡県>
子ども若者政策部長 赤堀 健之
(4)内 容 公益社団法人静岡県鍼灸師会 大橋会長から、2,000円分の「はり灸助成券」1,000枚が赤堀子ども若者政策部長に贈呈されます。

2 配布

- (1)対 象 県内在住のひとり親家庭
(2)配布数 1世帯につき1枚
(3)配布方法 お住まいの市町のひとり親福祉担当課や公益社団法人静岡県ひとり親福祉連合会等において配布します。

提供日 2026/01/09
タイトル 「こえのもりしずおか」での子ども・若者からの意見聴取について
担当 健康福祉部 子ども若者局子ども政策課
連絡先 子ども政策班
TEL 054-221-2608



「こえのもりしずおか」での 子ども・若者からの意見聴取について

県では、子ども・若者の意見を県の事業や施策に反映させるため、オンラインプラットフォーム「こえのもりしずおか」を活用し、子ども・若者の意見を聴取しており、1月13日からは「子ども・若者が重要だと思う課題」等に関する意見聴取を開始します。



この取組を通じて、子どもの意見が社会を変える力を持つことを示し、1人1人に「子どもの権利条約」に定める「意見を表わす権利」があることの意識を高めてまいります。

1 新たに開始した意見募集

実施主体	健康福祉部子ども政策課
実施期間	令和8年1月13日（火）～2月13日（金）
周知・啓発内容	子どもの権利・子どもの権利条約と意見を表わす権利について
意見聴取内容	1 子ども・若者が重要だと思う課題 2 大人や社会が自分の意見を聞いてくれると思うか 3 自分の将来に対する夢や希望を持っているか 4 「こえのもりしずおか」の見やすさや、使いやすさについて

2 オンラインプラットフォーム「こえのもりしずおか」について

- ・子ども・若者の意見を幅広く募集するため、県が令和6年度に開設
- ・令和6年度は、「しずおか子ども幸せプラン」の策定に活用
- ・令和7年度は、県と10市町による意見聴取を実施中

目的	子ども・若者にオンライン上で質問を投げかけ、意見を聴取し、子ども・若者施策等に反映させる
機能	意見投稿、投票、チャット、意見分析 等
対象者	小学生、中学生、高校生、大学生等、社会人（29歳まで）
ツール	パソコン、スマートフォン、GIGAスクール端末（一人一台端末）
URL	https://shizuoka-pref.liqid.jp/  
その他	学校及び個人の特定ができないように匿名での投稿が可能

新設住宅着工統計令和7年11月の主な動向

<総戸数>

令和7年11月の新設住宅着工戸数は、1,327戸(対前年同月比4.9%減)。前年同月と比較して、貸家住宅で増加したが、持家・分譲住宅で減少したため、全体で減少となった。(国土交通省建築工事届集計データをもとに、静岡県分の住宅関連データを抽出処理)

<利用関係別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
持家	672	743	△9.6%
民間資金	596	673	△11.4%
公的資金	76	70	8.6%
うち機構融資 ※1	11	7	57.1%
貸家	385	301	27.9%
民間資金	340	281	21.0%
公的資金	45	20	125.0%
給与住宅 ※2	7	7	0.0%
分譲住宅	263	345	△23.8%
うちマンション	0	129	△100.0%
合計	1,327	1,396	△4.9%

※1 住宅金融支援機構から融資を受けて建てた住宅

※2 会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建てた住宅

<地域別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
東部	264	367	△28.1%
中部	512	537	△4.7%
西部	551	492	12.0%
合計	1,327	1,396	△4.9%

<直近6ヶ月間の推移>

	6月	7月	8月	9月	10月	11月
前年着工戸数	1,409	1,638	1,656	1,359	2,046	1,396
直近着工戸数	1,364	1,662	1,605	1,403	1,766	1,327
対前年同月増減比	△3.2%	1.5%	△3.1%	3.2%	△13.7%	△4.9%

<資金別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
民間資金	1,163	1,286	△9.6%
公的資金	164	110	49.1%
うち機構融資	21	16	31.3%
合計	1,327	1,396	△4.9%

<建築工法別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
在来工法	820	965	△15.0%
プレハブ工法	260	246	5.7%
枠組壁工法	247	185	33.5%
合計	1,327	1,396	△4.9%

<構造別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
木造	1,043	960	8.6%
非木造	284	436	△34.9%
合計	1,327	1,396	△4.9%

<参考>

	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
全国	59,524	65,052	△8.5%

表グラフなどの資料については、下記のURLを御覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kenchiku/garden/1015907.html>

提供日 2026/01/09
タイトル 第3回 令和7年台風第15号における災害対応の
在り方に関する有識者検討会
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 伊藤
TEL 054-221-2996



第3回 令和7年台風第15号における 災害対応の在り方に関する有識者検討会を開催します

1 概要
令和7年台風第15号の対応について、今後の災害対応に向けた改善を図るために設置した「令和7年台風第15号における災害対応の在り方に関する有識者検討会（以下「検討会」という。）」の第3回目を以下のとおり開催します。

2 開催日時 令和8年1月16日(金)15時～

3 場所 静岡県庁別館9階特別第1会議室

4 検討会委員

氏名	分野	経歴等
岩田 孝仁	県危機管理行政に精通	静岡大学防災総合センター 客員教授
小杉 素子	リスクコミュニケーションに 精通	静岡大学大学院工学領域 准教授
眞部 和徳	自衛隊OB 且つ市町危機管理行政に精通	元島田市危機管理部長 兼危機管理監

5 次第

- (1) 開会
- (2) 危機管理監及び有識者検討会会長挨拶
- (3) 内容
(ア) 報告書（素案）
(イ) 意見交換
- (4) 閉会

6 注意事項

取材は、5 次第（2）危機管理監及び有識者検討会会長挨拶までとし、以降は非公開となりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。
なお、会議終了後の16時30分頃に、有識者検討会会長と危機管理監による取材対応を行います。

提供日 2026/01/09
タイトル 【当日取材希望】
～静岡県とトヨタカローラ静岡株式会社との災害
応急対策協定締結式を開催します！～
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 政策班
TEL 054-221-3596



【当日取材希望】
～静岡県とトヨタカローラ静岡株式会社との災害応急対策協定締結式を開催します！～

トヨタカローラ静岡株式会社と、車両帰宅等支援ステーションを設置することを目的とした災害応急対策協定を締結します。
なお、本協定の締結に当たり、静岡県と包括連携協定を締結している三井住友海上火災保険株式会社様に多大な御協力をいただきました。

1 協定締結式

- 日時：令和8年1月15日(木)午前10時から10時30分
- 場所：静岡県庁別館5階危機管理センター（東）
- 出席者：静岡県危機管理部長 齋藤 耕司
トヨタカローラ静岡株式会社 代表取締役社長 堀 章弘
三井住友海上火災保険株式会社静岡支店 支店長 牛島 大介(立会)
- 内容：協定書の手交、写真撮影ほか

2 協定の主な内容

区分	詳細
名称	災害時に車両で帰宅等する者の支援に関する協定
目的	車両帰宅等支援ステーションを設置し、災害発生時等に公共道路が途絶したため、帰宅等するのが困難な者のうち、車両で帰宅等する者を支援すること。
内容	支援ステーションを設置する。 (駐車スペース、水道水、トイレ、通行可能な道路に関する情報等を提供)

3 取材について

直接会場にお越しください。

提供日 2026/01/09
タイトル 地域の“もしも”を支える新車両が登場。
東部地域局にトイレカーが配備されました！
担当 総務部 東部地域局危機管理課
連絡先 危機管理課 小川
TEL 055-920-2180



地域の“もしも”を支える新車両が登場。東部地域局にトイレカーが配備されました！

1 概要

県では、地域防災力の向上を目的として、発災時の上下水道等が復旧していない段階でも避難所等で快適なトイレ環境を提供できる「トイレカー」を整備しました。
この度、東部地域局において、東京電力パワーグリッド及び地元の市立北部保育所の協力を貰い、お披露目式を行います。

2 日時

令和8年1月16日（金曜日） 午前11時50分から正午まで

3 場所

静岡県東部総合庁舎 正面玄関周辺（沼津市高島本町1-3）

4 内容

- ・記念撮影
- ・保育所児童による「トイレカー」および「電源車両」の見学体験

5 トイレカー（写真）



<車両概要>

ベース車両	軽トラック（スズキキャリイ）
個室数	2室/台（室内に大便器を1基設置）
外装	富士山や東部（愛鷹）のお茶と、三保の松原などに加え、静岡県のトイレカーと分かるよう「ふじっぴー」を両サイドにデザイン

6 出席者

- ・東部地域局
 - ・東京電力パワーグリッド株式会社（協力：EV車、低圧発電機車）
 - ・沼津市立北部保育所（年長児24名及び保育士3名）
- ※なお、雨天の場合は、園児の安全を考慮し、出席を見送る可能性があります。

7 取材について

- ・取材を希望される場合は、開始時刻までに東部総合庁舎正面玄関までお越しください。
- ・詳細については、下記担当までお問合せください。

8 問い合わせ先

東部地域局危機管理課 小川
電話：055-920-2180 メール：toubu-kiki@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2026/01/10
タイトル 令和8年度静岡県立高等学校中等部入学者選抜の
実施状況
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班
TEL 054-221-3656



令和8年度静岡県立高等学校中等部入学者選抜の実施状況

本日の令和8年度静岡県立高等学校中等部入学者選抜の実施状況等について、下記のとおりお知らせします。

記

1 実施状況

(1) 静岡県立清水南高等学校中等部

- 募集定員： 105人
- 志願者数： 83人
- 受検者数： 83人
- 受検倍率： 0.79倍（小数第3位を四捨五入）

(2) 静岡県立浜松西高等学校中等部

- 募集定員： 140人
- 志願者数： 303人
- 受検者数： 303人
- 受検倍率： 2.16倍（小数第3位を四捨五入）

2 今後の入学者選抜の日程

令和8年1月11日（日）は、面接を行います。

3 合格者の発表

令和8年1月21日（水）に、静岡県教育委員会の県立高等学校中等部入学者選抜関係のホームページに合格者の受検番号を掲載します。また、受検者の在籍する小学校長宛に郵送により通知します。

静岡県教育委員会

提供日 2026/01/13
タイトル 最新テクノロジーを駆使した「体育×物理」の教科横断型授業を開催します！
担当 教育委員会 静岡西高等学校
連絡先 主査 小泉 佳奈江、教諭 判野 徹
TEL 054-278-2721



「感覚」を「科学」する。静岡西高校が挑む、最新テクノロジーを駆使した「体育×物理」の教科横断型授業開催のお知らせ（文部科学省受託研究）

静岡県立静岡西高等学校（校長：松場 勉）では、文部科学省の委託事業「次世代の学校・教育現場を見据えた先端技術・教育データ活用推進事業」の一環として、令和8年1月16日（金）・21日（水）の2日間、体育と物理の垣根を超えた先進的な授業を実施いたします。

本授業では、最新のモーションキャプチャーと地面反力測定インソールを用い、生徒自身の跳躍動作をリアルタイムで可視化。抽出された「運動データ」を物理の授業で解析・検証することで、「見える、わかる、できる」次世代の学びを提示します。

1 日時・内容

日時	内容
令和8年1月16日(金) 13:20~14:10【体育】	○走り幅跳びのデータ計測（地面反力、モーションキャプチャー） 生徒が特殊なセンサーを装着し、走り幅跳びを実践。地面を蹴る力や速度が即座にデータ化される、テクノロジーとスポーツが融合したシーンが撮影可能です。
令和8年1月21日(水) 11:45~12:35【物理】	○計測データの科学的検証 体育の授業で採取した生徒のデータを、物理的視点で分析。遠くへ跳ぶための体の使い方のコツを物理的視点から提案します。
令和8年2月10日(火)	公開授業にて、本授業の成果をマサチューセッツ工科大学のJennifer S.Light教授にオンラインで講評していただきます。（別途記者提供予定）

【授業のねらい】

現在、教育現場ではGIGAスクール構想によるDXが進んでいますが、その多くは座学に留まっています。本校では「体育」という身体活動を起点に、物理概念を自分事として捉える教科横断授業を設計しました。先端技術により「感覚の言語化・数値化」を行うことで、生徒の主体的なスキル向上と深い概念理解を両立させることを目的としています。

2 会場

静岡県立静岡西高等学校（静岡市葵区牧ヶ谷680-1）

3 参加者

- 静岡西高校 3年生生徒 29人
(16日(金) スポーツコース 19人、21日(水) 物理選択者 10人)
- 東京大学・東京学芸大学などからの視察者 4名程度 (21日(水)のみ)

4 その他

校内に來客専用駐車場をご用意しております。正門よりお入りいただき、本館1階「事務室」にて受付をお願いします。
体育館・教室の後方や横から、授業の様子を自由に撮影いただけます。

5 問合せ先

静岡県立静岡西高等学校
担当：教諭 判野 徹（ばんの とおる）
主査 小泉 佳奈江（こいずみ かなえ）
電話：054-278-2721（平日 8:30~16:30）
メール：shizuokanishi-h@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2026/01/13
タイトル 第1回県立高等学校の在り方に係る地域協議会
(磐周地区)を開催します
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3296



第1回県立高等学校の在り方に係る地域協議会(磐周地区)を開催します

教育委員会では、教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、県立高校の在り方について改めて検討し、令和6年3月に「静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画」を策定しました。

基本計画では、生徒個々に応じた主体的な学びや多様な学びの展開には、「地域(実社会)との連携<地域の視点>」を不可欠としています。そこで、磐周地区の実態やニーズを踏まえた県立高校の役割や教育活動について地域住民と考えや思い等を共有し、長期的な視点から県立高校の在り方を検討するため、第1回「県立高等学校の在り方に係る地域協議会(磐周地区)」を開催します。

- 日時 令和8年1月20日(火)午前10時から正午まで
- 場所 iプラザ 2階ふれあい交流室2・3(磐田市国府台57-7)
- 参加者 ・磐周地区3市町の市長・町長、市町教育長(森町、袋井市、磐田市)
・PTA会長、産業界代表、高校同窓会長
・県教育長 他
(オブザーバー)
・地区の中学校及び県立高等学校長
- 内容
(1)情報共有事項
・県立高等学校の在り方にかかる地域協議会の設立について
・磐周地区の現状
(2)協議事項
・磐周地区における今後の県立高等学校の在り方について
(自由な意見交換)
・県立高校の在り方に関するアンケートの実施について

静岡県教育委員会

提供日 2026/01/13
タイトル 能登半島地震を教訓に開催【静岡県企業局】
～受水市町等との合同応急給水訓練を実施します～
担当 企業局 水道企画課
連絡先 企画調査班
TEL 054-221-2160



1 概要

能登半島地震では、水道施設の被災により長期に渡る断水が発生し、生活水の確保として、応急給水活動の重要性が改めて認識されました。
これを受け企業局では、公益社団法人日本水道協会及び受水市町と連携した合同応急給水訓練を、昨年度に引き続き、今年度も開催します。

2 訓練概要

(1) 日程：令和8年1月16日（金）

(2) 内容：能登半島地震では、災害支援拠点となった給水基地での円滑かつ迅速な給水活動が課題となりました。これを受け、企業局保有の調整池などを対象に、受水市町の給水車を集めた合同応急給水訓練を実施します。

(3) 会場：

事業名	施設名	所在地	参加市町	開始時間
駿豆水道	三島調整池	三島市北沢369-2	三島市	14:00～15:00
	熱海調整池	熱海市笹尻1804-5	熱海市	
	函南調整池	田方郡函南町平井1689-65	函南町	
榛南水道	榛南浄水場	榛原郡吉田町川尻4036-2	牧之原市 御前崎市	14:00～14:30
遠州水道	寺谷浄水場	磐田市寺谷2258	袋井市 磐田市 森町	14:00～14:30
	浜松調整池	浜松市浜名区都田町沢上9472	浜松市 湖西市	13:30～15:30

【参考】過年度における応急給水訓練の様子



提供日 2026/01/13
タイトル 【取材依頼】第18回静岡県景観賞受賞地区が決定！
～表彰式を開催します～
担当 交通基盤部 都市局景観まちづくり課
連絡先 景観づくり推進班
TEL 054-221-3702



第18回静岡県景観賞受賞地区が決定！
～表彰式を開催します～

1 受賞地区

賞名	受賞地区	所在地	受賞者
最優秀賞 (静岡県知事賞)	境川・清住緑地	三島市	・特定非営利活動法人グラウンドワーク三島 ・境川・清住緑地愛護会 ・三島市 ・静岡コンサルタント株式会社 ・加和太建設株式会社
優秀賞 (日本造園建設業協会 静岡県支部賞)	あらさわふる里公園の 展望台からみる遠州風景	御前崎市	・有限会社 グランパークあらさわ ・あらさわ地区農地保全の会 ・御前崎市立浜岡北小学校 ・御前崎市
優秀賞 (静岡県建築士会賞)	風と光と緑の交流空間 島田市庁舎とイベント広場 「帯モール」	島田市	・島田市 ・株式会社 石本建築事務所 名古屋オフィス

2 表彰式

日時 令和8年1月20日(火) 午後2時から3時15分まで
場所 県庁別館21階展望ロビー西側

3 第18回静岡県景観賞の概要

- (1)募集期間 令和7年5月28日から7月18日まで
(2)応募件数 18件
(3)主催 美しいしずおか景観推進協議会
【正会員】静岡県、(一社)静岡県建築士事務所協会、(公社)静岡県建築士会、
(一社)日本造園建設業協会静岡県支部、(一社)静岡県建設業協会、(公社)静岡県観光協会
【協力会員】(公社)静岡県造園緑化協会、(公社)静岡県山林協会、(公社)静岡県屋外広告協会、
静岡県土地改良事業団体連合会、静岡県道路利用者会議、
静岡県土地地区画整理組合連合会、静岡県河川協会

4 お問い合わせ

美しいしずおか景観推進協議会事務局(静岡県交通基盤部都市局景観まちづくり課)
(電話番号) 054-221-3702 (E-mail) keikan@pref.shizuoka.lg.jp

★「静岡県景観賞」とは…昭和63年度に「静岡県都市景観賞」として始まり、平成20年度からは対象を田園や農山漁村景観にも拡大した「静岡県景観賞」に改め、
今回で通算38回目を迎えます。
過去の受賞地区は、県ホームページやインスタグラム(@shizuoka_keikan)で紹介しています。

提供日 2026/01/13
タイトル 「静岡県食と農の基本計画（案）」に係る県民意見提出手続（パブリックコメント）を実施します
担当 経済産業部 農業局農業戦略課
連絡先 農業戦略班
TEL 054-221-2633



「静岡県食と農の基本計画（案）」に係る県民意見提出手続（パブリックコメント）を実施します

「静岡県民の豊かな暮らしを支える食と農の基本条例」の第9条に基づき、農業及び農村の振興施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、令和7年度から4年間の計画期間とする新たな静岡県食と農の基本計画を策定します。計画をより実効性の高いものとするため、県民の皆様から広く意見を募集します。

1 意見募集期間

令和8年1月13日（火）から令和8年2月3日（火）まで

2 閲覧の方法

静岡県ホームページ上に掲載

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikaikaku/johokokai/1002310/1067293/1067295/1078945.html>

3 意見の提出方法と提出先

(1) 持参・郵送の場合

〒420-8601

静岡市葵区追手町9番6号

経済産業部農業局農業戦略課（県庁東館9階）

※持参の場合は、午前9時から午後5時まで（「静岡県の休日を守る条例」第1条第1項各号に定める休日（土曜日、日曜日及び祝日）を除く）

※郵送の場合は、令和8年2月3日（火）必着

(2) ファクシミリの場合

054-221-2839

(3) 電子メールの場合

nougyousen@pref.shizuoka.lg.jp

※件名は「パブリックコメント意見（食と農の基本計画）」としてください。

4 留意事項

(1) いただいた御意見の内容について照会させていただく場合がありますので、意見書には氏名、住所及び連絡先を明記してください。

(2) 類似する御意見をまとめた上で、御意見に対する県の考え方を県のホームページでお示しします。御意見をお寄せいただいた方に対して直接回答はいたしませんので御了承ください。

提供日 2026/01/13
タイトル 「ふじのくに未来をひらく農林漁業奨励賞」の表彰式を開催します！
担当 経済産業部 農業局農業戦略課
連絡先 農業戦略班 皆倉（かいくら）
TEL 054-221-2633



「ふじのくに未来をひらく農林漁業奨励賞」の表彰式を開催します！

1 要旨

静岡県は、地域の農林漁業への貢献が期待される農林漁業者及び組織を奨励する「ふじのくに未来をひらく農林漁業奨励賞」の令和7年度受賞者を決定しました。

令和8年1月20日(火)に表彰式を開催し、受賞者へ知事褒状を授与します。

2 表彰式の概要

- (1) 日時：令和8年1月20日(火) 午前11時から午前11時45分まで
- (2) 場所：県庁別館9階 特別第一会議室
- (3) 出席者：ふじのくに未来をひらく農林漁業奨励賞受賞者（8人）
平木副知事、農林水産統括部長
- (4) 内容：副知事から褒状授与、副知事との懇談・記念撮影
- (5) 受賞者の概要：別紙のとおり

3 ふじのくに未来をひらく農林漁業奨励賞の概要

- (1) 趣旨
将来、地域農林漁業への貢献が期待される農林漁業者及び組織を奨励することにより、農林漁業経営の発展を促し、もって本県農林漁業の振興を図ることを目的としています。
- (2) 表彰の対象
県内において農林漁業に従事し、経営発展を目指し先進的な取組を概ね3年以上行い、かつ現在活躍しており、今後地域や県内の農林漁業者の模範となりうる49歳以下の農林漁業従事者又は49歳以下の農林漁業従事者を中心に組織されている団体としています。
ただし、推薦事項に該当する取組により、過去に全国及びそれに準ずる規模の表彰を受けたものを除きます。

提供日 2026/01/13
タイトル 高校生向けに「知事講話」を実施します【取材案内】
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 雇用対策班
TEL 054-221-2825



高校生向けに「知事講話」を実施します【取材案内】

若者の県内就職を促進するため、知事が自ら県立高校に赴き、多彩な活力のある産業など本県の魅力について高校生に向けて講話します。

1 静岡県立小山高等学校

(1) 日時

令和8年1月19日(月)11:50～12:30

(2) 場所

静岡県立小山高等学校 視聴覚室(駿東郡小山町竹之下369番地)
電話番号:0550-76-1188

(3) 対象

2年生 約120人

2 静岡県立御殿場高等学校

(1) 日時

令和8年1月19日(月)13:25～14:05

(2) 場所

静岡県立御殿場高等学校 体育館(御殿場市御殿場192-1)
電話番号:0550-82-0111

(3) 対象

全校生徒 約340人

3 講話の内容

- ・静岡県の魅力
- ・静岡県の産業
- ・静岡県の主な取組

4 その他

学校の管理運営のため、取材を希望される報道関係者の方は、1月15日(木)までに以下の連絡先へご連絡ください。

※連絡先:054-221-2825 経済産業部就業支援局産業人材課

カスハラゼロの静岡県へ！
～合言葉は、「思いやりの心でGOODコミュニ
ケーション」～



カスハラゼロの静岡県へ！
～合言葉は、「思いやりの心で、GOODコミュニケーション」～

- 1 要旨
静岡県では、令和8年4月1日から施行する「静岡県カスタマーハラスメント防止条例」を踏まえ、誰もが安心して働ける職場環境づくりを推進するため、カスタマーハラスメント防止啓発のポスターやロゴマークを作成しました。
- 2 啓発物



「思いやりの心で、GOODコミュニケーション」を基本コンセプトとし、顧客等と従業員の双方に、適切な言動と相互の尊重を呼びかける内容としています。

- 3 県ホームページへの公表
今後、リーフレットや啓発用動画も作成予定です。作成した啓発物は、県民の皆様が利用できるよう、県ホームページに公開しています。

- 県ホームページアドレス
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shuroshien/rodoseisaku/1078009.html>

- 県ホームページ二次元コード



担当 : 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 : 労働政策班 TEL 054-221-2817

提供日 2026/01/13
タイトル ~企業と障害のある人の出会いの機会を創出~
静岡県内で職場体験会を実施
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 多様な人材活躍推進班
TEL 054-221-2826



~企業と障害のある人の出会いの機会を創出~ 静岡県内で職場体験会を実施!

【開催概要】
障害のある人が企業の仕事内容を見て体験することで、一般就労への理解を深め、働く選択肢を広げ、就労意欲を高めるための職場体験会を開催します。静岡県主催の職場体験会に加え、静岡県後援による【しごと体験「輝きウィーク」】も同時期に実施し、障害のある人の就労を支援します。

ぜひ、障害のある人の雇用促進と理解促進のため取材をお願いいたします。

【静岡県主催事業：障害者職場体験会】

日程	令和8年1月13日(火)~2月20日(金)
場所	静岡県東部地域の協力企業の各職場
主催	静岡県
運営	静岡県東部の障害者就業・生活支援センター 4カ所 (チャレンジ、ひまわり、おおむろ、わ)
対象	静岡県東部で福祉施設を利用している方等 運営者が就労における特別な支援が必要と認めた者
内容	障害のある人が企業で実際に行っている業務を2時間程度体験し、 一般企業で働くことに関する具体的なイメージを形成します。

【静岡県後援事業：しごと体験「輝きウィーク」】

日程	令和8年2月16日(月)~2月27日(金)
場所	志太榛原圏域内を中心とした協力企業の各職場
主催	障害者就業・生活支援センター ぼらんち
後援	静岡県
対象	志太榛原圏域内で、福祉施設を利用している方 特別支援学校高等部1, 2年生 (2/23 見学のみ)
内容	障害のある人が企業で実際に行っている業務を2時間程度体験し、 一般企業で働くことに関する具体的なイメージを形成します。

※取材について※

企業での実際の職業体験風景を取材いただくことを想定しております。

取材場所は、協力企業のうち取材受入可能な企業となり、事前の調整が必要なため、取材の際は、あらかじめ下記の間合せ先あて御連絡ください。

圏域	担当	電話番号
富士圏域	障害者就業・生活支援センター チャレンジ	0545-39-2702
駿東田方圏域	障害者就業・生活支援センター ひまわり	055-923-7981
熱海伊東圏域	障害者就業・生活支援センター おおむろ	0557-53-5501
賀茂圏域	障害者就業・生活支援センター わ	0558-22-5715
志太榛原圏域	障害者就業・生活支援センター ぼらんち	0547-36-8985

提供日 2026/01/13
タイトル 遠鉄百貨店が静岡の「食」を全力応援！
百貨店&新東名浜松SAへの販路開拓商談会【参加
事業者募集中】
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



**遠鉄百貨店が静岡の「食」を全力応援！
百貨店&新東名浜松SAへの販路開拓商談会【参加事業者募集中】**

(要旨)

・静岡県では、県産品の販路開拓事業に取り組んでおり、本県農林水産物の生産者、加工事業者を対象に、(株)遠鉄百貨店との商談会に参加する事業者を募集しています。

・本商談会は、百貨店の「常設・催事売場」に加え、多くの観光客が訪れる「新東名高速道路 浜松サービスエリア内〈遠鉄マルシェ〉」など、客層の異なる複数の販路への展開を視野に入れた貴重な機会です。

2 概要

- 商談先 (株)遠鉄百貨店
- 想定売場 遠鉄百貨店、新東名浜松SA遠鉄マルシェ((株)遠鉄百貨店運営)
他県百貨店催事場(遠鉄百貨店出店時)
- 募集期限 令和8年1月22日(木)正午まで
- 申込み先 右記URLより申込み→<https://forms.gle/DGdyq3Lf9xrhi81H9>
※申込みには、事前に「バイ・シズオカ オンラインカタログ」
(<https://buyshizuoka-catalog.com/>)への商品登録が必要です。
- 商談日 令和8年2月26日(木)13:00~17:00の間
- 場所 えんてつ浜松駅前貸会議室(浜松市中央区旭町12-1 9階)
- 参加費用 無料(商談会に係るサンプル代等については参加事業者にて負担)
- 主催 静岡県
- 問合せ先 オンラインカタログ運営事務局(株式会社ビビッドガーデン 担当:湯山)
メールアドレス:buyshizuoka_inquiry@vivid-garden.co.jp

3 今後の予定

令和8年2月11日(水)頃	商談対象事業者の決定
令和8年2月26日(木)	商談会の開催

提供日 2026/01/13
タイトル 静岡英和学院大学の学生向けにプレコンセプションケア出前講座を実施します！
担当 健康福祉部 こども若者局こども未来課
連絡先 母子保健班 原田
TEL 054-221-3309



静岡英和学院大学の学生向けに プレコンセプションケア出前講座を実施します！

1 要旨

静岡県では、将来の妊娠・出産の希望の有無にかかわらず、男女ともに性や妊娠に関する正しい知識を身につけ、健康管理を促す「プレコンセプションケア」の取組を進めています。

この度、若い世代が将来のライフプランを考える上で必要な知識を普及するため、大学生、専門学生等を対象として、出前講座を実施します。

令和8年1月6日（火）静岡デザイン専門学校での出前講座に引き続き、今回は静岡英和学院大学の学生向けに実施します。

2 概要

日時	令和8年1月14日(水)午前11時から午前11時30分
対象	静岡英和学院大学 学生180人
会場	静岡英和学院大学 新館5階 楓ホール (静岡市駿河区池田1769)
講師	静岡社会健康医学大学院大学 准教授 溝田 友里 先生
内容	・プレコンセプションケアとは？ ・なぜ、プレコンセプションケアが必要なのか ・若い女性に多い、過度なダイエットによるリスク 等

3 問合せ先

取材いただける場合は、令和8年1月13日（火）午後5時までに下記担当まで御連絡をお願いいたします。

担当：静岡県健康福祉部こども若者局こども未来課母子保健班 原田

電話番号：054-221-3309

4 その他

本県ホームページ「プレコンセプションケアについて」

<https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/kodomokosodate/boshihoken/1058176.html>



prekon2025.pdf

提供日 2026/01/13
タイトル 静岡県スポーツ推進計画(案)に係る意見を募集しています
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2504



静岡県スポーツ推進計画(案)に係る意見を募集しています

このたび、次期総合計画の改定とともに、スポーツ推進計画についても内容の見直しを行い改定案を取りまとめたので、広く県民の皆様から御意見を募集しています。

1 意見募集期間

令和7年12月26日(金)～令和8年1月26日(月)

2 計画案閲覧方法

インターネットで閲覧。
静岡県ホームページ「県民意見提出手続き(パブリックコメント)」
<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikaikaku/johokokai/1002310/1067293/1067295/1078843.html>

3 意見提出方法・提出先

持参、郵送、ファクシミリ又は電子メールのいずれかの方法で意見書を提出

- (1) 持参又は郵送の場合
〒420-8601
静岡市葵区追手町9番6号 スポーツ・文化観光部スポーツ政策課
- (2) ファクシミリの場合
054-221-2980 (スポーツ・文化観光部スポーツ政策課)
- (3) 電子メールの場合
sports-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

4 留意事項

いただいた御意見の内容について照会する場合がありますので、意見書には氏名、住所及び連絡先(電話番号)を必ず明記してください。
いただいた御意見(類似する御意見はまとめた上で)に対する県の考え方は、県のホームページにおいてお示しします。
個別の回答はいたしませんので御了承ください。

5 問合せ先

静岡県スポーツ・文化観光部スポーツ政策課(電話番号:054-221-2504)

提供日 2026/01/13
タイトル 【取材依頼】ダウン症モデルとして活躍する菜桜氏が知事を訪問します
担当 スポーツ・文化観光部 企画経理課
連絡先 企画経理班
TEL 054-221-3507



ダウン症モデルとして活躍する菜桜氏が 知事を訪問します

1 要旨

ダウン症モデルとして活躍し、令和8年1月10日（土）には2度目となるTGCしずおかへの出演を果たした、富士市出身・在住の菜桜（本名：齊藤 菜桜）氏が知事を訪問します。

2 知事面談概要

日時	令和8年1月14日（水）午前11時30分から午前11時50分まで
場所	静岡県庁東館5階 知事室
来訪者	齊藤 菜桜 氏、齊藤 由美 氏、竹山順一氏（P.P.Corporation代表）
目的	障がい者理解の促進並びに多様性の尊重を目的とし、令和8年1月10日（土）に出演したTGCしずおか2026を含むしずおか楽しみ大使としての活動と今後の抱負について報告する。
次第	(1) 来訪者紹介・趣旨説明 (2) 来訪者による自己紹介 (3) 歓談 (4) 記念撮影

3 菜桜氏略歴

平成16年3月11日生まれ（21歳） 富士市出身・在住
平成31年2月、静岡市内で開催された障害者モデルファッションショーへの参加を機にモデル活動を開始。テレビ番組、雑誌などで活躍。
令和6年7月からは県スポーツ・文化観光部の広報活動を支援する『しずおか楽しみ大使』を務める。
魅力的な笑顔と明るいキャラクターが人気で、Instagramのフォロワー数は8万人を超える。（令和8年1月1日現在）

提供日 2026/01/13

タイトル 【1/17開催】親子で学ぶ人の活動と海の生物生産の関係「森・里・川・海のつながり学習会（里の回）」を開催します。

担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課（杉浦）

連絡先

TEL 054-221-3597



～親子で学ぶ人の活動と海の生物生産の関係～
「森・里・川・海のつながり学習会～富士川編～」を開催します
【第3回 里(田畑等)のフィールド】

県は、駿河湾の生態系保全等に向けた実践活動を促進するため、小学生親子を対象に、「森」「里」「川」「海」の各フィールドと海の生物との関係を実験や観察を通じて体感し、その保全の大切さを考えるきっかけを提供する学習会を開催します。
この度、本年度第3回目となる「里(田畑等)」のフィールドでは、生産活動の場である農地の土壌栄養量調査等を通じて、人の活動が海の生物生産や環境に与える影響を考えます。

1 日時 令和8年1月17日(土)午後1時～4時【荒天の場合は1月18日(日)に延期】
※荒天が予想され事前に延期する場合は1月16日(金)報道提供でお知らせします。

2 会場
集合場所 下柚野集会所(富士宮市下柚野216)

3 参加者
富士川流域の小学校4～6年生とその保護者(定員20名)
※募集は、富士川流域の小学校にチラシを配布して行いました。

4 学習会「里のフィールド」の主な内容
・畑の生物採集、顕微鏡を用いた観察、分解者の役割解説
・畑の土のろ液パックテスト
・農作物の試食
・農場見学

5 その他
・取材いただける場合は、当日、直接会場へお越し下さい。
・本学習会は、「森」「里」「川」「海」各フィールドで1回ずつ(計4回)開催します。開催概要は、添付のチラシにてご確認ください。
・昨年度、大井川流域で開催した学習会では、参加者アンケートの結果、9割以上の方から「とても満足」又は「満足」との回答をいただきました。

【お問合せ先等】

・主催: 県暮らし・環境部環境局環境政策課 054-221-3597
・運営: 特定NPO法人ホールアース自然学校(業務委託先)

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表

提供日 2026/01/13
タイトル 子ども・若者性暴力被害者支援研修会の開催
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 暮らし安全班
TEL 054-221-3715



子ども・若者性暴力被害者支援研修会を開催します

性暴力の被害に遭われた方の支援に携わる福祉や教育、警察、犯罪被害者等支援関係機関職員等を対象とした研修会を開催します。

- 日時
令和8年1月20日(火) 14:00～16:00(13:30開場)
※後日WEB配信も行います(申込者限定配信)
- 場所
札の辻クロスホール
(所在地:静岡市葵区呉服町1丁目30番地 札の辻クロス6階)
- 内容
【講演】「こどもの性暴力被害の基礎知識」
講師 櫻井 鼓(さくらい つつみ) 氏
(追手門学院大学心理学部心理学科 教授)
- 出席者
行政職員(犯罪被害者等支援、子育て支援、児童虐待、女性相談、福祉担当者等)
学校・教育関係者、警察職員、福祉団体職員
- 取材に際してのお願い
会場内の撮影の際、参加者の個人が特定できる顔等の撮影はしないでください。
講師及び会場後方からの撮影は可能です。

提供日 2026/01/13
タイトル 【初開催！】差押物品公売会開催のお知らせ（滞
納整理機構主催）
担当 財務部 税務課
連絡先 企画管理班
TEL 054-221-3324



【初開催！】差押物品公売会開催のお知らせ(滞納整理機構主催)

静岡地方税滞納整理機構では、滞納整理により差し押さえた物品の公売会を開催します。
当機構が開催する公売会としては、初めての取組となります。
出品を予定している物品は、テレビ、ゲーム機、古着、時計、バッグなど約50点です。（全て中古品扱いとなります。）

日時 令和8年1月31日（土）12時30分開場、13時～13時30分入札
場所 県藤枝総合庁舎（藤枝市瀬戸新屋362-1）無料駐車場あり
目的 当機構の活動周知及び県・市町税の滞納縮減

案内チラシ、出品予定物品を掲載しています

<http://www.shizu-zei-kikou.jp/>

※ 検索サイトで「静岡地方税滞納整理機構 公売会」で検索



(出品予定物品の一部)



1 ポイント

(1) 参加費・事前申込は不要

※詳しくは、案内チラシの「注意事項」をご覧ください。

(2) 入札は簡単、複数の入札も可能、落札物品は当日お持ち帰り

- ・現物を確認し、希望する物品の落札希望金額を用紙に記入
- ・落札及び代金支払い（現金のみ）後に、物品引き渡し

(3) 落札により県税又は市町税の滞納が減少

- ・落札代金は一部の経費を除き、対象となる滞納に全額配当

2 持参するもの

- ・運転免許証など写真付きで身分を確認できるもの（入札参加希望者のみ）
 - ・落札予定代金（現金のみ、キャッシュレス不可）
- ※最低公売価格は、ホームページの「出品物品等」でご確認ください。

3 問合せ先

静岡地方税滞納整理機構 054-639-5243（徴収第一課）

提供日 2026/01/13
タイトル 「外国人労働者の適正雇用と日本社会への適応を促進するための憲章」普及セミナーの参加者募集
担当 企画部 多文化共生課
連絡先 多文化共生班
TEL 054-221-3316



「外国人労働者の適正雇用と日本社会への適応を促進するための憲章」普及セミナーの参加者を募集します!

1 概要

東海4県1市(愛知県、三重県、岐阜県、静岡県、名古屋市)では、「外国人労働者の適正雇用と日本社会への適応を促進するための憲章」の普及を通じて、外国人労働者が働きやすい職場環境の確保等を促進しています。名古屋市を除く各県持ち回りで毎年セミナーを開催しており、本年度は三重県を幹事県に、外国人材の活躍や多文化共生を一層推進するため、憲章普及セミナーを開催します。すでに外国人を雇用されている方、これから雇用について考えたい方、多文化共生に関わる方など、多くの皆様の御参加をお待ちしております。

2 内容

日時	令和8年2月9日(月)午後1時半から3時50分まで(午後1時受付開始)
形式	会場開催、オンライン併用開催
場所	三重県庁講堂(三重県津市広明町13番地)
内容	○外国人雇用・労働セミナー(午後1時35分から2時35分まで) 育成就労制度の施行をひかえて、当該制度の最新情報や企業が取り組むべき準備など、また憲章の理念である「多様性に配慮した安全で働きやすい職場環境の確保」に向けて押さえておくべきポイントなど、実務的な内容を学べる機会とします。 ・名古屋出入国在留管理局 ・三重労働局 ○企業からの事例発表(午後2時40分から3時50分まで) 外国人従業員が長く働き続けられる人材育成などや、地域社会の一員としての交流活動など、今後の制度転換を見据えて必要となる取組について、企業から参考になる取組事例を発表していただきます。 ・株式会社リョウシンホールディングス(三重県) ・株式会社ASAHI FORGE(岐阜県) ・Ibis株式会社(愛知県)
対象者	外国人を雇用している企業、雇用を検討している企業、外国人活躍、多文化共生に関わる方など、どなたでも参加可能
参加費	無料(要申込み)
申込方法	申込フォームより申込み URL: https://logoform.jp/form/8vMX/1375670 申込期限 令和8年2月4日(水)
主催 共催 後援	三重県 岐阜県、静岡県、愛知県、名古屋市 名古屋出入国在留管理局、三重労働局、(一社)中部経済連合会、 三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、三重県経営者協会、 三重県中小企業団体中央会、(公財)三重県国際交流財団
問合せ先	三重県環境生活部 ダイバーシティ社会推進課 多文化共生班 電話:059-222-5974 メール: tabunka@pref.mie.lg.jp

※岐阜県、三重県、愛知県、名古屋市も別途資料提供しています。

3 憲章の概要

外国人県民の生活環境の改善、地域社会への適応、子どもの教育などへの理解・支援等、重要な役割が期待されている企業と連携した多文化共生の地域づくりを図るため、

県と経済団体が協力して平成24年2月に「外国人労働者の適正雇用と日本社会への適応を促進するための憲章」を策定しました。名古屋市を除く各県持ち回りで毎年セミナーを開催しています。

区分	内容
名称	外国人労働者の適正雇用と日本社会への適応を促進するための憲章
策定年月日	平成24年2月23日 (岐阜県・三重県・愛知県・名古屋市は、3県1市で平成20年に策定)
内容	外国人労働者は日本社会のルールを十分理解するよう努めることとし、企業は彼らの多様性にも配慮しながら、安全で働きやすい職場環境の確保をはじめとする以下の諸項目に自主的に取り組むこととする。 1 日本語や日本文化・習慣の理解を深める機会の提供 2 地域住民と共生できるよう社会参画機会の確保 3 子どもに対する保護者としての責任に配慮 4 労働関係法令の遵守 5 労働関係法令遵守の観点から取引先・調達先を選定 6 憲章の理念を社内・グループ企業及び取引先に周知
協力団体	・中部地域経済団体(社)中部経済連合会 ・県内経済4団体 (社)静岡県商工会議所連合会、静岡県商工会連合会 (社)静岡県経営者協会、静岡県中小企業団体中央会

※憲章の詳細は以下の静岡県多文化共生課ホームページを御覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/1049844/tabunkachiiki/1056998/1053043.html>

提供日 2026/01/14
タイトル 住民監査請求の受理
担当 監査委員事務局 監査課
連絡先 監査班
TEL 054-221-2927



企業局の不動産鑑定に係る支出に関する住民監査請求を令和7年12月18日に受け付け、令和8年1月9日に監査委員協議会を開催し、要件審査を行った結果、これを受理して、監査を実施することを決定した。

- 1 請求人
浜松市中央区雄踏町宇布見5211-1 星野 光央 (ほしの みつお)
- 2 監査対象機関
静岡県企業局地域整備課
- 3 請求の要旨
だれが。(県の執行機関又は職員) :
静岡県企業局地域整備課

いつ、どのような財務会計行為を行ったのか。 :

- (1) 令和5年9月29日 不動産鑑定評価書等の報酬 2,044,900円
(2) 令和7年3月14日 時点修正率意見書等の報酬 440,000円
静岡県不動産鑑定協同組合(以下「組合」という。)に支出した。
令和7年の支出は、前年度の成果品を前提に行われており、令和5年の支出も例外的に対象となるはずである。

その行為は、どのような理由で違法又は不当なのか。 :

- ◎1 業者選定の過程が違法。
◎2 組合は、不動産鑑定業者として違法行為を行った。
◎3 不動産鑑定業者が毎年行わなければならない事業報告に虚偽を記載していることが違法(罰金刑の対象)。
◎4 不動産鑑定業を行うことは、定款にも事業目的にも記載がない。
組合は、商業登記法、民法、中小企業等協同組合法に反し、違法及び不当。
◎5 鑑定業者として発行できない鑑定評価書を発行する行為が違法及び不当。
組合に所属していない、かつ、ほかの鑑定業者で専任登録されている不動産鑑定士に鑑定評価書を作成させ、組合の名で鑑定評価書を発行している。組合は、ほかの鑑定業者の専任である不動産鑑定士に再委託しているが、企業局に承諾を得ていない。
◎6 組合に所属していない不動産鑑定士を、所属していると偽っている行為が、静岡県職員を錯誤に陥れた詐欺であり違法及び不当。
◎7 組合に所属していない不動産鑑定士を、所属していると偽っている行為が、民法第1条第3項の信義則に反し違法及び不当。
◎8 契約不履行のまま、成果品を受け取り、報酬を支出した行為が違法及び不当。
◎9 鑑定評価書の検収を通じて、契約が全て適正になされていることを確認しなければならない職務を、職員が怠ったことが地方公務員法違反。
◎10 地方自治法違反であり、上記契約は無効。
◎11 静岡県中小企業者の受注機会の増大による地域経済の活性化に関する条例において、県が受注機会の増大に努めるものとされている中小企業者は、適法な業者のみであるにもかかわらず、企業局は、違法に鑑定業を行っている者の受注機会を増大させた。

その行為により、どのような損害が県に生じているのか。 :
支出した報酬額全額が損害。

どのような措置を請求するのか。 :

- (1) 静岡県が、組合に対して、上記報酬額の全額を返還請求すること。
(2) 静岡県が、業者選定の過程で、適法に登録された不動産鑑定業者であること、及び当該不動産鑑定業者に業務を行う不動産鑑定士が適法に所属していることを必ず確認すること。
(3) 静岡県が、検収の過程で、適法に登録された不動産鑑定業者によって発行された鑑定評価書であること、及び当該不動産鑑定業者に業務を行った不動産鑑定士が適法に所属していたことを必ず確認すること。
(4) 静岡県が、組合の全ての違法を改めさせること。また、組合が全ての違法を改めるまで、二度と組合と契約しないことを明確にすること。
(5) 静岡県が、不動産鑑定業者として免許登録している組合に対して、法律に基づき、助言、指導及び勧告をすること。

4 今後の予定

- (1) 請求人の陳述及び監査対象機関の陳述を次のとおり行う。

区分	請求人の証拠の提出及び陳述	監査対象機関の陳述
日時	令和8年1月28日(水)	
	午後3時から (目安 1時間程度実施)	左記終了後、準備ができ次第開始 (目安 1時間程度実施)
場所	県庁別館8階 第1会議室A	

- (2) 地方自治法の規定に従い、令和8年2月16日(月)までに監査結果を出す。

(住民監査請求を受け付けた日の翌日から起算して60日以内)

提供日 2026/01/14
タイトル 県議会特別委員会の開催
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 政策調査課
TEL 054-221-2559



県議会特別委員会を下記のとおり開催します。

記

名称	開催日時及び場所	内容	調査事項
富士山保全・適正活用推進 特別委員会	1月19日（月） 午前10時30分～ 県庁本館4階 第5委員会室	報告書作成に向けた委員間討 議	富士山の保全・活用とオーバーツー リズム対策に関する事項
SNS適正利用対策 特別委員会	1月19日（月） 午前10時30分～ 県庁本館4階 第2委員会室	報告書作成に向けた委員間討 議	SNSの適正利用対策に関する事項

※委員会の映像取材を希望する県政記者会加入社は、委員会撮影許可願を1月16日（金）午後5時までに議会事務局へ提出してください。

提供日 2026/01/14
タイトル 西遠都市圏都市交通マスタープラン策定に向けた
意見募集
担当 交通基盤部 都市局都市計画課
連絡先 施設計画班
TEL 054-221-3204



(要旨)

県では、県内7つの圏域において、都市交通の課題や将来交通ネットワーク計画を示した「都市交通マスタープラン」を概ね10年ごとに策定しています。

このうち、西遠都市圏（浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、菊川市、森町）では、前回調査から10年以上が経過し、この間、本格的な少子高齢社会の到来、テレワークやネットショッピングの普及、新東名高速道路や三遠南信自動車道の開通など、社会・経済情勢の変化により人々の活動・行動が大きく変化したことから、第5回パーソントリップ調査に基づく新たな都市交通マスタープランの策定を進めています。

このたび、本計画の案がまとまったことから、県民の皆様から広く御意見を募集します。

(概要)

- 意見の提出期間
令和8年1月21日(水)～令和8年2月20日(金)※
(※当日消印有効、電子メールの場合は23:59までに受信したもの)
- 意見の提出方法
郵送、電子メールのいずれかの方法で、意見記入用紙（別紙）もしくは自由様式にて提出願います。なお、意見は日本語により、意見の理由を含めて記載願います。
また、頂いた意見の内容について照会する場合がありますので、意見書には氏名、住所及び連絡先（電話番号等）を明記願います。
- 資料の閲覧方法
(1) 静岡県ホームページ上での閲覧
<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikaikaku/johokokai/1002310/1067293/index.html>
(2) ホームページ上での階層位置
ホーム > 県政情報 > 行政改革・情報公開 > 情報公開 > 静岡県の情報公開
> 県民意見提出手続（パブリックコメント）
- 意見の提出先
(1) 郵送の場合
郵便番号 420-8601
静岡市葵区追手町9番6号 静岡県交通基盤部都市局都市計画課
(2) 電子メールの場合
toshikeikaku@pref.shizuoka.lg.jp
- 注意事項
いただいた意見（類似する意見はまとめた上で）に対する県の考え方は、県のホームページにおいてお示しします。個別の回答はいたしませんので御了承ください。
- 問い合わせ先
静岡県交通基盤部都市局都市計画課
電話 054-221-3204

提供日 2026/01/14
タイトル 静岡県建設産業ビジョンの策定に向けた意見を募集します。
担当 交通基盤部 建設経済局建設業課
連絡先 鈴木
TEL 054-221-2209



静岡県建設産業ビジョンの策定に向けた意見を募集します。

(要旨)

建設産業を取り巻く環境は、人口減少社会の到来や気候変動による災害の激甚化・頻発化など大きく変化しており、新たな課題への対応が必要となっています。

魅力ある建設産業が地域とともに持続し、その社会的役割を果たし続けていくためには、担い手確保や生産性向上の実現のために産学官が共創により課題対応していくことが重要です。

このため、建設産業を取り巻く環境の変化等を踏まえ、新たな課題に対応し、地域とともに、魅力ある建設産業として持続していくための、新たな静岡県建設産業ビジョンを策定予定です。

つきましては、「静岡県建設産業ビジョン2025(案)」について、県民の皆様から広く御意見や御提案を募集します。

(概要)

1 対象

静岡県建設産業ビジョン(案)

2 意見募集期間

令和8年1月14日(水)～令和8年2月4日(水)

(※当日消印有効。FAX、電子メールの場合は23:59までに受信したもの)

3 意見提出方法

(1)郵送、持参、FAX、電子メールのいずれかの方法で意見を受け付けます。

(電話での受付はしません。)

(2)意見書には氏名、住所及び連絡先(電話番号等)を明記して下さい。

4 資料の閲覧方法

県ホームページ

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikaikaku/johokokai/1002310/1067293/1067295/1078880.html>

5 注意事項

(1)提出された意見は「静岡県建設産業ビジョン」の策定の参考とします。

(資料に個人情報に掲載されることはありません。)

(2)提出された意見に対して、個別の回答は致しませんので御了承下さい。

6 問い合わせ先

交通基盤部建設業課

電話 054-221-2209 FAX 054-221-3562

提供日 2026/01/14
タイトル 豊川水系の取水制限（第3報：強化）
担当 経済産業部 農地局農地計画課
連絡先 農業用水：農地計画課、工業用水：水道企画課
TEL 054-221-3727、054-221-2170



<危機管理情報>

豊川用水節水対策協議会(会長：独立行政法人水資源機構豊川用水総合管理所長)は、令和8年1月13日に協議会を開催し、豊川水系の節水対策を次のとおり決定しました。

1月15日(木)午前9時から、次の取水制限率により第3段階の取水制限を開始する。
上水道：15% (愛知県)
工業用水：20% (静岡県湖西市・愛知県)
農業用水：20% (静岡県湖西市・愛知県)
(参考) 第2段階の取水制限率 (上水道10%、工業用水10%、農業用水10%)

1 今回の取水制限による影響と対応

県内における節水対策対象市町の範囲
工業用水1市 湖西市 (給水事業所：24事業所)
農業用水1市 湖西市 (受益面積：539ha)

工業用水

- ・この時期における過去の給水実績を踏まえると影響は少ない見込みです。
- ・各事業所に対し、水管理を強化し節水に努めるよう依頼します。

農業用水

- ・畑は、キャベツの定植等の水需要がありますが、上記の取水制限率では影響は少ない見込みです。
- ・農業用水の管理を担う土地改良区に対して、各ほ場等への配水管理の徹底及び各農家への節水対応の呼びかけを依頼します。

2 今後の対応

まとまった降雨が見込まれない場合には、河川流況や宇連ダム等の貯留の状況を総合的に判断した上で、さらなる節水対策の強化を協議していきます。

【参考】

宇連ダムの貯水状況(各日0時時点)

有効貯水量 (千m3)	貯水量(千m3)		貯水率(%)		平年比(%)	
	12月24日 ⇒ 1月14日		12月24日 ⇒ 1月14日		12月24日 ⇒ 1月14日	
28,420	3,960 ⇒ 2,557		13.9 ⇒ 9.0		18.9 ⇒ 14.0	

宇連ダム地点降水量(ダム管理者データ)

	降水量	平年降水量	平年比
9月	349mm	283mm	123%
10月	132mm	216mm	61%
11月	27mm	111mm	24%
12月	30mm	73mm	41%
1月	0mm	58mm	0%

豊川用水節水対策協議会構成団体

団体名	備考
愛知県農林基盤局	
愛知県企業庁	
静岡県経済産業部	(担当) 農地局農地計画課
静岡県企業局	(担当) 水道企画課
豊川総合用水土地改良区	
牟呂用水土地改良区	
松原用水土地改良区	
湖西用水土地改良区	
独立行政法人水資源機構中部支社	
独立行政法人水資源機構豊川用水総合管理所	事務局 (会長) 豊川用水総合管理所長

提供日 2026/01/14
タイトル 第2回静岡県果樹農業振興審議会の開催
担当 経済産業部 農業局農産振興課
連絡先 みかん特産班
TEL 054-221-3299



第2回静岡県果樹農業振興審議会の開催

第2回静岡県果樹農業振興審議会を開催し、新たな「静岡県果樹農業振興計画」案について審議を行います。

1 開催概要

- (1) 日時 令和8年1月15日(木) 午後2時30分から午後4時まで
- (2) 会場 静岡県教育会館すんぷら一ざ 特別会議室
(静岡市葵区駿府町1-12)
- (3) 出席者 委員、県担当部局長等
- (4) 議事 静岡県果樹農業振興計画案について

2 審議会の傍聴

- (1) 定員 4名(先着順)
- (2) 傍聴手続き
傍聴を希望される方は、当日午後2時25分までに受付で氏名、住所を記入し、事務局の指示にしたがって会場に入室してください。傍聴の受付は、当日の午後2時15分から先着順で行い、定員になり次第、受付を終了いたしますので、御了承ください。

3 問い合わせ先

静岡県経済産業部農業局農産振興課みかん特産班
電話番号 054-221-3299
E-mail nousan@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2026/01/14

タイトル 【取扱期間の延長】令和7年台風第15号等に伴う
災害に係る
県制度融資「中小企業災害対策資金」取扱期間延長

担当 経済産業部 商工業局商工金融課
連絡先 商工金融班
TEL 054-221-2525



(要旨)

県が令和7年9月8日から発動している県制度融資「中小企業災害対策資金」の取扱期間を令和8年4月14日まで3か月間延長する。今般、国が県内10市町に発動していたセーフティネット保証4号の期限の延長(令和8年1月14日→令和8年4月14日)を決定したことから、同資金の取扱期間を延長するものである。
なお、1月15日以降の令和7年台風第15号等に伴う災害に係るセーフティネット保証4号の対象は、静岡市、焼津市、牧之原市、榛原郡吉田町の4市町となる。

「中小企業災害対策資金」

○融資条件等

区分	内容	
	直接被害	間接被害
対象被害	事業用建物、設備、備品、商品等に実被害を受けたもの	実被害以外の影響で1か月間の売上が前年同月比で10%以上減少した又は減少する見込みのもの
資金使途	災害復興に必要な設備資金、 運転資金	運転資金
保証料率 (保証料補助後)	SN4号：0.00% (10市町 → 4市町)	SN4号：0.60% (10市町 → 4市町)
	普通保証：0.15%～0.60% (県内全域)	普通保証：0.30%～1.30% (県内全域)
融資利率及び 利用する保証	年1.5%：SN4号 (10市町 → 4市町) 年1.6%：普通保証 (県内全域)	
融資限度額	5,000万円	
融資期間	10年以内 (据置期間1年以内)	
担保及び保証人	金融機関及び県信用保証協会の取扱いによる	
取扱期間	令和7年9月8日から 令和8年1月14日まで ⇒ 延長 <u>令和8年4月14日まで</u>	

○メリット

- ・県が10年間、金利の0.47%を補助することで、事業者負担を軽減
- ・直接被害に対して、信用保証料を県が全額補助(セーフティネット保証4号利用時)(**4市町**)

提供日 2026/01/14
タイトル 「静岡県職員 専門職オンライン説明会」の参加申込受付中！
担当 健康福祉部 政策管理局総務課
連絡先 総務班
TEL 054-221-2962



【参加申込受付中！】
静岡県職員 専門職オンライン説明会
—薬剤師・獣医師・保健師・管理栄養士・心理・児童福祉の仕事とキャリア—

健康福祉部では、令和7年3月に策定した「静岡県健康福祉部所管職種採用戦略」に基づき、人材確保に向けた広報活動を展開しています。
今回、令和8年度採用試験の募集開始を前に、専門性を活かした行政の仕事をより具体的に知ってもらうことを目的に、オンラインによる説明会を2月27日(金)に開催します。
当日は、県の組織や勤務条件などの制度説明に加え、各職種ごとに、実際に現場で働く若手職員が自らの体験談や仕事のやりがいについて紹介します。

1 概要

開催日時	令和8年2月27日(金)午後2時から午後3時30分まで
場所	オンライン (ZOOM)
対象	静岡県で専門職(薬剤師・獣医師・保健師・管理栄養士・心理・児童福祉)として働くことに関心がある方 ・学年不問 ・既卒者、社会人の方も歓迎
内容	<全体会> 県の組織や県職員としての勤務条件、令和8年度採用試験(大卒程度)等の説明 <職種ごと> 業務内容・勤務地等の説明、若手職員トーク(体験談・アドバイス)、質疑応答
参加申込受付期間	令和8年2月20日(金)17時まで

2 参加申込

ふじのくに電子申請サービスからお申し込みください。
https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerDetail_initDisplay?tempSeq=18932

3 その他

・開催内容の詳細はホームページを御確認ください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/saiyoinfo/employ/session/1059134/1078848.html>
・このイベントは選考活動とは一切関係ありません。

提供日 2026/01/14
タイトル 沼津市でふじのくに芸術祭2025優秀作品展・文化芸術展を開催します！
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 芸術祭推進班
TEL 054-221-3109



沼津市で「ふじのくに芸術祭2025優秀作品展・文化芸術展」を開催します！

ふじのくに芸術祭は県内最大の総合芸術祭で、コンクールや展覧会など、様々なイベントを一年を通じて県内各地で楽しむことができます。

今回は、これまで開催した美術展・写真展・書道展・「ふあいんだー」作品公募展の入賞作品や招待作品を一堂に展示する優秀作品展と、障害のある方から御応募いただいた作品を展示する文化芸術展を沼津市で開催します。絵画、彫刻、書道、写真、障害のある方の作品など、多様な表現をお楽しみください。

1 展示会概要

会期 令和8年1月21日（水）～1月25日（日）
会場 プラサヴェルデ市民ギャラリー（沼津市大手町1-1-4）
時間 午前10時～午後5時（最終日は午後2時まで）
入場料 無料

<「優秀作品展」>

ふじのくに芸術祭公募作品（美術展・書道展・写真展、障害者文化芸術部門「ふあいんだー」作品公募展）から、厳正な審査により選ばれた入賞作品など87点を一堂に展示します。

<障害者文化芸術部門「文化芸術展」>

アーツカウンシルしずおかの榎野展正チーフプログラム・ディレクターをコーディネーターに迎え、障害のある方から御応募いただいた全ての作品を展示します。

2 見どころ

芸術を通じた県民の相互理解促進のため、以下の取組を実施します。

展覧会名	取組内容
優秀作品展 文化芸術展	<展示方法> 多様な表現に親しんでいただくため、文化芸術展と優秀作品展の作品を同フロアにて展示し、あわせてお楽しみいただけます。
文化芸術展	<地域の方による作品展示等> 東部地域の障害のある方から御応募いただいた全ての作品の展示や、県内で活動する団体を紹介します。 <白鳥建二さんとみるアート鑑賞会> 全盲の美術鑑賞者・白鳥さんとアートについて自由に会話を楽しむ鑑賞会を開催します。※参加申込の受付は終了しました 日時: 令和8年1月24日（土）午後1時30分～

3 問合せ先

静岡県スポーツ・文化観光部文化政策課
TEL : 054-221-3109 FAX : 054-221-2827 メール : arts@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2026/01/14
タイトル ~中学生・高校生対象~
自転車ルール等についての一斉街頭指導を行います
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



~中学生・高校生対象~

自転車ルール等についての一斉街頭指導を行います。

本年度は5月、10月及び1月に「指導強化の日」を設け、中学生・高校生を対象とした一斉街頭指導を実施しています。
1月は、次のとおり市町、学校、警察、PTA、民間交通指導員、交通安全指導員等が協力して、自転車マナーやルールについての指導を実施します。

- 1 日時・場所
令和8年1月20日（火）おおむね午前7時30分から午前8時30分の間
県内各中学校・高等学校の通学路
※県内各市町で実施しますが、取材は以下の3か所を中心をお願いします。

市町名	開催時間	実施場所	関係学校
函南町	午前 7:30~8:10	田方郡函南町仁田 (クリエイト南西交差点)	静岡県立田方農業高等学校
静岡市	午前 7:45~8:15	静岡市清水区駒越東町 (駒越東町三差路)	静岡県立清水南高等学校
御前崎市	午前 8:00~8:30	御前崎市池新田 (池新田高等学校正門前)	静岡県立池新田高等学校

※ 雨天等の影響により、街頭指導は中止となる場合があります。中止に関する情報や撮影条件等の詳細については、取材日前日の正午までに上記担当班へお問い合わせください。

- 2 主催 静岡県交通安全対策協議会（会長：知事）
(参考) 自転車マナー向上キャンペーン「指導強化の日」
関係機関が連携して、自転車通学の高校生等に対し、マナーやルールについて指導・取締り・街頭啓発を行うもの。

提供日 2026/01/14
タイトル 地震対策オペレーション2026（大規模図上訓練）
担当 危機管理部 危機対策課
連絡先 対策班
TEL 054-221-3593



～地震対策オペレーション2026（大規模図上訓練）を実施～
南海トラフ地震を想定した防災訓練を全庁体制で実施します！

1 目的

大規模地震の発生を想定した本部運営訓練を実施し、地域防災計画や南海トラフ地震における静岡県広域受援計画等に基づき、県が実施する災害応急対策の習熟・検証を図るとともに、国、即時応援県等、市町及び防災関係機関との連携を一層強化することにより、広域災害にも対応できる体制の構築を目指す。

2 重点項目

- ・南海トラフ地震発生時の「即時応援県等」との連携確認
- ・能登半島地震における教訓への対応
- ・「南海トラフ地震における静岡県広域受援計画」の改定に向けた検証

3 日時

令和8年1月16日（金）午前8時30分から正午まで

4 場所

- ・災害対策本部：別館5階 危機管理センター（県庁）
- ・本部員会議：別館9階 特別第1会議室（県庁）

5 参加機関

- ・国、即時応援県等（富山県、岩手県、仙台市）、県（全部局）、県教育委員会、市町、防災関係機関（自衛隊・県警・消防・海上保安庁・ライフライン各社等）、全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）ほか

6 想定

- ・発災後、24時間が経過した想定で訓練を開始する。
- ・1月15日（木）午前8時30分、南海トラフ沿いで巨大地震が発生。県内では震度7～6弱を観測し、建物倒壊や地盤の液状化、火災、孤立集落等が発生。間もなく大津波が襲来し、沿岸部で著しい被害を受ける。県、市町は直ちに災害対策本部を設置。被害情報の収集を継続するとともに、国、即時応援県等（富山県、岩手県及び仙台市）、防災機関（警察災害派遣隊、緊急消防援助隊、自衛隊等）と応急対策の検討・調整を実施する。

7 タイムスケジュール

別紙1のとおり

8 取材に関するお願い

別紙2のとおり

提供日 2026/01/15
タイトル スギ花粉予報“平年の1.9倍”の見込み
担当 経済産業部 農林技術研究所森林・林業研究センター
連絡先 農林技術研究所森林・林業研究センター
TEL 053-583-3121



令和8年春のスギ花粉予報
～県内のスギ花粉発生量は“平年の1.9倍”の見込み～

【調査機関】
静岡県 農林技術研究所 森林・林業研究センター

【調査時期】
令和7年11月13日～12月1日（内、6日間）

【調査箇所】
県内30箇所のスギ林

【調査方法】
スギの雄花が成熟し黄色みを帯びて色が変わり、葉との区別が容易となる11～12月に、県内のスギ林の雄花着花状況を目視により調査観察して翌年春の花粉発生量を予測する。

【調査結果】
・形成された雄花の量（全県の平均）は、平年（平成27年度から令和6年度までの直近10年間の平均）に対して1.9倍であった。
・花粉の本格的な飛散開始時期は、1～2月の気温に影響されるが2月中旬頃からである。

【花粉発生メカニズム】
・スギは、雄花と雌花を別々に着ける。花粉の発生源となるのは雄花である。
・雄花は7月頃から形成され始め、成熟後、翌2～3月に花粉を飛散する。
・1つの雄花につき、約40万個の花粉が含まれる。

※ 詳細については別添資料を参照



スギ林調査の様子



成熟した雄花

提供日 2026/01/15
タイトル <変更>日本一の匠を静岡から！第33回技能グランプリ静岡県選手団結団式の開催
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 技能振興班 石川
TEL 054-221-2823



日本一の匠を静岡から！ 第33回技能グランプリ/静岡県選手団結団式の開催

※出席者が変更となりました。(1月21日(水)14時)

2月27日から3月2日まで大阪府で開催される「第33回技能グランプリ」に出場する本県選手団の結団式を開催します。
※ フライス盤職種は前回大会に続き、静岡県内(株式会社静岡鐵工所(静岡市葵区産女))で開催されます。

1 結団式の概要

- (1) 日時 令和8年1月28日(水)午後3時から3時40分まで
- (2) 会場 県庁西館4階第1会議室ABC
- (3) 内容
 - 選手団長(一般社団法人静岡県技能士会連合会長)及び選手紹介
 - 県旗授与
授与者:副知事
受領者:松井 勝彦 選手(アートスタジオ ヤマ)
 - 選手宣誓
新海 孝高 選手(株式会社新海量店)
 - 選手団長挨拶
 - 塚本副知事からの激励の言葉
 - 来賓挨拶
静岡県議会 副議長 中田 次城 様
 - 来賓紹介
 - 写真撮影

2 大会の概要

大会名	第33回技能グランプリ
主催	厚生労働省、中央職業能力開発協会、一般社団法人全国技能士会連合会
目的	技能検定(国家資格)の特級、一級又は単一等級の技能士の一層の技能及び地位の向上、技能尊重機運の醸成
日程	令和8年2月27日(金)開会式 28日(土)～3月1日(日)競技 ※一部職種は先行実施 3月2日(月)成績発表、閉会式
会場	インテックス大阪、株式会社静岡鐵工所(フライス盤職種)、 徳島職業能力開発促進センター(旋盤職種)、 学校法人村川学園 大阪調理製菓専門学校(日本料理職種)
実施職種	和裁、寝具製作、石工、建築大工、かわらぶき、畳製作、建築配管、壁装、フライス盤、 広告美術、フラワー装飾、レストランサービス等 30職種
出場選手	30職種430人(本県12職種16人)
前回大会の本県選手成績	日程 令和6年2月23日(金)～26日(月) 会場 西日本総合展示場 他4会場 選手数 30職種379人(本県13職種19人) 入賞者 8職種10人(金賞2人、銀賞3人、銅賞3人、敢闘賞2人)
大会HP	https://worldskills.jp/skillgrandprix/

提供日 2026/01/15
タイトル 令和7年労働組合基礎調査結果
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 労働政策班
TEL 054-221-2817



～静岡県内の労働組合数は前年より20組合減少、組合員数は4,357人減少～

令和7年労働組合基礎調査結果について

静岡県は、労働組合基礎調査を実施し、その結果を取りまとめたので、概要を公表します。

- 1 調査目的 労働組合の産業別、企業規模別、加盟上部組合別の組織状況など、労働組合の実態を把握し、労働行政の基礎資料とすることを目的とする。
- 2 調査時期 令和7年6月30日現在
- 3 調査対象 県内に所在する全ての労働組合

【調査結果のポイント】

- 1 労働組合数は1,088組合で、前年より20組合減少し、14年連続の減少となった。
- 2 労働組合員数は277,153人で、前年より4,357人減少し、4年連続の減少となった。男女別労働組合員数では、男性が184,152人(全体の66.4%)、女性が93,001人(同33.6%)で、前年より、男性は3,696人減少し、女性は661人減少した。
- 3 推定組織率は16.4%で、前年と同じであった。
- 4 産業別の組合員数は、「製造業」が132,956人と最も多く、次いで「公務」38,274人、「卸売業、小売業」34,989人となった。前年と比べて、組合員数が最も増加したのは「サービス業(他に分類されないもの)」の300人で、最も減少したのは「製造業」の2,564人であった。
- 5 企業規模別(民営企業)の組合数は、従業員数「300人以上」の企業が537組合、「299人以下」の企業が358組合であった。前年と比べて、「300人以上」の企業は4組合減少し、「299人以下」の企業は11組合減少した。
- 6 パートタイム労働組合員数は23,100人で、前年より801人減少した。全組合員数に占める割合は8.3%で、前年から0.2ポイント減少した。また、女性は18,593人と、パートタイム労働組合員数の80.5%を占めている。
- 7 県内の主要労働団体の組合員数は、連合静岡が197,052人(前年比3,303人減)、静岡県評が12,544人(前年比725人減)であった。

※ 調査結果の概要は、産業人材課ホームページでも、公開しています。

(参考)全国の労働組合組織状況 厚生労働省 令和7年12月24日発表

年	組合数	組合員数(千人)	雇用者数(万人)	推定組織率(%)
2025	22,244	9,927	6,205	16.0

提供日 2026/01/15
タイトル 産官学連携により県民の野菜摂取量増を応援！家族でトマト収穫体験&工場見学会
担当 健康福祉部 健康局健康政策課
連絡先 健康企画班
TEL 054-221-2336



産官学連携により県民の野菜摂取量増を応援！家族でトマト収穫体験&工場見学会

(要旨)

本県の健康課題として「脳卒中による死亡が多い」ことがあり、脳卒中の要因の一つである高血圧対策が重要です。その対策の一つとして、血圧上昇に関与するナトリウムの尿中への排泄を促すカリウムを多く含む野菜の摂取量増加を目指し、産官学連携により、自然と野菜を摂ることのできる環境づくりに取り組んでいます。

この環境づくりについて、エスエスケイフーズ株式会社と令和4年度より、県と協働して野菜摂取量増加に向けて取り組んできました。4年目となる本年度は令和7年9月から県民健康寿命延伸キャンペーンを実施いたします。

このたび本キャンペーンの当選者を対象に、「トマト収穫体験&工場見学会」を開催いたします。本イベントではトマトの収穫体験や大学名誉教授による講演、収穫したトマトの糖度測定会等を実施いたします。

こうした「体験」と「学び」を融合させた多角的なアプローチにより、県民一人ひとりが野菜を美味しく食べる習慣を身につけ、日々の生活の中で自発的な健康づくりに取り組むきっかけを提供します。

本県は本イベントを通じて、引き続き県民の健康寿命延伸に向けた啓発を推進してまいります。

(実施内容)

【株式会社静岡アグリビジネス研究所・エスエスケイフーズ株式会社】

- 日時 令和8年1月17日(土) 午前9時～13時
- 場所 静岡アグリビジネス研究所(藤枝市借宿63)
エスエスケイフーズ藤枝工場(藤枝市高田957-1)
- 内容・トマト収穫体験
(9時00分～9時50分。静岡アグリビジネス研究所にて実施)
～エスエスケイフーズ藤枝工場に移動～
 - ・静岡大学名誉教授糠谷明氏による講演、トマト糖度測定会 等
(10時10分～11時00分)
 - ・サラダバー試食会(11時00分～11時30分)
 - ・工場見学会 等(11時30分～13時00分)

参考：キャンペーンの内容

(キャンペーン期間：令和7年9月1日(月)～9月30日(火))

- ・スーパーマーケット、ドラッグストア等店舗問わず、エスエスケイフーズの商品を購入した方から抽選で景品をプレゼント。
 - A賞：しあわせ野菜畑オーガニック野菜セット
 - B賞：トマト収穫体験&エスエスケイフーズ工場見学ツアー
- ・県と協働した取組として、キャンペーン関連ポスター等に県の生きがいと健康づくりのイメージキャラクター「ちゃっぴー」を使用しメッセージを発信。



提供日 2026/01/15
タイトル 令和7年度「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」表彰式を開催！
担当 スポーツ・文化観光部 文化財課
連絡先 文化財活用班
TEL 054-221-3156



令和7年度「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」表彰式を開催！

1 要旨

- このたび、「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」のうち、特に優秀な活動実績を残した2団体の表彰式を行います。
- 併せて、新たに認定した8団体の認定書授与も行います。

2 表彰団体

団体名	所在
建穂自治会 建穂神社・観音堂評議委員会 (たきょうじちかい たきょうじんじゃ・かんのんどうひょうぎいいんかい)	静岡市
山名神社天王祭舞楽保存会 (やまなじんじゃてんのうさいぶがくほぞんかい)	森町

3 表彰式

- 日時 令和8年1月20日(火) 午前11時00分から11時30分まで
- 場所 静岡県庁 東館5階 特別会議室(静岡市葵区追手町9-6)
- 内容
 - 副知事祝辞
 - 表彰団体への褒状・副賞授与
 - 認定団体への認定書授与
 - 表彰団体からの報告
 - 記念写真撮影
- 出席者
 - 塚本静岡県副知事、都築スポーツ・文化観光部長 ほか
 - 表彰団体 2団体
 - 認定団体 8団体

4 「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」認定制度とは

- 県内に所在し、文化財の保存・活用に適切に取り組む団体を県が認定する制度
- 令和2年度に創設し、今年度の認定により認定団体数は87団体となる
- 表彰制度は令和3年度に創設し、今年度の表彰により表彰団体数は12団体となる

5 問合せ先


静岡県スポーツ・文化観光部文化財課 054-221-3156

合 計	229	86	58	28	24	12	153	2	592
-----	-----	----	----	----	----	----	-----	---	-----

8 問い合わせ先
伊豆文学フェスティバル実行委員会事務局(文化政策課内)
電話:054-221-2254 FAX:054-221-2827
Eメール:izufes@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2026/01/15
タイトル 第29回伊豆文学賞審査結果を発表します！
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 芸術祭推進班
TEL 054-221-2254



 第29回伊豆文学賞審査結果を発表します！

最優秀賞は、小説「ふたりひよつとこ」（天野さおりさん／磐田市）と
掌篇「海と砂の境目で」（神谷優里さん／東京都練馬区）に決定。

【要旨】

文学にゆかりのある伊豆をはじめ静岡県全域を題材とした文学作品を公募する「伊豆文学賞」は今回で29回目となり、全国から592編の応募がありました。厳正なる審査の結果、各部門の入賞作品を次のとおり決定しました。

1 審査結果(※印は筆名(ペンネーム))

(1) 小説・随筆・紀行文部門(応募数:299編)

賞	作品名(種別)	作者名	居住地	副賞
最優秀賞	ふたりひよつとこ (小説)	天野 さおり(あまの さおり)※	磐田市	賞金 100万円
優秀賞	運河と少年 (小説)	白鳥 和也(しらとり かずや)※	静岡市清水区	賞金 20万円
佳作	盆の中目 (小説)	柏木 節子(かしわぎ せつこ)※	裾野市	賞金 5万円
	ナンキンハゼ (小説)	松本 泉美(まつもと いずみ)	浜松市中央区	

(2) 掌篇部門(応募数:293編)

賞	作品名	作者名	居住地	副賞
最優秀賞	海と砂の境目で	神谷 優里(かみや ゆり)	東京都練馬区	賞金 5万円
優秀賞	静風	飯島 西彦(いじま せいげん)※	神奈川県厚木市	賞金 1万円
	賤機	池田 たえ(いけだ たえ)※	静岡市葵区	
	死なせぬ神	遠賀 サチ(おんが さち)※	東京都町田市	
	白い奇跡	星野 有加里(ほしの ゆかり)	富士市	
	僕と祖父とわさび	牧野 伊織(まきの いおり)	伊豆の国市	

2 今後の予定

- ・表彰式は、3月8日(日)に起雲閣(熱海市)で開催します。
- ・入賞作品を掲載した「第29回伊豆文学賞優秀作品集」を3月上旬に発行します。

3 最優秀賞受賞のコメント

(1) 小説・随筆・紀行文部門 「ふたりひよつとこ」天野 さおりさん

(受賞の知らせを聞いて)
自分の住んでいる磐田市が好きで、その魅力が伝わるよう楽しんで創作した。受賞によりその魅力を伝えることができ嬉しく思っている。
(応募の動機、静岡県との関わり)
以前より結婚を機にうつり住んだ磐田市のあたたかい人のかかわりが好きでした。いなかの人間関係という、わずらわしいネガティブな話ばかり見聞きします。そういう側面があることは否定できませんが私自身は助けられた事の方が多いと感じています。そんな磐田市のちょっとおせっかいとも言われる地域のつながりのあたたかさを伊豆文学賞でならたっぷり表現できるのではと思い、応募しようと思いました。
(作品に込めた思い)
磐田市の各地区では、おはやしの練習を通して作品のように地域の大人がまつり当日やその後まで面倒を見てくれます。親とも先生とも違う大人との交流や、あまり仲良くなかった地区の友達と深まるきずなを、地元ならではのささやかだけど楽しく盛り上がるひよつとこ踊りを通して感じていただけたら、そして磐田に興味をもってもらえたら、と書いて書きました。 ぜひたくさんの方の目に触れて欲しいと思います。

(2) 掌篇部門 「海と砂の境目で」神谷 優里さん

(受賞の知らせを聞いて)
マナーモードを解除していたため、聞き慣れない着信音が響き渡ったときには警報かと慌てました。最優秀賞と知り、とんでもない電話に出てしまったと思いました。電話口で声が震えるという

提供日 2026/01/15
タイトル 【変更】東京2025デフリンピック自転車競技出場選手による副知事表敬訪問
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3284



※変更:訪問者の都合により訪問者が変更となりました(1月15日 14時)

昨年11月に開催された東京2025デフリンピック自転車競技選手が平木副知事を表敬訪問する。

1 日時 令和8年1月16日(金)15時30分から16時00分まで

2 会場 副知事室(県庁東館5階)

3 訪問者 早瀬 憲太郎(はやせ けんたろう)選手

4 次第 (1)訪問者の紹介

(2)デフリンピック自転車競技報告

(3)懇談

(4)記念撮影

5 来訪選手プロフィール

早瀬 憲太郎 選手

1973年生まれ、奈良県出身

デフリンピック4大会連続出場、東京2025デフリンピックロード競技・個人タイムトライアルで26位

提供日 2026/01/15
タイトル 伊豆市 柿木川の水質調査の結果
担当 暮らし・環境部 環境局生活環境課
連絡先 大気水質班
TEL 054-221-2253



伊豆市柿木川の水質調査の結果
— 全ての調査項目が環境基準に適合 —

1 要旨

宗教学法人平和寺本山敷地内(伊豆市大平柿木)から流出した廃棄物混じりの土砂による、柿木川の水質への影響の有無を確認するため、県においてカドミウム、鉛、ふっ素を測定したところ、全ての調査項目が環境基準に適合していた。

2 調査の概要

採水日	令和7年11月19日(水)
調査地点	柿木川への土砂流出地点の下流 ^{※1} 、小尻梨橋、柿木第一砂防ダム上流、小白ヶ沢橋及び柿木橋(別紙(No.2~6)参照)
調査項目	カドミウム、鉛、ふっ素及び浮遊物質(SS) ^{※2}
調査結果	全ての調査項目が環境基準に適合(別表のとおり)

※1 柿木川への土砂流出地点の上流(No.1)は、水量が少ないため採水できず

※2 濁りの状況を確認するために測定

3 今後の対応

引き続き、伊豆市と県で毎月交互に水質調査を実施する。

【参考】

ア 令和7年10月2日(木)に伊豆市が実施した水質調査

調査地点	柿木川への土砂流出地点の下流 ^{※3} 、小尻梨橋、柿木第一砂防ダム上流、小白ヶ沢橋及び柿木橋(別紙(No.2~6)参照)
調査項目	小尻梨橋:水質汚濁に係る環境基準のうち人の健康の保護に関する27項目及び生活環境の保全に関する項目5項目 その他:水質汚濁に係る環境基準のうち人の健康の保護に関する4項目及び生活環境の保全に関する項目5項目
調査結果	全ての調査項目が環境基準に適合

※3 柿木川への土砂流出地点の上流(No.1)は、水量が少ないため採水できず

イ 上記の他、これまでに県(令和2年9月以降の奇数月)及び伊豆市(令和2年10月以降の偶数月)で毎月交互に実施した水質調査では、いずれも全ての調査項目が環境基準に適合。

別表 柿木川における水質調査結果(令和7年11月19日採水)

	カドミウム	鉛	ふっ素	浮遊物質
No.1 土砂流出地点の上流	-	-	-	-
No.2 土砂流出地点の下流	0.0003mg/L未満	0.005mg/L未満	0.08mg/L未満	1mg/L
No.3 小尻梨橋	0.0003mg/L未満	0.005mg/L未満	0.08mg/L未満	1mg/L未満
No.4 柿木第一砂防ダム上流	0.0003mg/L未満	0.005mg/L未満	0.08mg/L未満	1mg/L未満
No.5 小白ヶ沢橋	0.0003mg/L未満	0.005mg/L未満	0.08mg/L未満	1mg/L未満
No.6 柿木橋	0.0003mg/L未満	0.005mg/L未満	0.08mg/L未満	1mg/L未満
基準値	0.003mg/L以下	0.01mg/L以下	0.8mg/L以下	-

参加者募集告知・催事等の当日取材・実施事業等の紹介・[調査結果等の公表](#)

提供日 2026/01/15
タイトル ニホンジカ等捕獲・利活用研修を開催します
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 自然保護・管理班 渡辺
TEL 054-221-3332



ニホンジカ等捕獲・利活用研修を開催します

狩猟等で捕獲した獲物を美味しく食べるための捕獲方法を学べる4日間の研修を開催します。
研修初日の今回は、ジビエとして活用するための捕獲方法や、県内のジビエ処理加工施設の情報等、狩猟者が獲物を利活用する上で必要な知識や技術を学べるような座学を行います。

- 1 日 時 令和8年1月18日（日）午前10時から午後4時30分まで
- 2 会 場 テルサ清水 6階研修室（小）（静岡市清水区島崎町223）
- 3 対 象 者 静岡県在住で第一種狩猟免許と装薬銃を所持している者
（初日の今回は、静岡県在住でジビエ等の利活用に興味のある方も参加）
- 4 参加者数 15人（予定）
- 5 内 容 食肉利用するために必要な捕獲技術、ジビエ処理加工施設の情報、利活用時の衛生管理等をテーマとした講義
- 6 備 考 2～4日目の実習は下表のとおり行います。

内容	会場	開催日
射撃実習	富士国際岩本山総合射撃場	令和8年2月1日（日）
フィールド実習	富士山国有林南麓地域	令和8年2月14日（土）
		令和8年2月15日（日）

7 問合せ先 暮らし・環境部自然保護課 電話 054-221-3332 FAX 054-221-3278

※取材を希望される場合は、1月16日（金）までに自然保護課に御連絡願います。

提供日 2026/01/15
タイトル 令和2年静岡県産業連関表に基づく波及効果分析
ソフトの公開
担当 企画部 統計活用課
連絡先 管理・普及班
TEL 054-221-2241



(要旨)

令和2年の1年間に県内で取り引きされた財・サービスの推計表「令和2年静岡県産業連関表」（令和7年12月23日公表）に基づき、イベントや建設工事等の需要増加が県内経済に及ぼす影響を試算する「波及効果分析ソフト」を作成したので公開する。

この分析ソフトに一連の需要額を入力することにより、マクロ経済モデルに基づいた経済波及効果を計算することができる。

(概要)

1 分析ソフトについて

- (1) 一般波及用（109部門、37部門）と公共波及用（109部門）の3タイプを用意。
- (2) 部門別の需要額を入力することで、経済波及効果を簡単に計算できる。
- (3) Microsoft Excel上で動作し、誰でも自由に利用可能。

2 利用区分

名称	一般波及分析	公共波及分析
部門数	109部門、37部門	109部門
用途	イベント等の波及効果計算	建設工事の波及効果計算
特色	イベント等に関する業種間相互の生産波及効果を計算することが可能。	建物、道路、橋梁等、建設物の種類を指定した構造別の計算が可能。
注意点	計算結果は試算値であり、現実の経済をすべて反映するものではない。	同左

詳しくは「統計センターしずおか」を御覧ください。

<https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/15-050/index.html>

提供日 2026/01/15
タイトル 2040基本指針の策定に伴う
「若手職員意見交換会」の開催
担当 企画部 企画課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2184



【要旨】

- ・人口減少対策（適応対策）として、各政策分野の将来像や長期的な施策の方向性を示す「2040基本指針」を策定するにあたり、若手職員の意見を反映するため、以下のとおり「若手職員意見交換会」を開催する。

【開催概要】

- 日時
令和8年1月23日（金） 午後2時から午後3時30分まで（1時間30分）
 - 会場
静岡市コ・クリエーションスペース
（静岡県静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート7階）
 - 対象者
各部局企画担当課の若手職員（主事・主任級の職員） 合計15人程度
 - 内容
（1）開会
（2）2040基本指針の概要説明（10分）
（3）グループワーク、ディスカッション（45分）
・産業、施設・インフラ・水道、交通の3分野において、長期的な施策の方向性を検討する。
（4）発表（15分）
・上記で検討した内容を発表する。
（5）平木副知事講評（5分）
（6）閉会
 - その他
・取材を希望される場合は、令和8年1月22日（木）正午までに上記連絡先へ御連絡ください。
- 参加者募集告知 ・ **催事等の当日取材** ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表

提供日 2026/01/16
タイトル 衆議院議員総選挙市区町選挙管理委員会等事務担
当者会議
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 選挙管理委員会
TEL 054-221-2058



令和8年2月に執行予定の衆議院議員総選挙に係る市区町選挙管理委員会等事務担当会議を下記のとおり開催します。

記

- 1 日時 令和8年1月20日(火)
午後1時00分から午後2時00分(予定)まで
- 2 開催方法 Web会議
- 3 場所 静岡県庁別館2階第一会議室
- 4 内容
 - (1) 開会
 - (2) あいさつ 静岡県選挙管理委員会 総括書記長補佐 磯崎猛
 - (3) 議題
 - ・選挙日程について
 - ・選挙の執行管理について
 - ・執行経費について
 - ・投票用紙について
 - ・選挙公報について
 - ・速報事務について
 - ・選挙啓発について
 - (4) 閉会
- 5 参加者
 - ・市区町選挙管理委員会の担当者
 - ・各財務事務所の担当者

提供日 2026/01/16
タイトル 衆議院小選挙区選出議員選挙立候補予定者説明会、立候補届出書類事前審査の開催
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 書記 小林
TEL 054-221-2058



衆議院小選挙区選出議員選挙に係る立候補予定者説明会等を下記により開催する。

1 立候補予定者説明会

- (1) 日時 令和8年1月19日(月) 午後1時30分～
(2) 場所 静岡県庁 別館7階 第二会議室
(3) 次第

- ・あいさつ 静岡県選挙管理委員会書記長 露木 満(つゆき みつる)
- ・選挙運動用自動車について (静岡県警察本部)
- ・選挙郵便物について (日本郵便株式会社)
- ・経歴放送について (NHK静岡放送局・県選管)
- ・候補者及び候補者届出政党の日程等 (県選挙管理委員会)
- ・立候補の届出について (")
- ・選挙運動及び各種届出について (")
- ・選挙公報について (")
- ・選挙公営について (")
- ・選挙運動費用の収支報告について (")

2 立候補届出書類事前審査

- (1) 日時 令和8年1月21日(水)及び22日(木) ※時間は調整中
(2) 場所 静岡県庁 別館2階 第一会議室

提供日 2026/01/16
タイトル 県議会高校出前講座の実施（1月開催分）【取材案内】
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先
TEL 054-221-2388



県議会高校出前講座を実施します！（取材案内）

県議会では、若者の政治への関心を高めるとともに、県議会を身近に感じてもらうため、県議会議員が高校に出向き、生徒と意見交換を行う「**県議会高校出前講座**」を、平成29年度から実施しています。

本年度は全10校での実施を予定しており、1月は以下の高校で実施します。

※1月実施校をもって、令和7年度分は終了となります。

学校名	日時	意見交換テーマ	学年・人数	出席議員数
県立静岡農業高等学校 (静岡市葵区)	1月27日(火) 10:50~12:40	高校生が考える静岡県の農業の未来(みかん、お茶など食をめぐる問題を含める)について	2年生 61人	4人

※日時・人数等は予定です。

※学校の管理運営上、取材を希望される報道関係者の方は、実施の2営業日前の17時までに、県議会事務局政策調査課(054-221-2388)まで御連絡ください。

(昨年度の様子)



提供日 2026/01/16
タイトル 賤機北小学校の児童が学校を守る砂防工事の現場
を見学します
担当 交通基盤部 静岡土木事務所工事第1課
連絡先 工事班 福山
TEL 054-286-9332



しず はた きた

賤機北小学校の児童が学校を守る砂防工事の現場を見学します

土砂災害の恐ろしさや「早めの避難」の大切さについて学びます

記

- 日時 令和8年1月23日(金) 11時45分～12時30分
- 場所 静岡市立賤機北小学校(住所:静岡市葵区俵沢234-1)
工事現場:賤機北小学校から約80m北側に位置する溪流
(安倍大沢川支川杉沢)
- 参加者 賤機北小学校児童12名(1～6年生)、教職員数名
- 内容 (1)土砂災害に関する説明(11:45～12:00)
県静岡土木事務所職員が土砂災害に関する説明を実施

(2)工事現場の見学(12:00～12:30)
県静岡土木事務所職員と工事受注者((株)白鳥建設)が工事現場を案内
- 問合せ 静岡県 静岡土木事務所 工事第1課
TEL :054-286-9332
E-mail:shizudo-kouji1@pref.shizuoka.lg.jp

※当日の取材を希望される場合は、メールまたは
電話で事前申込みをお願いします。
- その他 駐車場が必要な方は、事前申込み時にその旨お伝えください。

提供日 2026/01/16
タイトル 静岡茶×サウナ「CHAUNA」イベントを県内4施設
で開催します！
担当 経済産業部 農業局お茶振興課
連絡先 お茶振興班
TEL 054-221-2684



【しぞ〜か茶魅力発信プロジェクト】
**静岡茶×サウナ「CHAUNA」イベントを
県内4施設で開催します！**

1 要旨

静岡県、株式会社静岡第一テレビ、静岡県JAグループは、静岡茶の振興を目的とする協議会「しぞ〜か茶魅力発信プロジェクト」を令和6年に設立しました。
本プロジェクトでは活動の一環として、「静岡茶」と「サウナ」を融合させた静岡発の新しい文化「CHAUNA（チャウナ）」を発信しています。
この度、静岡サウナ協議会と連携し、「富嶽温泉 花の湯」、「サウナ煌 KOU」、「沼津・湯河原温泉 万葉の湯」、「リバティールゾート久能山」の4施設において、「CHAUNA」の魅力を体験できるイベントを開催します。

2 日時・実施場所

日時	実施場所
2月7日(土)11時~17時	富嶽温泉 花の湯 (静岡県富士宮市ひばりが丘805)
2月14日(土)7時~12時 16時~21時	サウナ煌 KOU (静岡県静岡市清水区草薙1-2-26 KUSANAGI Dビル2階)
2月21日(土)18時~21時	沼津・湯河原温泉 万葉の湯 (静岡県沼津市岡宮1208-1)
2月28日(土)11時~17時	リバティールゾート久能山 (静岡県静岡市駿河区古宿294)

3 イベント実施内容

(1) サウナドリンク試飲会

- ・「オロナミンC×静岡茶」「ion water×静岡茶」の2種類の試飲いただけます。
- ・お茶のテアニンでさらなるリラックス効果が期待できます。

(2) 「茶ヴィヒタ」体験の実施

- ・茶の葉で作ったイベント限定のヴィヒタで、非日常的な体験ができます。
- ※ヴィヒタとは、白樺の枝葉を束ねたフィンランドの伝統的なサウナグッズで、血行・発汗促進、リラックス効果を目的にサウナ室内で全身を軽く叩くものです。

(3) 「茶ガチャ」の設置・「茶アニメ」の放映

- ・静岡県生まれの茶品種「つゆひかり」をモチーフにしたキャラクター「露島(つゆしま)ひかり」を主人公に、静岡茶の魅力を日本中・世界中に伝えるアニメを放映します。
- ・「露島ひかり」が厳選した6種類の静岡茶のティーバッグが入ったガチャを設置します。

他にも施設ごとに静岡茶とコラボした「チャウナ飯」や「お茶ロウリュウ」、露島ひかりちゃんのコスプレした熱波師によるアウフグースなど素敵な企画を展開予定です。

4 問合せ先

(1) しぞ〜か茶魅力発信プロジェクトに関すること

担当：静岡県経済産業部農業局お茶振興課お茶振興班
メール：ocha-shinko@pref.shizuoka.lg.jp
電話：054-221-2684

(2) 各施設に関すること

富嶽温泉 花の湯 (静岡県富士宮市ひばりが丘805)	担当：株式会社時之栖 社長室パブリックリレーションズ担当 加藤 弘一郎 様 メール： k_kato@tokinosumika.com 電話：080-3525-1456
サウナ煌 KOU (静岡県静岡市清水区草薙1-2-26 KUSANAGI Dビル2階)	担当：栗田智絵 様 加藤美菜 様 メール： chie@kougetsu-bento.com 電話：054-340-2870
沼津・湯河原温泉 万葉の湯 (静岡県沼津市岡宮1208-1)	担当：新田和弘 様 メール： k-nitta@manyo.co.jp 電話：055-927-4126
リバティールゾート久	

能山
(静岡県静岡市駿河区
古宿294)

担当：仲山裕美子 様
メール：office@kunozan.jp
電話：054-204-1310

「CHAUNA」月間コラボ内容

CHAUNA

■サウナドリンク試飲会



■「茶ヴィヒタ」体験



■「茶ガチャ」設置・「茶アニメ」放映



【参考】令和7年度「しぞ〜か茶魅力発信プロジェクト」の取組

(1) 静岡茶×サウナ「CHAUNA」

静岡茶を使った静岡流サウナイベントを開催し、お茶ロウリュウ、お茶ヴィヒタ等のサウナコンテンツとともに、お茶を使用したサウナドリンクを提供しています。

(2) 静岡茶×サブスクリプション「ちゃブスク」

静岡県の特徴あるお茶とお菓子を組み合わせ、新たな楽しみ方を提供することで、静岡茶の魅力発信を図る定額配送サービスです。

令和7年度は「ふじのくに山のお茶100選銘茶コンテスト2024」の認定茶から厳選、そのお茶にぴったり合うお菓子をお手元にお届けいたします。

(3) 静岡茶×ガチャガチャ「お茶ガチャ」

静岡県産茶葉6種類のカプセルのガチャガチャを作成し、現在は、エスパルスドリームプラザの店内に設置させていただいております。各種イベント時も設置しています。

ラインナップは、揉一ひとえ、掛川茶 桜、はるみ紅茶、ももきぶん、清水のお茶 ほうじ茶、清水の紅茶。ラッキーな人は「露島ひかり」グッズのオマケ付きです。

(4) 静岡茶×アニメ「Tea's Party」

静岡県開発の品種「つゆひかり」をモデルとした主人公「露島ひかり」ちゃんが登場する、ショートアニメの制作をしています。

提供日 2026/01/16
タイトル 職人技を次世代へ！ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」の開催
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 技能振興班
TEL 054-221-2823



**職人技を次世代へ！ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」
1月、2月は4校で84人の児童・生徒が体験します。**

「WAZAチャレンジ教室」は、技能士が小・中学校、特別支援学校等に出向き、「ものづくり体験」を通じて「ものづくり」の楽しさや面白さを伝える事業です。

県では、この体験を通じて、ひとりでも多くの子ども達に「ものづくり」の技術や技能に関心を持ってもらいたいと考えています。

1月、2月は4校で84人が「ものづくり」を体験します。

実施日時	学校名・電話番号	学校担当者	体験メニュー	人数
1月20日(火) 9:30-11:30	浜名特別支援学校小学部 053-594-5658	齋藤	盆景(ミニチュア造園)	16
2月3日(火) 13:00-16:30	静岡市立清水小島中学校 054-393-2059	大城	小座布団	30
2月18日(水) 9:00-11:55	磐田市立田原小学校 0538-32-5445	寺田	篆刻(落款印)	20
2月24日(火) 9:00-11:55	磐田市立田原小学校 0538-32-5445	寺田	篆刻(落款印)	18



小座布団



篆刻(落款印)

○技能士とは

働く人々の有する技能を一定の基準により検定する技能検定(国家検定)に合格した方を技能士と呼びます。技能士は確かな技能を有する者として各職場において高く評価されています。企業は技能士が所属することにより高い技術力を持つ証明となり顧客からの信頼を得られます。

○報道機関の方へのお願い

取材される際には、必ず事前に学校へ連絡をお願いします。

提供日 2026/01/16
タイトル 「ふじのくに新商品セレクション2025」受賞商品
販売フェア開催
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 食の魅力創造班
TEL 054-221-3713



**寒い季節こそ、心が弾むおいしい出会いを。生まれたてのヒット商品、集めました。
「ふじのくに新商品セレクション2025」受賞商品 販売フェア開催！**

1 要旨

令和8年1月18日(日)から、県内百貨店等5カ所で「ふじのくに新商品セレクション2025」受賞商品を集めた特別販売フェアを開催します。

2 フェア開催店舗

販売店舗	場所	期間
静岡伊勢丹	地下1階 アレモキッチン/コレモストア (静岡市葵区呉服町1-7)	1月21日(水) ~2月24日(火)
静岡伊勢丹 コリドー・フジ	1階 特設コーナー(富士市蓼原町 1741)	同上
遠鉄百貨店	本館地下1階 えんてつグルメセレクト (浜松市中央区砂山町320-2)	同上 (2/16・17休業日)
これっしか処	掛川駅構内(掛川市南1-1-1)	1月18日(日) ~2月28日(土)
ふじのくに おいしい処 静岡「おいし ず」	「日本百貨店しょくひんかん」内 (東京都千代田区神田練塀町8-2)	同上

3 受賞商品の概要(販売店舗や日により、販売していない商品があります)

区分	商品名	出品者(市町)	特徴
最高 金賞	かつお船 漁師のまかない かつおの漬け井の具	株式会社いちまる (焼津市)	超高鮮度のかつおを食べ応えを感じる厚さにスライスし、静岡県民が好きな甘味と唐辛子の辛味を感じられるようバランスよく仕上げたかつおの漬け井の具。
金賞	富士山 アトランティック サーモンづくし	株式会社桃中軒 (沼津市)	日本初の国産アトランティックサーモン「フジアトランティックサーモン」を使用したお弁当。
金賞	静岡釜揚げ桜えび缶詰	山梨罐詰株式会社 (静岡市清水区)	釜揚げ桜えびそのままの風味と食感を残した缶詰。
金賞	日下みかん ストレートジュース	株式会社日下農園 (浜松市浜名区)	生産量の少ない「片山」というみかんを主な原材料とした、コク深く品のある甘さとすっきりとした後味が特徴のストレートジュース。
金賞	虹色レモンシロップ	駿河レモン堂 (静岡市葵区)	静岡県産レモンを丸ごと使い、添加物など余計なものを一切使っていないレモンシロップ。
金賞	富士錦酒造 いちごのお酒「び香 び香」	富士錦酒造株式会 社 (富士宮市)	静岡県オリジナルブランド「きらび香(富士宮産)」をふんだんに使った「いちごのお酒」。
金賞	三ヶ日みかん粒入りド リンク	三ヶ日町農業協同 組合 (浜松市浜名区)	香料や保存料等の添加物を使用せず、砂糖の量を極力抑えることで、素材本来の味わいを楽しめるみかんジュース。
金賞	雪解 純米吟醸	御殿場石川酒造 株式会社 (御殿場市)	「御殿場こしひかり」を100%使用し、米本来の旨味や甘みを感じつつ、香りは穏やかで後味は爽やかですっきりとした軽い飲み口の日本酒。
金賞	桜えびチップス	有限会社山精水産 (御前崎市)	桜えび100%で、素材の味を最大限に引き出した無添加・オーガニックなチップス。
金賞	「つなめぐり」ギフトセッ ト	伊豆川飼料 株式会社 (静岡市清水区)	ツナ缶と、その副産物から生まれた肥料で育てたお茶「つなみどり」で、静岡の海と山、水産加工業と農業のつながりを体験できるギフトセット。

4 販売についての留意事項

- ・「かつお船 漁師のまかない かつおの漬け井の具」は、遠鉄百貨店(1/21限定)、コリドー・フジ(1/25限定)、アレモキッチン/コレモストア(1/28限定)は当日限りの販売予定です。
- ・「富士山 アトランティックサーモンづくし」は、これっしか処及び静岡「おいしず」での販売はありません。
- ・「富士錦酒造 いちごのお酒「び香び香」」及び「雪解 純米吟醸」は、静岡「おいしず」での販売はありません。
- ・「三ヶ日みかん粒入りドリンク」は商品入荷の都合により、販売はありません。

提供日 2026/01/16

タイトル 【取材依頼】次世代の産業人材を育成！マイスター・ハイスクール普及促進事業 成果発表会を開催

担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課

連絡先 技術振興班

TEL 054-221-2985



【取材依頼】次世代の産業人材を育成！
マイスター・ハイスクール普及促進事業 成果発表会を開催

県は、令和6年度から文部科学省の「マイスター・ハイスクール普及促進事業※」を活用して、沼津学園飛龍高等学校の自動車工業科を拠点校に、スズキ株式会社等の産業界と連携し、次世代自動車に対応した産業人材の育成に取り組んでおります。今回、拠点校である沼津学園飛龍高等学校の生徒が、今年度の取組を報告する成果発表会を開催します。
※高校、産業界及び自治体等が一体となって次世代の産業人材を育成する事業

1 概要

日時	令和8年1月21日(水) 13:00~15:10 (受付12:45~)
場所	キラメッセぬまづ (プラサヴェルデ内) 多目的ホール1 (静岡県沼津市大手町1-1-4)
内容	○講演 ・テーマ：自動車業界の先進技術と環境 ・講師：ホンダテクニカルカレッジ関東 大石 尚輝 氏 ○成果発表 (1)「科学と人間生活」ポスター発表 (自動車工業科1年) (2)車載通信システムを可視化した実習車の作成 (自動車工業科2年) (3) マイスターハイスクールでの取組のまとめ (自動車工業科3年) ○車両展示 ・自動車工業科生徒が作成した、車載通信システムを可視化した実習車 ・レーシングカー (マクラーレン MP4/4) ・GTカー (ホンダ NSX-GT)

(参考) 事業内容

区分	内容
目的	新たな技術の変化に即応した次世代自動車の開発・生産・メンテナンス人材を育成する。
実施体制	県、飛龍高等学校 (自動車工業科)、スズキ株式会社 等
実施期間	2年間 (R6~7年度)

提供日 2026/01/16
タイトル 静岡県立美術館で「中村宏展 アナクロニズム
(時代錯誤)のその先へ」開幕
担当 スポーツ・文化観光部 県立美術館企画総務課
連絡先
TEL 054-263-5755



「中村宏展 アナクロニズム (時代錯誤)のその先へ」 開幕！

主催/静岡県立美術館、静岡新聞社・静岡放送 特別協力/東京都現代美術館、名古屋市美術館、練馬区立美術館、浜松市美術館、宮城県美術館 助成/芸術文化振興基金助成事業

本展覧会は、浜松市出身で日本の戦後美術を代表する画家、中村宏(1932年-2026年)を包括的に紹介する大規模回顧展です。全国の美術館と個人所蔵者からお借りした約200点の作品と、関連資料を一堂に集め、画家の約70年にわたる制作活動の成果を現代の鑑賞者に広く問いかけます。中村は、アートにおける表現が目まぐるしく変化し多様化する中で、みずから「アナクロニズム(時代錯誤)」の画家と呼び、描くことを通じて社会や美術表現に対する批評的な態度を貫いてきました。展覧会では、1950年代半ばのルポルタージュ絵画にはじまり、1960~70年代の時代精神を映し出すセーラー服姿の女学生や機関車をモチーフにした絵画・イラストレーションなど代表的な作品を紹介します。また、中村の表現における映画や漫画からの影響、1960年代を中心とする同時代の芸術家との交流の足跡をたどるとともに、1970年代以降の絵画表現における探求についても再検証を行います

●展覧会について

場所	静岡県立美術館 静岡市駿河区谷田53-2
会期	令和8年1月20日(火)から3月15日(日)まで
開館時間	10:00から17:30まで(入場は17:00まで)
休館日	毎週月曜日 ※ただし、2月23日(月)は開館し、翌日休館
観覧料	一般 1,400円(前売1,200円) 70歳以上 700円(前売600円) 大学生以下 無料

●関連イベントについて

館長美術講座		
「セーラー服と機関車」	担当学芸員との鑑賞会(対話形式)	当館学芸員によるフロアレクチャー
○講師 当館館長 木下直之 ○日程 3/8(日) ○時間 14:00~15:30 ○場所 当館講堂 ○申込不要	○日程 1/31(土)、2/28(土) ○時間 11:00~12:00 ○場所 展示室 ○申込不要、要観覧券	○日程 1/31(土)、2/28(土) ○時間 14:00~15:00 ○場所 展示室 ○申込不要、要観覧券
伴奏付き無声映画上映会		わくわくアトリエ
セルゲイ・エイゼンシュテイン 「戦艦ポチョムキン」	ゲスト・トーク	「絵を描こう、物事を観よう」
○ピアノ伴奏 鳥飼りょう氏 ○アフタートーク 崑山宗明氏 ○日程 2/1(日) ○時間 14:00~ ○場所 当館講堂 ○申込不要	○出演者 大庭大介氏、小左誠一郎氏、門田光雅氏、持塚三樹氏(五十音順) ○日程 2/8(日) ○時間 14:00~16:00 ○場所 当館講堂 ○申込不要	○講師 小左誠一郎氏 ○日程 3/1(日) ○時間 10:00~16:00 ○場所 当館実技室 ○対象 小学生~中学生 ※小学3年生以下は、 保護者同伴 ○材料費 600円程度 ○要申込、要観覧券、定員12名

実技講座	
「切り絵ワークショップ切ってつくるモンタージュの世界」	ギャラリーツアー
○講師 福井利佐氏 ○日程 2/14(土)、2/15(日) ○時間 各13:00~16:00 ○場所 当館実技室 ○対象 中学生以上の個人 ○材料費 500円程度 ○要申込、要観覧券、定員各日24名	○日程 2/7(土)、2/21(土)、3/7(土) ○時間 各日10:30~、11:30~ ○場所 展示室 ○申込不要、要観覧券

●画家・中村宏氏の訃報について

本展覧会の多くの出品作品の作者である画家・中村宏氏が令和8年1月8日(木)に御逝去なされました。謹んでお悔やみ申し上げます。

●お問合せ

静岡県立美術館 企画総務課 静岡市駿河区谷田53-2 電話:054-263-5755

提供日 2026/01/16
タイトル 1月26日「文化財防火デー」に県内各地で文化財
防火訓練が実施されます！
担当 スポーツ・文化観光部 文化財課
連絡先 文化財保存班
TEL 054-221-3169



1月26日「文化財防火デー」に県内各地で 文化財防火訓練が実施されます！

(要旨)

昭和24年(1949年)1月26日、奈良県の法隆寺金堂が焼失したことを契機に、国は毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、文化財の防災を考え直す機会としています。

この日を中心に、毎年、静岡県内各地で防火訓練が実施されており、今年は44か所(そのうち2か所は新規)で実施される予定です。

1 防火訓練を実施する主な文化財

- (1) 建造物
久能山東照宮本殿・石の間・拝殿外(静岡市)、掛川城御殿(掛川市)など30か所
- (2) 美術工芸品
木造宝冠阿弥陀如来坐像(伊東市)、観音菩薩立像(南伊豆町)など5か所
- (3) 史跡・名勝
清見寺庭園(静岡市)、新居関跡(湖西市)など4か所
- (4) 天然記念物
大瀬崎のビャクシン樹林(沼津市)、阿豆佐和気神社の大クス(熱海市)など3か所
- (5) 博物館等
佐野美術館(三島市)、かんなみ仏の里美術館(函南町)など3か所

2 その他

取材に当たっては、事前に該当市町の文化財所管課へ確認をお願いします。

提供日 2026/01/16
タイトル 【一部変更】パブリックコメントの募集期間を延長します
担当 暮らし・環境部 県民生活局男女共同参画課
連絡先 男女共同参画班
TEL 054-221-3363



次期静岡県男女共同参画基本計画（案）に関する
パブリックコメント（県民意見提出手続）の期間を延長します(1/16(金)14時)

第4次静岡県男女共同参画基本計画（案）に関するパブリックコメント（県民意見提出手続）について、ホームページ上で「募集中」に表示されるべきところ、「募集終了」に表示されていた期間があったことが判明したため、募集期間を以下のとおり延長します。

期間の変更

(変更前) 令和7年12月19日(金)～令和8年1月16日(金)
(変更後) 令和7年12月19日(金)～令和8年1月19日(月) (3日間延長)

県民の身近な生活に関する計画について
パブリックコメント（県民意見提出手続）を実施します。

暮らし・環境部で所管する、県民の身近な生活や環境の分野に関する計画の内、今回、以下の計画案がまとまりましたので、県民の皆様から広く御意見を募集します。

1 意見を募集する計画

計画名	意見募集期間	問い合わせ先
静岡県ユニバーサルデザイン推進計画	令和7年12月19日(金) ～令和8年1月16日(金)	県民生活課 054-221-3153
静岡県消費者基本計画	同上	県民生活課 054-221-2175
静岡県防犯まちづくり行動計画	同上	暮らし交通安全課 054-221-3714
静岡県犯罪被害者等支援推進計画	同上	暮らし交通安全課 054-221-3714
静岡県男女共同参画基本計画	同上 ～令和8年1月19日(月) (3日間延長)	男女共同参画課 054-221-3363
静岡県耐震改修促進計画	同上	建築安全推進課 054-221-3320

2 閲覧方法（静岡県ホームページ「県民意見提出手続（パブリックコメント）」）

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikaikaku/johokokai/1002310/1067293/index.html>

3 意見の提出方法・提出先

持参、郵送、ファクシミリ又は電子メールのいずれかにより、別添の資料に記載の提出先までお願いします。（様式自由）

4 留意事項

いただいた御意見に対する県の考え方は、類似する御意見をまとめた上で、県のホームページでお示しします。御意見を出された方への個別回答はいたしませんので御了承ください。また、電話での御意見は御遠慮いただくようお願いします。

提供日 2026/01/16
タイトル 高齢者の防犯と交通事故防止に関する研修会を開催します ～ 高齢の方、高齢の方が身近にいる方等が対象 ～
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2549



高齢者の防犯と交通事故防止に関する研修会を開催します
～ 高齢の方、高齢の方が身近にいる方等が対象 ～

県では、高齢の方が安全に安心して暮らせる社会を実現するため、日常業務等で高齢の方と接する機会が多い方などを対象に、高齢者を悪質商法や特殊詐欺、交通事故から守るための知識を深める研修を開催します。

1 開催日時・場所

日時		場所	
1/22(木)	14:00 ～ 15:45	中部会場	静岡総合庁舎 本館7階第9会議室 (静岡市駿河区有明町2-20)
1/27(火)		西部会場	浜松総合庁舎 701・702会議室 (浜松市中央区中央一丁目12-1)
1/29(木)		東部会場	東部総合庁舎 別館5階第8会議室 (沼津市高島本町1-3)

2 対象者

高齢の方、高齢の方が身近にいる方及び日常業務等で高齢者と接する機会の多い方
※ 募集は既に終了しています。

3 研修内容

- (1) 消費者被害防止について
- (2) 特殊詐欺被害防止について
- (3) 交通事故防止について

4 参考事項

荒天等で中止とする場合がありますので、取材を希望される場合は、事前に上記担当班へお問合せ下さい。

提供日 2026/01/16
タイトル 関係機関合同による自転車乗車用ヘルメット着用
促進街頭キャンペーンを行います。
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



関係機関合同による自転車乗車用ヘルメット
着用促進街頭キャンペーンを行います。

県内における令和7年中の交通人身事故の発生件数は、前年に比べて減少しましたが、自転車事故の件数は増加し、自転車乗車中の事故により8人の方が亡くなりました。
ヘルメットは、交通事故時に致命傷となりやすい頭部を守ります。
県では、警察、交通安全協会及び静岡市と合同で若年層を中心とした県民に自転車乗車用ヘルメットの着用促進に向けた街頭キャンペーンを実施します。

1 日時
令和8年1月23日(金)午後4時から午後5時まで

2 場所(静岡駅北口駐輪場)
(1) 黒金町西第1駐輪場
(静岡市葵区黒金町38-1)
(2) 黒金町東第1駐輪場
(静岡市葵区黒金町60-1)

3 実施機関

県	暮らし・環境部県民生活局暮らし交通安全課 教育委員会 健康体育課
警察	警察本部交通企画課
交通安全協会	交通安全協会静岡中央地区支部
市	静岡市市民局生活安全安心課

4 報道対応等

当日は、通勤・通学等による混雑が予想され、撮影条件の制限等が必要になることや、雨天等の影響により街頭キャンペーンを中止する場合がありますので、取材を希望される場合は、事前に上記担当班へお問い合わせください。

提供日 2026/01/16
タイトル 第8回「被災者支援コーディネーター育成研修」を
対面で開催！
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 情報班 渡邊
TEL 054-221-3366



第8回「被災者支援コーディネーター育成研修」を対面で開催！

1 概要

災害時には、様々な機関が連携して、被災者に寄り添った支援を行うことが必要となるため、地域や分野による支援の漏れや偏りが生じないようにコーディネートできる人材の活用が不可欠です。

県では、令和5年度から市町等と連携して、被災者支援コーディネーターを育成しており、今年度は3期目の研修を実施中です。今年度第8回目の研修は、これまでに実施した3年間の研修で初めて、報告会形式で実施します。

2 日時及び場所

日時: 令和8年1月25日(日)午後1時～5時

場所: 静岡県庁別館5階危機管理センター東側(静岡市葵区追手町9-6)

3 受講者

32名(16市町及び市町社会福祉協議会から推薦された者)

4 研修内容

それぞれの活動の成果を共有することでコーディネーターとしての学びを深める。

・受講生が11のグループに分かれ、熱海市伊豆山土石流災害で被災者支援コーディネーターとして活動した鈴木まり子氏が関わった方々(支援者、被災者等)からヒアリングした結果を報告する。

5 参考(全10回の実績及び予定)

	開催日	形式	研修内容
1	7月8日(火)	WEB	オリエンテーション
2	7月28日(月)	WEB	コーディネーションの基礎スキル
3	8月8日(金)	WEB	ニーズの見つけ方
4	8月26日(火)	WEB	多様な機関の特徴を学ぶ
5	9月26日(金)	対面 (県庁)	熱海におけるコーディネーションの実情を学ぶ 企画の立案
6	10月16日(木)	WEB	現地コーディネーターの実践から学ぶ
7	11月13日(木)	WEB	企画のブラッシュアップ
8	今回1月25日(日)	対面 (県庁)	活動成果の共有(報告会)
9	2月6日(金)予定	対面	研修の振り返り
10		(県庁)	活動報告 ※行政、社協も参加

提供日 2026/01/16
タイトル 【参加者募集及び当日取材依頼】防災体験イベントを開催します！
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 静岡県地震防災センター
TEL 054-251-7101



＼ 親子で楽しく学ぼう ＼ 防災体験イベントを開催します！

人気キャラクター『アイラブミー』のスタンプラリーをしながら、親子で防災・減災について学べるイベントを開催します。

1 日時

令和8年1月24日(土) 午前10時00分から午後2時00分まで

2 会場

静岡県地震防災センター(静岡市葵区駒形通5-9-1)

3 内容

- 防災スタンプラリー
 - 地震防災センター見学・体験
 - ワークショップ(おでかけ防災リュック)
 - 電気自動車(EV)体験
- ※詳細は、添付チラシを参照ください。

4 対象

小学校低学年くらいの子とその保護者

5 申込

チラシ内QRコードもしくは下記URLから申込み

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSctk__-Z8ldGgnYnAe9oGqQdeCKGzx40kYgvIFG4Vx-RtILEw/viewform?pli=1

※各時間帯8家族まで(先着順)

1. 10:00～11:00
2. 10:30～11:30
3. 11:00～12:00
4. 12:30～13:30
5. 13:00～14:00

6 主催

三井住友海上火災保険株式会社・静岡県地震防災センター

7 協賛

トヨタカローラ静岡株式会社・静岡日産自動車株式会社・株式会社ホンダカーズ静岡・静岡MSA

8 問合せ先

三井住友海上火災保険株式会社静岡支店(電話:054-273-5136)

静岡県地震防災センター(電話:054-251-7101)

9 その他

当日、取材いただける場合は、1月23日(金)正午までに静岡県地震防災センターへ御連絡ください。

提供日 2026/01/16
タイトル 納税功労者表彰式
担当 財務部 税務課
連絡先 企画管理班
TEL 054-221-3602



1 概要

静岡県では、納税意識の高揚を図るため、租税教育の推進、税制度等の広報活動、電子申告の普及啓発など税務行政の推進について特に貢献し、その功績が顕著である方を表彰しています。
令和7年度の受賞者を決定したため、表彰式を次のとおり開催します。

2 日時

令和8年1月21日(水)午後1時30分～2時

3 場所

静岡県庁西館4階 第一会議室A(静岡市葵区追手町9番6号)

4 次第

- (1)開会式
- (2)受賞者紹介
- (3)表彰状・褒状授与
- (4)部長祝辞
- (5)閉会式
- (6)記念撮影

5 授与者

静岡県財務部長 山田 勝彦

6 受賞者

(1)功労別表彰 4名

所属団体	役職	氏名
沼津駿東地区納税貯蓄組合総連合会	会長	荻田 五十彦 氏
公益社団法人藤枝法人会	会長	松永 勝裕 氏
公益社団法人磐田法人会	会長	森上 達幸 氏
公益社団法人掛川法人会	会長	丸山 勝久 氏

(2)知事褒賞 1名

所属団体	役職	氏名
一般社団法人静岡法人会	事務職員	笥 裕正 氏

提供日 2026/01/16
 タイトル 令和7年度静岡県庁広報グランプリ 最終審査会の開催
 担当 総務部 広聴広報課
 連絡先 企画報道班
 TEL 054-221-2976



令和7年度静岡県庁広報グランプリ 最終審査会の開催

1 要旨

県職員の広報技術向上等を図り、県全体の広報力強化を目的として平成22年度から開催している「静岡県庁広報グランプリ」の最終審査会を、今年度も開催します。

2 最終審査会の概要

- ・日時 1月23日(金) 14時00分～16時00分
- ・会場 県庁東館2階 県民サービスセンター しずおか情報ステージ
- ・プログラム

開始時間	内容
14時00分	開会
14時05分	発表1 くらし・環境部 東部県民生活センター 「ウェルビーイングをもたらすエシカル消費の推進 ～みんないいこと、じぶんもいいこと～」
14時27分	発表2 経済産業部 工科短期大学 「全員広報パーソンⅠ・Ⅱ（（内向き広報を外向き広報へ・展示パネルを企画展で出張させる、エモくてヤバい勉強会で広報幸福度日本一へ）+新聞もテレビもみない若者へのアプローチ（Tver始めました）」
14時49分	発表3 交通基盤部 島田土木事務所 企画検査課 「JR東海と連携した道路開通イベントの開催」
15時10分	審査（別室移動）
15時25分	グランプリ発表、審査員講評
16時00分	閉会

※各所属から29件の応募があり、一次審査の結果3件を選出した。

・審査員

役職	氏名等
審査会会長	平野 雅彦 県広報業務アドバイザー（広報技術）
審査員	清家 順 県広報業務アドバイザー（広報技術）
審査員	谷 浩明 県広報業務アドバイザー（広報技術）
審査員	高島 知佐子 静岡文化芸術大学 文化政策学部 教授
審査員	金田 隆宏 県広聴広報課長

・その他 グランプリ受賞作品は、全国広報コンクールに出展

【参考】過去のグランプリ受賞取組

年度	所属	取組内容
R 6	教育委員会 教育政策課	ふじのくにグローバル人材育成事業
R 5	交通基盤部 富士土木事務所	橋名揮毫(きごう)プロジェクト ～地元高校との協働による富士川かりがね橋の橋名板揮毫～
R 4	経済産業部 産業イノベーション推進課	本県初のクラウドファンディングを活用した研究資金の募集に挑戦！

提供日 2026/01/16

タイトル 令和7年度静岡県学校基本統計確報（学校基本調査の結果確報）～小・中学校及び義務教育学校の在学者数(計)は過去最低を更新～

担当 企画部 統計活用課

連絡先 人口就業班

TEL 054-221-2995



(要旨)

令和7年5月1日現在を調査期日とする学校基本調査について、静岡県内の結果を確報値として取りまとめたので、概要を公表する。

調査項目は、学校数、在学者数、教員数、卒業後の状況などである。

※全国の結果については、令和7年12月26日に文部科学省より公表済。

(結果の概要)

1 学校数(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校)

- ・ 小学校数は 480校で、前年度より 3校減少した。
- ・ 中学校数は 284校で、前年度より 3校減少した。
- ・ 義務教育学校は 3校で、前年度と同数であった。
- ・ 高等学校は 136校で、前年度と同数であった。

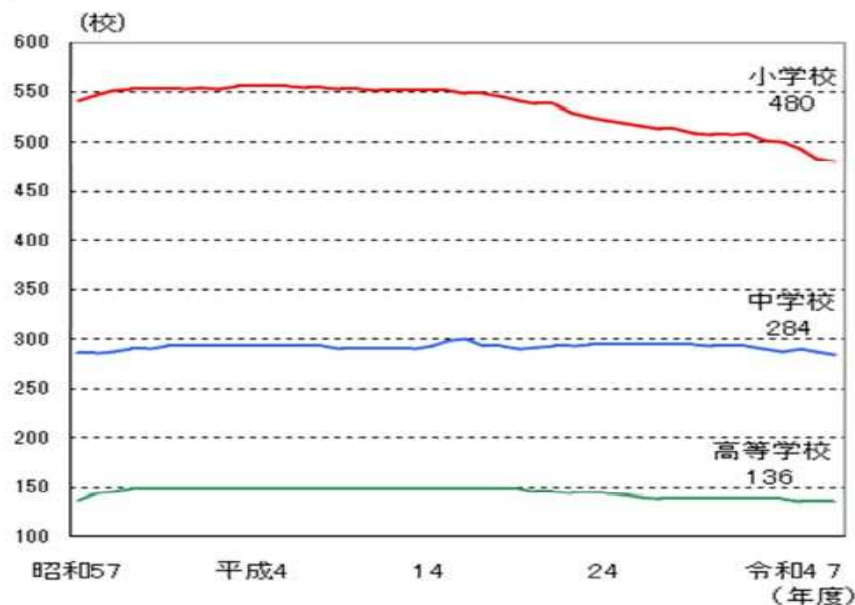
<学校数の推移>

(単位:校)

年度	S57 (1982)	H4 (1992)	H14 (2002)	H24 (2012)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
小学校	541	556	552	523	500	493	483	480
中学校	286	294	293	295	288	290	287	284
義務教育学校*	-	-	-	-	1	1	3	3
高等学校	137	148	148	144	138	136	136	136

※義務教育学校は、県内では平成30年度(2018)に初めて設置(1校)

<学校数の推移>



2 在学者数(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校)

- ・ 小学校児童数は 165,377人で、17年連続して減少した。
- ・ 中学校生徒数は 93,080人で、4年連続して減少した。
- ・ 義務教育学校児童生徒数は 335人で、前年度より 6人減少した。
- ・ 高等学校(全日制・定時制)生徒数は 86,700人で、9年連続して減少した。
- ・ 特別支援学校在学者数は 4,970人(幼稚部 28人、小学部 1,872人、中学部 1,048人、高等部 2,022人)で、前年度より 51人減少した。
- ・ 小学校、義務教育学校 1～6 学年及び特別支援学校小学部の合計児童数は 167,445人で、前年度より 5,432人減少し、調査開始(昭和23年)以来過去最低を更新。
- ・ 中学校、義務教育学校 7～9 学年及び特別支援学校中学部の合計生徒数は 94,267人で、前年度より 1,392人減少し、調査開始(昭和23年)以来過去最低を更新。

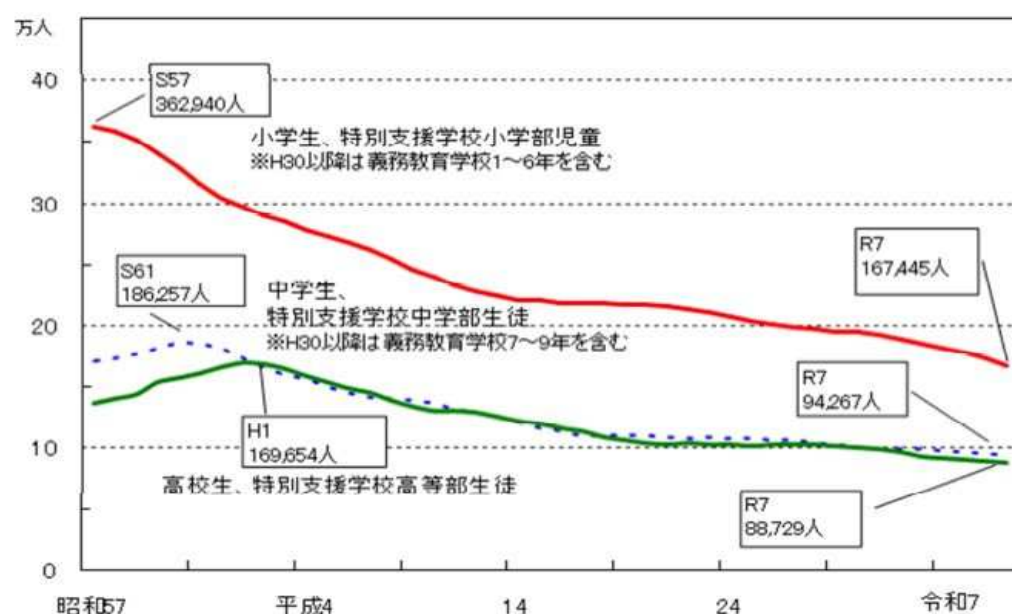
<在学者数の推移(グラフ内の年・人数は直近のピーク時と今回調査結果を表示)>

(単位：人、%)

区分	令和7年度	対前年増減率	令和6年度
	小学校	165,377	△ 3.2
中学校	93,080	△ 1.5	94,466
義務教育学校	335	△ 1.8	341
高等学校	86,700	△ 1.5	88,029
特別支援学校	4,970	△ 1.0	5,021

(再掲)

小学校、義務教育学校(1~6年)、特別支援学校小学部	167,445	△ 3.1	172,877
中学校、義務教育学校(7~9年)、特別支援学校中学部	94,267	△ 1.5	95,659



3 高等学校(全日制・定時制)卒業後の状況

- 令和7年3月の高等学校卒業者は28,438人であった。
- 大学等進学者は16,587人で、大学等進学率は58.3% (前年度比+0.1%) となり、6年連続して前年度より上昇した。
- 就職者数は5,128人で、卒業者に占める就職者の割合は18.0% (前年度比△0.4%) であった。

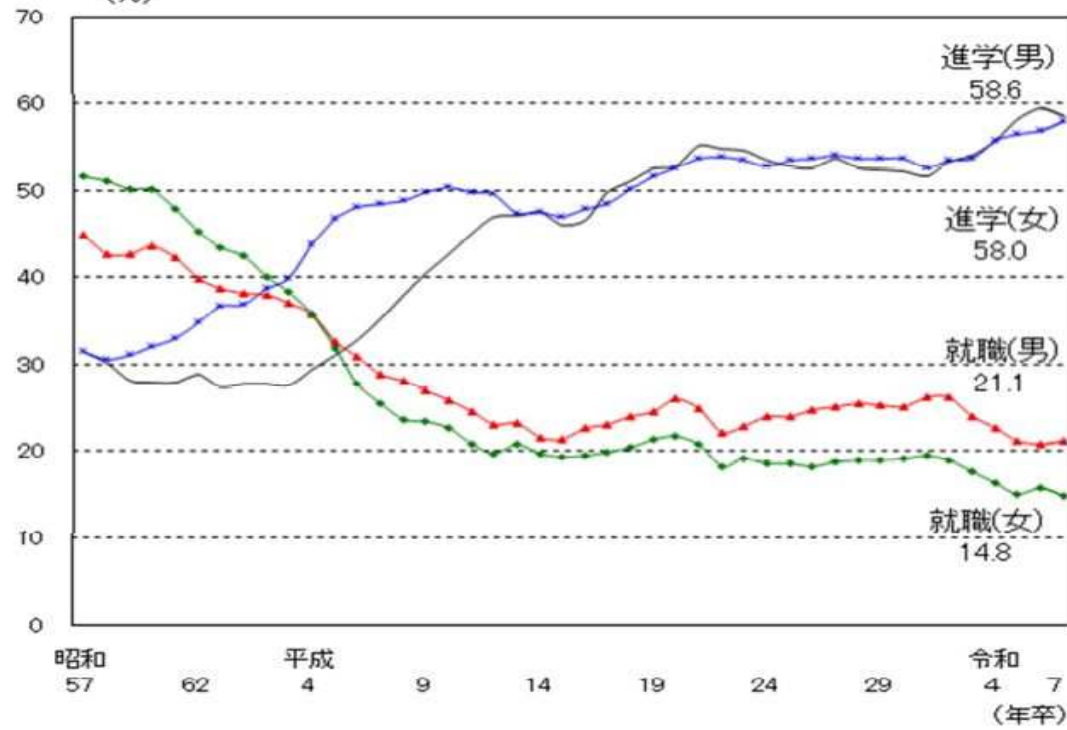
(単位：人、%)

区分	卒業者数 A	うち、大学等進学者※1		うち、専修学校(専門課程)進学者 C		うち、就職者※2 D	
		B	割合 B/A	C	割合 C/A	D	割合 D/A
令和7年3月卒	28,438	16,587	58.3	4,200	14.8	5,128	18.0
男	14,498	8,496	58.6	1,583	10.9	3,060	21.1
女	13,940	8,091	58.0	2,617	18.8	2,068	14.8
令和6年3月卒	28,128	16,359	58.2	4,320	15.4	5,169	18.4
男	14,532	8,631	59.4	1,602	11.0	3,026	20.8
女	13,596	7,728	56.8	2,718	20.0	2,143	15.8

※1 大学等進学者には、大学(学部、通信教育部、別科)、短期大学(本科、通信教育部、別科)、高等学校専攻科及び特別支援学校高等部専攻科への進学者をいう。

※2 就職者数には、進学・入学しながら就職した者を含む。

<男女別大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移>
(%)



※ この他の静岡県の結果は『統計センターしずおか』
<https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/18-010/index.html>に掲載しております。
 ※全国の結果(確報値)については、文部科学省より令和7年12月26日に公表済です。

提供日 2026/01/16
タイトル 情報システム開発等の委託に係る入札参加停止期間の変更
担当 企画部
連絡先 電子県庁課
TEL 054-221-2408



情報システム開発等の委託に係る入札参加停止期間の変更

令和7年12月に、静岡県情報システム開発等の業務委託に係る入札参加等の停止基準第2条第4号の規定に基づき、下記業者に対して入札参加停止措置を行った。県内で不正行為を行っていたため、第3条5号の規定に基づき、停止期間を変更する。

商項目号	大日コンサルタント株式会社
代表者氏名	代表取締役 市橋 政浩
本店所在地	岐阜県岐阜市藪田南3-1-21

・入札参加停止期間変更の理由

上記業者は、特定地方公共団体が発注する東海旅客鉄道株式会社が管理する線路の跨線橋点検業務において、独占禁止法第3条(不当な取引制限の禁止)の規定に違反する行為を行っていたとして、令和7年12月19日、公正取引委員会が排除措置命令及び課徴金納付命令を行った。この特定地方公共団体に県内市町が含まれていたため、停止期間を延長する。なお、上記業者は、課徴金の減免制度の適用を受けている。

・停止期間

変更前: 令和7年12月25日から令和8年3月24日まで

変更後: 令和7年12月25日から令和8年4月8日まで

(参考)

静岡県情報システム開発等の業務委託に係る入札参加等の停止基準第2条第4号

措置要件	措置期間
業務に関し独占禁止法第3条又は第8条第1項第1号に違反し、業務委託の契約の相手方として不適当であると認められるとき。	6か月以上24か月以内

静岡県情報システム開発等の業務委託に係る入札参加等の停止基準第3条第4号

業者について情状酌量すべき特別の事由があるため、入札参加停止の期間の短期未満の期間を定める必要があるときは、入札参加停止の期間を当該短期の2分の1まで短縮することができる。

提供日 2026/01/19
タイトル 静岡西高校2年生による探究の時間発表会を開催
します！
担当 教育委員会 静岡西高等学校
連絡先 主査 小泉 佳奈江、副校長 向井 稔
TEL 054-278-2721



好奇心全開の88人が、自らの好き・こだわりを深く探究 静岡西高校2年生による探究の時間発表会のお知らせ

静岡県立静岡西高等学校では、2月2日（月）、2年生88人による探究の時間発表会を開催します。本校では、生徒自身の好き・こだわりを深く探究することを活動の軸とし、1年次後半から少人数ゼミ形式で主体性や論理的思考力を養ってきました。当日は、自らが設定したテーマに1年間向き合ってきた生徒たちが、好奇心全開でその成果をプレゼンテーションします。

- 日時**
令和8年2月2日（月）14:20～16:10
- 会場**
静岡県立静岡西高等学校 各教室（静岡市葵区牧ヶ谷680-1）
- 内容**
探究の時間成果発表会（各教室にて1人10分）
・2年生88人がスポーツ、音楽、健康、地域など、多岐にわたるテーマを10教室に分かれて同時に実施します。テーマは別紙資料をご確認ください。
- 参加者**
 - ・静岡西高校 2年生生徒 88人
 - ・常葉大学 教育学部学校教育課程教授 吉田 哲也 氏
法人本部指導主事 志村 剛和 氏
 - ・静岡デザイン専門学校 校長 大場 厚始 氏
 - ・むかし田舎体験水車むら 保志 弘幸 氏
 - ・国際理解教育支援員 望月 良憲 氏
- その他**
校内に来客専用駐車場をご用意しております。正門よりお入りいただき、本館1階「事務室」にて受付をお願いします。
教室の後方や横から、発表の様子を自由に撮影いただけます。
- 問合せ先**
静岡県立静岡西高等学校
担当：副校長 向井 稔（むかい みのる）、
主査 小泉 佳奈江（こいずみ かなえ）
電話：054-278-2721（平日 8:30～16:30）
メール：shizuokanishi-h@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2026/01/19
タイトル 留学×探究に挑戦する高校生等を募集します！
「しずおか探究留学支援事業」募集要項を公開しました～
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 政策推進班
TEL 054-221-3674



留学×探究に挑戦する高校生等を募集します！ ～「しずおか探究留学支援事業」募集要項を公開しました～

県では、令和5年度に文部科学省・日本学生支援機構が実施する「トビタテ！留学JAPAN」拠点形成支援事業に応募、採択され、高校生等の探究を伴う留学を支援する「ふじのくにグローバル人材育成事業」を実施してきました。採択期間が終了したため、令和8年度からは引き続き日本学生支援機構等と連携しながら、県独自の留学支援事業として「トビタテ！留学JAPAN アライアンス事業 しずおか探究留学支援事業」を実施し、世界に飛び立つ生徒を募集します！

募集概要

事業内容	探究を行う留学に要する費用の助成、研修を通じた探究支援等
対象	静岡県内の高等学校等に所属する生徒 50人程度
募集期間	新2・3年生 令和8年1月19日～4月22日 新1年生 令和8年4月1日～4月22日 ※書類及び面接審査により留学生決定
留学期間	令和8年7月10日～9月30日（14日以上31日以内）
支援金	1人当たり 27～51万円（留学先や家計基準に応じて支給）
募集コース	(1)ものづくり・地域産業コース(2)多文化共生・多様性コース (3)観光交流促進コース(4)農林水産業みらいプロジェクトコース (5)スポーツ・芸術コース(6)STEAMコース (7)静岡と世界を繋ぐマイプロジェクトコース

参考：令和7年度（第2期）派遣留学生の応募状況

応募・採用人数	110名応募 51名採用
渡航国	アメリカ、カナダ、オーストラリア、英国、大韓民国、シンガポール等21カ国
探究テーマ	・石文化の発達したイギリスで保全の取組から伊豆石文化の保全・継承の在り方を探る ・人との違いを尊重できる人材を静岡県で育成するための方法をスウェーデンで学ぶ ・富士山で持続可能な観光地域づくりを目指す

※本事業は令和8年度静岡県一般会計予算の成立を条件とします。

静岡県教育委員会

提供日 2026/01/19
タイトル 伊豆湘南道路に関する技術検討専門部会の開催
担当 交通基盤部 道路局道路企画課
連絡先 高速道路班
TEL 054-221-2938



第1回 神奈川と静岡の県境をまたぐ道路(伊豆湘南道路)に関する技術検討専門部会の開催

静岡・神奈川両県は、神奈川と静岡の県境をまたぐ道路(伊豆湘南道路)の技術的な課題等の検討にあたり、専門的な立場からご意見をいただくため、「神奈川と静岡の県境をまたぐ道路(伊豆湘南道路)に関する委員会」の下部組織となる「神奈川と静岡の県境をまたぐ道路(伊豆湘南道路)に関する技術検討専門部会」を開催します。

1 日時

令和8年1月22日(木) 10時00分から

2 場所

TKPガーデンシティPREMIUM東京駅丸の内中央 ホール12D
(東京都千代田区丸の内1丁目9-1 丸の内中央ビル 12階)

3 出席者

<部会委員>

岩田 孝仁 静岡大学 客員教授
日下 敦 国立研究開発法人土木研究所 道路技術研究グループ上席研究員
中澤 博志 静岡理工科大学 教授
藤田 智弘 国土交通省国土技術政策総合研究所 構造・基礎研究室 室長
藤山知加子 横浜国立大学 教授
萬年 一剛 神奈川県温泉地学研究所 研究課長
矢島 良紀 国立研究開発法人土木研究所 地質・地盤研究グループ上席研究員
※敬称略、五十音順

4 主な内容

- ・規約(案)
- ・検討エリアの整理
- ・今後の検討の進め方(案)

5 取材について

- ・取材を希望される場合は、1月21日(水)午前10時までに、取材会社、氏名、当日の連絡先を問合せ先にご連絡ください。
- ・**撮影は冒頭のみとなります。なお、冒頭撮影後の会議は傍聴できません。**
- ・議事概要は、後日、静岡県道路企画課のホームページに掲載する予定です。

<問合せ先> 道路企画課 高速道路班 久米、山田 (TEL054-221-2938)

【参考】技術検討専門部会の設置について

令和8年1月に「第5回 神奈川と静岡の県境をまたぐ道路(伊豆湘南道路)に関する委員会」を书面開催し、技術検討専門部会の設置について承認され、令和8年1月16日に委員会規約の改正を行いました。
このことを受け、今回、令和8年1月22日に第1回の技術検討専門部会を開催するものです。

《第5回委員会について》

1 構成員

<委員>

岩田 孝仁 静岡大学 客員教授
大久保あかね 静岡県立大学 教授
奥 真美 東京都立大学 教授
◎中村 英樹 名古屋大学 教授
藤山 知加子 横浜国立大学 教授
二村 真理子 東京女子大学 教授
※敬称略、五十音順、◎は委員長

2 決議事項

- ・規約の改正 [技術検討専門部会の設置] について

3 その他

- ・第5回委員会に関する資料は、静岡県のホームページに掲載しました。
<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/doro/1049303/1029229.html>

※神奈川と静岡の県境をまたぐ道路(伊豆湘南道路)
…神奈川県西部と静岡県東部を結ぶ道路構想で、両県で検討を実施している



提供日 2026/01/19

タイトル 【取材依頼・知事から褒状を授与します！】令和7年度「健康づくり活動に関する知事褒賞」褒状授与式を開催します！

担当 健康福祉部 健康局健康増進課

連絡先 健康増進班

TEL 054-221-2433



令和7年度「健康づくり活動に関する知事褒賞」 褒状授与式を開催します！

静岡県では、健康づくりに積極的に取り組む企業・事業所等を増やすため、平成24年度に「健康づくり活動に関する知事褒賞」制度を創設しました。

本褒賞では、従業員等の健康増進に関する活動に積極的に取り組み、今後もその活動が期待できる団体を表彰しています。第14回目の今回は、14団体の表彰を決定し、下記により褒状授与式を開催します。

1 日時 令和8年1月28日（水）午後2時45分～午後3時15分

2 会場 静岡県庁 本館4階 特別会議室

3 授与者 知事

4 知事褒賞被表彰者団体（敬称略、五十音順）

	団体名	所在地	業種
1	一般社団法人 静岡県トラック協会	静岡市	業界団体
2	株式会社アイディー	伊豆市	製造業
3	株式会社木村鋳造所	清水町	鉄鉄鋳造業
4	株式会社三協	富士市	製造業
5	株式会社スマイルリンク	裾野市	保育・福祉業
6	株式会社誠電機	沼津市	製造業
7	株式会社松浦スチロール工業所	吉田町	製造業
8	KE・OSマシナリー株式会社	静岡市	機械製造業
9	静岡県農業協同組合中央会	静岡市	農業協同組合
10	しずおか焼津信用金庫	静岡市	金融(信用金庫)
11	生活協同組合ユーコープ	静岡市	生活協同組合
12	全国共済農業協同組合連合会静岡県本部	静岡市	金融・保険業
13	田地川運送株式会社	磐田市	運輸業
14	三島商工会議所	三島市	地域総合経済団体

5 その他

当日取材いただける場合は、令和8年1月27日（火）午後5時までに、健康増進課（担当：池ヶ谷）宛て、E-mail又は電話にて御連絡ください
○E-mail: kenzou@pref.shizuoka.lg.jp ○TEL: 054-221-2433

（参考）表彰基準

1	従業員の特定健診等の健康診断の促進や健康増進のための必要な対策が講じられていること。
2	健康増進法に基づく受動喫煙対策を講じた上で、更に自主的に受動喫煙対策や禁煙対策を実施していること。
3	従業員又はその家族、並びに地域住民等を対象とした健康づくりに関する活動の実績と結果が素晴らしいこと。

提供日 2026/01/19
タイトル 身体拘束に関するアンケート調査結果
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉指導課
連絡先 介護指導第2班
TEL 054-221-3256



1 要旨

県では、介護保険施設等（以下「事業所」という。）に対し3年に1度、事業所における身体拘束に関するアンケート調査を行っています。これまでの取組により、**平成14年の調査開始以降、被拘束者数・拘束率ともに過去最低**となりました。また、今回のアンケート結果の公表に合わせ、身体拘束廃止への取組促進のため、「**身体拘束廃止フォーラム**」を開催します。

2 アンケート調査結果

(1) 調査の概要

令和7年8月に、事業所、利用者家族及び施設職員に対してインターネット経由により調査を実施した結果、以下のとおり回答を得ました。

調査事項	取組状況調査 (事業所向け)	意識調査 (利用者家族向け)	意識調査 (職員向け)
調査対象	1,246事業所	2,163人	5,255人
回答数(回答率)	717事業所(57.5%)	651人(30.1%)	1,386人(26.4%)

(2) 事業所に対するアンケート調査結果

回答のあった事業所の利用者のうち**身体拘束が実施されている人数(被拘束者数)**は322人、利用者数に対する被拘束者数の割合(**拘束率**)は**0.8%**であり、**平成14年の調査開始以降、被拘束者数・拘束率ともに減少**が続いており、**過去最低**となりました。



(3) 利用者家族に対するアンケート調査結果

回答のあった利用者家族の**身体拘束原則禁止に関する認識度は9割と高い**一方で、**身体拘束をやむを得ない、仕方ないとする回答も多く見られました。**

(4) 職員に対するアンケート調査結果

身体拘束の**具体的行為11項目(※)に関する意識について、事業所との回答を比較したところ、事業所・職員のいずれも8割から9割が身体拘束に当たると思うと回答し、ほとんど差は見られませんでした。**

※添付の「身体拘束の禁止となる具体的な行為(PDF)」を御覧ください。

<アンケート調査結果の詳細等については、以下のURL又は二次元バーコードから御覧いただけます。>

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/koreifukushi/fukushijigyoshashido/1002968/1052129.html>



3 静岡県の今後の取組

身体拘束の廃止に向けては、事業所と家族、行政等の協働した取組により、拘束者数、拘束率の改善や、家族の理解の促進が図られてきたと考えています。

今後、さらに身体拘束ゼロを進めていくためには、こうした**地道な取組を継続しながら、ケア技術の向上や工夫等により、身体拘束の主な原因となっている経管栄養や、おむつを外していくことも重要**であることから、研修等の中で先進的な取組を紹介してまいります。

また、事業所への**運営指導等において、引き続き身体拘束廃止を重点事項として指導**をしていくとともに、**身体拘束廃止を推進するための研修、啓発に努めていきます。**

4 身体拘束廃止フォーラムの開催

実施方法	会場開催と動画配信形式のハイブリッド方式
会場開催	令和8年1月26日(月) 午後1時から
会場	静岡県総合社会福祉会館シズウェル703会議

	室 (静岡市葵区駿府町1-70)		
	内容	講演	「高齢者の権利擁護と身体拘束廃止」
		講師	東洋大学福祉社会デザイン学部教授 古川和稔(ふるかわ かずとし)氏
動画配信	令和8年2月20日(金)～3月13日(金) 視聴を御希望の方は下記の介護福祉士会にお問い合わせください。		
問合せ先	一般社団法人 静岡県介護福祉士会 事務局 TEL 054-253-0818		

提供日 2026/01/19
タイトル 「人権講演会」聴講者を募集します！
担当 健康福祉部 福祉長寿局地域福祉課
連絡先 人権同和対策室
TEL 054-221-2303



令和7年度第2回人権講演会

「今から取り組む、私自身の権利擁護 ～私らしく、生ききるために～」をオンデマンド配信で実施します！

現在、認知症になっても、地域の中で安心して過ごせる居場所づくりが各地で進められています。本講演会では、高齢者の生活の現状を知っていただき、認知症への正しい理解を深められます。また、本人の意思を尊重するための意思決定支援、増加する高齢者の消費者被害を防ぐ具体策、見逃したくない虐待のサインも学べます。

「今」から、いつかの私のために、御自身の権利擁護についても学んでみませんか？

記

- 1 対象者
県内にお住まいの方(どなたでも)
- 2 配信期間
令和8年2月3日(火)9時から2月24日(火)16時まで
* 講演動画は概ね90分です。
* 配信期間中の御都合の良い時間に聴講してください。
- 3 講師・演題
川端 伸子 氏
一般社団法人 権利擁護支援プロジェクトともす 代表理事
一般社団法人 高齢者虐待防止学会 理事
「今から取り組む、私自身の権利擁護 ～私らしく、生ききるために～」
- 4 定員
上限なし(要事前申込、聴講無料)
- 5 申込期限
令和8年1月30日(金)まで
以下のいずれかの方法でお申込みください。
(1) 申込みフォーム: <https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/userLoginDispNon?tempSeq=18921&accessFrom=>
(2) メール: jinken@pref.shizuoka.lg.jp
※必須事項: 御名前、電話番号、メールアドレス、聴講予定人数
件名は「人権講演会申込み」
- 6 留意事項
・講演会を収録したものをYouTubeに限定公開します。
・聴講にはURLが必要ですので、事前にお申し込みください。
・配信を御覧になるには、WEB環境の整ったPC・スマートフォン等の端末が必要です。

▼詳細はこちらから (静岡県人権啓発センター公式ホームページ)
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/jinkenpo/jinkencenter/1002889/1075081/1078924.html>

提供日 2026/01/19
タイトル ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 観光政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3638



令和7年度 第9回 ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します

県とNPO法人子ども未来は、幼少期からふるさとに興味を持ち、その魅力を学び、自ら発信できる子どもたちを育成するため、県内各地域で、「ふじのくに子ども観光大使認定講座」を開催します。

今年度、第9回目の講座では、「伊豆わさび」について、食べくらべや収穫体験をとおして伊豆わさびの秘密を学びます。

1 子ども観光大使認定講座

「外国人が夢中になる『伊豆わさび』の秘密を学び、わさび博士になろう」

(1) 日 時：令和8年1月24日（土）午前9時45分から午後0時30分まで
(受付開始：午前9時30分)

(2) 会 場：伊豆わさびセンター（伊豆市原保116-1）

(3) 対 象：県内在住の小・中学生 15名程度

(4) 内 容

- ・わさびに関する授業
- ・センター内見学・VR体験
- ・わさび食べくらべ
- ・わさび収穫体験（わさび田（伊豆市筏場1061）へ移動して実施。
天候等により実施しない可能性あり。）

2 子ども観光大使とは

地域を支える観光人材の育成を推進するため、県内小中学生を対象に、県内各地域で、地域の歴史や文化等を学び体験できる講座を開催しています。

講座に3回以上参加し、観光俳句やハガキ等で、地域の魅力を発信するなどの条件を満たした子どもたちを「子ども観光大使」として認定しています。

3 今後の予定

・令和7年度 第10回 ふじのくに子ども観光大使認定講座

日付：2月7日（土）

場所：キウイフルーツカントリー JAPAN（掛川市上内田2040）

内容：キウイフルーツカントリーで焚火体験をしよう

・令和7年度 ふじのくに子ども観光大使認定式

日時：3月22日（日） 午前10時から11時まで

場所：県庁西館4階第一会議室B

内容：子ども観光大使の認定条件を満たした子どもたちに対し、認定証を授与します。

[主 催] NPO法人子ども未来、静岡県

[事務局] NPO法人子ども未来

提供日 2026/01/19
タイトル 静岡県パラアスリート発掘競技体験プログラムの開催
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3375



パラスポーツの次世代を担う選手を発掘するため
「パラアスリート発掘競技体験プログラム」を開催します！

1 概要

パラスポーツの次世代を担う選手を発掘するため、障害に応じた走・跳・投の基本スキル測定や、県内パラスポーツ競技団体による競技体験・相談会を、以下のとおり開催いたします。

今回のプログラムには、県ゆかりのパラリンピアンである佐藤圭太選手(藤枝市出身)も参加し、競技体験や指導などを行っていただきます。

2 内容

項目	内容
日時	令和8年1月24日(土) 13:15~16:00
場所	静岡県草薙総合運動場このはなアリーナ(静岡市駿河区栗原19-1)
参加者	158名(1月14日時点)
内容	12:45~13:15 受付 13:15~13:45 オープニング 13:45~15:45 身体測定・運動機能測定 競技体験会・相談会 15:45~16:00 クロージング
ゲスト	佐藤 圭太 選手(静岡県パラスポーツ応援隊) ・藤枝市出身 ・リオ2016パラリンピック 400mリレー 銅メダル

3 取材について

取材いただける場合には、別紙:取材申込書を1月23日(金)正午までにメールまたはFAXにて、以下申請先まで送付願います。

取材申請先:(公財)静岡県障害者スポーツ協会 担当:中野
TEL :054-221-0062 FAX :054-651-2600
メール:s-spokyo@za.tnc.ne.jp

発掘体験プログラム、パラスポーツ応援隊に関する問合せは下記県担当まで御連絡ください。
担当:生涯・パラスポーツ班 牧野(054-221-3375)

提供日 2026/01/19
タイトル 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第19回生物多
様性部会専門部会の開催
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-2963



静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 第19回生物多様性部会専門部会を開催します

リニア中央新幹線事業が周辺地域の自然環境に及ぼす影響とその保全措置について検討を行う、静岡県中央新幹線環境保全連絡会議「生物多様性部会専門部会」を以下のとおり開催します。

- 日時
令和8年1月21日（水）午後2時から4時30分まで
- 場所
県庁本館4階議会特別会議室
- 出席予定者
委員（下表）、事業者（東海旅客鉄道株式会社）
県（静岡県中央新幹線対策本部長（平木副知事）ほか）
オブザーバー（国土交通省鉄道局 ほか）

【生物多様性部会専門部会委員】

氏名	職等
○ 岸本 年郎	ふじのくに地球環境史ミュージアム学芸課長兼教授
板井 隆彦	静岡淡水魚研究会会長
鵜飼 一博	静岡県立農林環境専門職大学短期大学部准教授
加茂 将史	国立研究開発法人産業技術総合研究所 ネイチャーポジティブ技術実装研究センター主任研究員
島田 知彦	愛知教育大学教育学部准教授
竹門 康弘	大阪公立大学国際基幹教育機構客員研究員
☆ 増澤 武弘	静岡大学客員教授
村上 正志	千葉大学大学院理学研究院教授

【地質構造・水資源部会専門部会委員】

氏名	職等
○ 森下 祐一	静岡大学客員教授
丸井 敦尚	一般社団法人地下水技術協会会長

○：専門部会長
☆：リニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議 委員（国土交通省）

- 議題
今後の主な対話項目「II 生物多様性編」に係るJR東海との対話
・沢の上流域調査
・生物への影響予測
・大井川本流の流量及び水質・水温変化
・高標高部の湧水と地下水のつながり
・順応的管理のシナリオ

5 **一般傍聴**

- ・希少種保護の観点から、会議室での一般傍聴は不可とします。
- ・会議の様子は県のホームページ（ふじのくにメディアチャンネル）において、リアルタイムで配信します。希少種の具体的な生息・生育場所に関する議論が行われる場合は、一時的に音声を停止することがあります。

6 **取材等**

- ・取材を希望される方は、会場まで直接お越しください。（午後1時30分受付開始）
- ・会議終了後、県庁本館4階 議会401会議室において、囲み取材を行います。

7 **会議資料**

会議開催前に、会議資料を県ホームページ「リニア中央新幹線整備工事に伴う環境への影響に関する対応」に掲載します。

[県ホームページURL]

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/1057230.html#group2>

提供日 2026/01/19
タイトル <会場変更>【当日取材希望】
～静岡県と駿遠三菱自動車販売株式会社との災害
応急対策協定締結式を開催します！～
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 政策班
TEL 054-221-3596



【当日取材希望】
～静岡県と駿遠三菱自動車販売株式会社との災害応急対策協定締結式を開催します！～

※実施場所が変更になりました。(1月20日(火)14時)

駿遠三菱自動車販売株式会社と、車両帰宅等支援ステーションを設置することを目的とした災害応急対策協定を締結します。
なお、本協定の締結に当たり、静岡県と包括連携協定を締結している三井住友海上火災保険株式会社様に多大な御協力をいただきました。

- 1 協定締結式
 - (1) 日時：令和8年1月21日(水) 午前11時から11時30分
 - (2) 場所：~~静岡県庁別館5階危機管理センター(東)~~
静岡県庁東館2階しずおか情報ステージ
 - (3) 出席者：静岡県危機管理部長 齋藤 耕司
駿遠三菱自動車販売株式会社 代表取締役社長 大畑 勝慶
三井住友海上火災保険株式会社静岡支店 支店長 牛島 大介(立会)
 - (4) 内容：協定書の手交、写真撮影ほか

2 協定の主な内容

区分	詳細
名称	災害時に車両で帰宅等する者の支援に関する協定
目的	車両帰宅等支援ステーションを設置し、災害発生時等に公共道路が途絶したため、帰宅等するのが困難な者のうち、車両で帰宅等する者を支援すること。
内容	支援ステーションを設置する。 (駐車スペース、水道水、トイレ、通行可能な道路に関する情報等を提供)

- 3 取材について
直接会場にお越しください。

提供日 2026/01/19
タイトル 沼津財務事務所における申告書（控）の誤送付について
担当 財務部 税務課
連絡先 税務課 沼津財務事務所
TEL 税務課 054-221-2850・3509
沼津財務事務所 055-920-2031



1 概要

沼津財務事務所において、送付先の確認の不徹底等により、送付先を取り違えたことで、法人県民税・事業税の確定申告書(控)を誤送付する事案が発生した。
当該法人2社に謝罪の上、誤送付した確定申告書(控)を正しい送付先へ手交した。
今後は、封入者及び照合者のダブルチェックを徹底することで再発防止を図る。

2 経過

12月16日	<ul style="list-style-type: none">・A社からの法人税確定申告書(原本及び控)を受領、申告書(控)を返送するため、県税システムによりあて名用紙を印刷。・あて名用紙を作成する際、担当者の不注意から誤った送付先を印刷したが、発送の際のダブルチェックを怠ったことで、誤りに気付かず発送した。
12月25日	<ul style="list-style-type: none">・B社より、A社の申告書(控)が送付されたとの連絡があり、誤送付したことが判明。・B社を訪問し、謝罪の上、書類を回収。
12月26日	<ul style="list-style-type: none">・A社を訪問し、謝罪するとともに事情を説明した。

3 再発防止策

- あて名と内容物の確認を徹底する。
- 発送の際、封入者と照合者のダブルチェックを徹底する。

提供日 2026/01/19
タイトル 【変更】「駿河湾フェリー×航路さんぽ」日本一を巡る伊豆・静岡旅ラリーを実施します！
担当 総務部 東部地域局地域課
連絡先 地域課
TEL 055-920-2139



※駿河湾フェリーの運休期間延長に伴い、運休期間中に限り、スタンプ設置場所が変更となりました(2月4日 14時)

「駿河湾フェリー×航路さんぽ」
日本一を巡る伊豆・静岡旅ラリー」を実施します！

静岡県には、日本一高い山「富士山」や日本一を誇る「プラモデル製造」など数多くの“日本一”が存在します。県では、駿河湾フェリーを使って伊豆地域・静岡市内の“日本一”を巡るスタンプラリーを実施します。日本一深い駿河湾を横断する「駿河湾フェリー」をはじめ、日本一のプラモデル製造を支える「BHCPDII MUSEUM(バンダイホビーセンター新工場)」や、幕末期に日本初の開港場となった下田港に近接する「道の駅 開国下田みなと」など、全8か所を巡るスタンプラリーです。
スタンプ4個取得から豪華景品が当たる抽選に応募可能です。

1 実施概要

項目	内容
日時	令和8年2月6日(金)～3月23日(月)
スタンプ設置施設	1 駿河湾フェリー(船内)※ 2 BHCPDII MUSEUM(バンダイホビーセンター新工場)(静岡市) 3 清水魚市場 河岸の市(静岡市) 4 テラッセオレンジトイ(伊豆市) 5 黄金崎公園休憩施設 こがねすと(西伊豆町) 6 国指定重要文化財 岩科学校(松崎町) 7 石廊崎オーシャンパーク(南伊豆町) 8 道の駅 開国下田みなと(下田市)
スタンプ取得方法	各施設に設置してあるスタンプ台紙に押印
賞	スタンプ取得数に応じて抽選で60名様に景品贈呈 ・静岡・伊豆地域特産品5,000円相当 ・バンダイホビーセンター工場見学ペアチケット ほか
主催/協力	主催:静岡県 協力:(株)BANDAI SPIRITS

※ 駿河湾フェリーの運休期間延長(2月13日まで)に伴い、運休期間中のみスタンプ設置場所を以下のとおり変更します。
変更前 「駿河湾フェリー(船内)」
変更後 「駿河湾フェリー(清水港乗り場窓口)」
(その他備考)
○窓口の営業時間は9時から18時です。
○運休については駿河湾フェリーHPを御確認ください。
○運航再開後はスタンプを船内に設置します。

詳細は東部地域局HPを御確認ください。
(<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/chiikikyoku/tobuchiiki/1054319/1079214.html>)

2 PRイベント【取材希望】

下記の日程で、スタンプラリーの実施前PRイベントを実施します。

日時:1日目:令和8年1月23日(金)12時から

2日目:令和8年1月24日(土)10時から

場所:JR静岡駅コンコース(アスティ前)

内容:PRブースでのチラシ配布

※JR駅敷地内での取材、撮影等については、事前に以下の連絡先への連絡・手続等が必要となりますので、直接お申し込みください。
連絡先:JR東海静岡広報室

